臺灣日日新報　夕刊
三月十六日
夕刊定價一部貳錢
發行所　臺北市榮町四丁目三十二番地　臺灣日日新報社
[illegible]

內務は首相兼攝
臨時議會終了まで

（東京十六日發電通至急報）內務大臣は議會終了後迄犬養首相が兼攝する事となつた

久原氏異議を唱へ
內閣改造に一波瀾
親任式を前にして

【東京十六日發電通】中橋內相の辭任に伴ふ內閣の異動は十五日夜既報の如く內定した所、同夜十二時久原氏は犬養首相を訪問し政府人選に異議を唱へ黨內の情勢により暫く內務大臣は首相兼攝を以つて進むべきことを極力主張する所あり、十六日午前九時再び犬養首相を訪問し、同樣意圖を强調し前後三時間に亙つて懇談した、この結果人選異動を生ずるに至るやも知れず、兎に角犬養首相は午後一時鈴木氏を招いて協議決定することとなつたが、何れにしても親任式は本日午後となる模樣である

繼續委員會の形勢
日本にとり不利
空想理論家が多くて

【ゼネバ十五日發電通】十九ケ國委員會の形勢は日本に取つて甚だ[illegible]さるる節が尠くない、即ち睨みの利くイギリス外相サイモン氏が歸國して、航空相ロンドンデリー氏が代つて代表となつた爲め、人間中で聯盟の事情をよく認識し、精神的に働き掛けるのはフランス位のものであるし、小國中で正論を吐き異彩を放つたギリシヤ代表ポリテイス氏は辭退し、後は空想理論家が大部分故、現地交渉がうまく行かぬ場合に於ては認識不足の新行動を繰返す惧れなきを保し難い模樣である

建國式に參列して
「空前の盛儀を觀る」
臺日社を代表して
滿洲國首都にて　小濱通信員

世界史上に一新紀元を劃する大滿洲國の芽出度い建國式の佳き日は來た、特記すべき大同元年三月九日午後三時十五分、[illegible]市政公署の大禮堂に於て[illegible]された元首溥儀氏臨席の下に莊嚴の古典に則り式は嚴肅且つ壯麗裡に執行された ◇

余は本社を代表し特に臨場の光榮に浴するを得、此空前の歷史的盛典を參觀して、以つて我臺日の讀者へ報道するの光榮を兼ねて欣快とする

◇

午後二時半、典禮官の先導にて式場に入る、式場たる大禮堂は中庭を挾む正廳一棟の七間四方の稍ささやかとも見ゆる一室だ、支那好み大和好みで裝飾され、シヤンデリヤが燦々と輝き、白薔薇、白百合、白蘭の名花の鉢が式場に馥郁たる芳香を放つ中に、目の醒めるやうな紅梅が點綴され爽々しい此大禮堂は、靜肅の內に盛典を待つ

◇

參列の光榮に浴した內外の大官名士は、南面せる玉座の前を執政御通路をさし挾み東西に分れて著席、玉座の直前の西側には支那盛裝を凝らした二名の典禮官と、鄭孝胥氏、臧式毅氏、[illegible]氏など滿朝の老臣代表者十名が佇立し、其東側には本庄關東軍司令官、內田滿鐵總裁、[illegible]守備隊司令官、板垣關東軍高級參謀、[illegible]關東軍特務部長を始め石井吉林[illegible]領事以下各領事、外人記者等何れも向ひ合つて著席し、これと丁字形になつて、東北行政委員長張景惠、同委員臧式毅、熙洽、馬占山、湯玉麟の諸氏及び文武官代表二十名、各省縣民代表二十名が四列となつて著席すれば、其後方に特に選ばれた余等內外新聞通信社代表が著席する

◇

一同著席終るや、此時一段と高き[illegible]裡に、別棟の便殿を出られた執政溥儀氏は、金モールの金色燦然たる執政服を著し、張海鵬將軍の先導にて南入口より式場に入られる、一同[illegible]裡に執政就任の儀式が行はれた、先づ張景惠氏[illegible]臧式毅氏が滿洲國執政印と國璽を捧呈し茲に溥儀氏は執政官に就任した

◇

かくて、[illegible]式官始め參列者一同執政溥儀の禮が行はれ、[illegible]に對して執政より答禮ありたる後、大[illegible]外人側を代表して恭しく[illegible]を朗讀し、一同最敬禮を行ひ式を終るや新興滿洲國の前途を祝ぐ莊嚴なる奏樂が場の內外に溢れる裡を新執政は[illegible]とした面持ちで粛々として退場あり、次いで一同記念撮影後新國旗掲揚式を嚴かに行はれ午後四時式は終了した

寫眞說明

上は滿洲國元首溥儀氏の近影、下は首都長春で行はれた建國式式場に向ふ軍樂隊

臺銀も利下げ
大體に於て一厘方
十八日から實施

臺灣銀行では十六日、日銀の公定歩合引下げに追從して島內貸出利率を次の如く改正發表した

昨年十一月日銀公定歩合日歩二厘引上げを發したる際、當行島內貸出は特殊事情に鑑み大體一厘方の引上に止めたるに付今回當行は日銀金利引下に追隨するも、其の程度は前回の引上分を引下ぐる程度とし、大體一厘方來る三月十八日より引下げ、次の通り實施する事となれり

貸出種類	定利率
商業手形	二錢以上
移出荷爲替	二錢乃至二錢三厘
國債擔保	一錢九厘
有價證券擔保	二錢二厘乃至二錢四厘
農業倉庫證券擔保	二錢三厘以上
輸出前貸（信用狀付）	年七分

日銀に追隨
他に意味はない
吉田理事は語る

臺銀利下發表につき同行吉田理事は往訪の記者に次の如く語つた

今回の利下げは全く日銀に追從したもので、別段な意味はなく、ただ日銀が利率を日歩二厘方下げたのに對し當行は一厘とした、これは前回日銀が利上げの時、二厘方引上げたのに對し當[illegible]島の特殊事情に鑑み

一厘方

引上げに止めたので、今回は日銀が引戻しと同じ意味で當行も一厘の引下げにした、この事は一つは日銀は政府の中央銀行として銀行の銀行であるが、當行は特殊銀行として本島の中央銀行でもあるが、一面直接民間を相手の一般營業もやつてゐる立場上、どうしても日銀と同一步調は取れない、この點については得意先關係に於ても豫期されてゐたことと思ふが、充分諒解して貰へることと思ふ、尙ほこのたびの利下げ決定までに多少遲延したのは最も

愼重に

考査を要したためで、朝鮮銀行の如きは未だ決定に至つてゐない、次に預金利子の改正については銀行營業の立場から當然何とかしなければならぬことになるが、內地の一般銀行の現狀では種々の複雜な事情もあつて今日直ちにオイソレとはゆくまい、尤もいづれ通貨の膨脹で金融の緩和は免れまいからこれも要するに時期の問題であるかも知れぬ

米日爲替反騰

【ニウヨーク十五日發電通】十五日紐育の當地爲替市場は米日爲替三十二弗三十五仙と五十仙方反撥した

海軍委員會に
決議文提出
ドイツ代表から

【ゼネバ十五日發電通】軍縮會議海軍委員會は十五日午前十時三十五分開會、一般委員會の航空國際化に關する起草委員會は午前十時四十分から開會された

◇

【ゼネバ十五日發電通】本日の軍縮會議海軍委員會に於てドイツ代表フオン・ライエンバーベン男はヴエルサイユ講和條約に依つてドイツに課せられた特殊制限に關し攻擊的陳述をして曰く「軍縮條約草案第五十三條に包含された既存條約の神聖なる原則が政治委員會に依つて決定されるまでは海軍委員會は之が判定を提議することは出來ぬ」次でライエンバーベン男は極めて流暢な英佛語を使ひ分けて排水量六千噸以上口徑五・九インチを超ゆる砲を搭載する艦船を定義した決議文を提出せしめた

その日その日

○臺灣の官界地震、初動が意外に大きかつた、この餘震は三等官以下にも及び全島的に亙らう

○官吏任命の哲理を臺灣の官界くらゐ深刻に味はされる所も少いだらう、新陳代謝も度が過ぎる

○八ケ月とか十ケ月とかの短命の人もある、まるで蜉蝣の如しだ

○勅任級には貫祿の上から見て[illegible]なのが若干ある、が因緣と手腕とは勿論別箇の問題

○[illegible]コレで督府幹部の氣分を一つにしピッチを揃へて統治に當り得る陣容だけは漸かに整うた

○中央政府も中橋內相の辭任で一部改造、[illegible]一致の入閣も遂に浮かばず

○內相の椅子を挾んで鈴木、床次の綱引は、軍配鈴木に揚がり、その腕を益々有名にするわけ

○滿洲國からの通知に米國は默殺とある、變な手際を先に出したものだから自ら縛られたのだ

○日滿關係が確認すれば滿洲國政府はやつて行ける、ドンマイ

○[illegible]は治安だ、[illegible]のラツパばかりで兵匪や馬賊が相變らず暴ばれてゐては結局不[illegible]

督府辭令

三月十五日

督府交通局技師　池田季苗

陞敍高等官一等　督府技師兼督府交通局技師　正五位勳四等　栗山俊一

督府交通局技師　從五位　加藤[illegible]

陞敍高等官二等（各通）

督府技師從五位勳六等　福本林作

督府中央研究所技師　從五位勳六等　菅野修一郎

敍任督府技師　督府交通局技師兼督府技師　長沼後造

臺北帝國大學附屬農林專門部教授　上原惠迪　金森直吉

陞敍高等官三等（各通）

督府交通局副參事　香取吉藏

陞敍高等官四等　督府警察醫官　野谷昌俊

陞敍高等官六等　督府交通局技師　堀口軸一郎

依願免本官（以上內閣）　堀口軸一郎

三月十四日

督府交通局技師　堀口軸一郎

三級俸下賜

三月十五日

督府交通局技師　池田季苗

三級俸下賜

一級俸下賜　督府技師　栗山俊一

四級俸下賜　督府交通局技師　加藤[illegible]

一級俸下賜　督府技師　福本林作

一級俸下賜　督府中央研究所技師　菅野修一郎

一級俸下賜　督府交通局技師　長沼後造

三級俸下賜　同　上原惠迪

三級俸下賜　臺北帝國大學附屬農林專門部教授　金森直吉

五級俸下賜　督府交通局副參事　香取吉藏

三級俸下賜　督府警察醫官　野谷昌俊

六級俸下賜

人事

▲二神駿吉氏（[illegible]）十六日內地へ

▲中村明人氏（陸軍省兵務局步兵中佐）十六日內地へ

▲林炎作氏（甲子園ホテル專務取締役）十五日來臺（鐵道ホテル）

▲前田稔靖氏（[illegible]）十五日來臺（鐵道ホテル）

▲山下秀造氏（[illegible]）十六日出府（朝陽號）

▲星野眞三郎氏（[illegible]）十六日來北（朝陽號）

無絃琴

今度の人事異動で[illegible]の[illegible]に火した異常なく、何んだかあらしはもう過ぎたか―と言うた風な情勢にあるらしいが、その點につき某官曰く「何しろ總督府の總務長官の下で警務局といふ重要な部局に重大性をもつて來たので其等の官等にも前と際か違つた空氣が漲つて來たやうです▲何かといふ[illegible]、河原田、木下の諸長官時代は自身も[illegible]、[illegible]と思ひ切つて手を[illegible]した、その[illegible]め取り[illegible]された三等官は後進が頭の上をどしどし飛び越えて行くので何とも拍子に困づらくなり、世間からは「[illegible]者」などと言はれうろたへたものですが、今度の如く上に納まつて[illegible]先輩が上に納まつて[illegible]者擾ひもされず閑職にならずに濟みます、コレが三等官には切めてもの慰物で多く文官[illegible]通り二等官[illegible]」と

火の鳥　(42)

中村星湖作
吉本雅生畫

美くしい子供（五）

「きみはたにのゆり
みねのさくら……」

その說女の歌かどうかは解らぬが、それに似たやさしい、物かなしい節が、窓の[illegible]に白んでゆくアトリエの片隅で繰返された。彈き手はいつか、床几にぐつたりと腰をおろして、へんに[illegible]みた猫背をこちらに見せてゐた。

人々が、ほこりつぽい絨毯の上に死骸のやうに寢倒れたなかで、秋山はやはり身を[illegible]へながらも片肘を突いて、掌に顎を載せてぢつとそのかすかな樂の音に聞き入つた。

すると、なんといふわけもなく瞼が目がしらににじんで來た。[illegible]くなつたためかと思つたが、そのためばかりではなかつた。新城にもそんな優しい一面のあることを知つたからだつた。

「君は誰だつけな?」

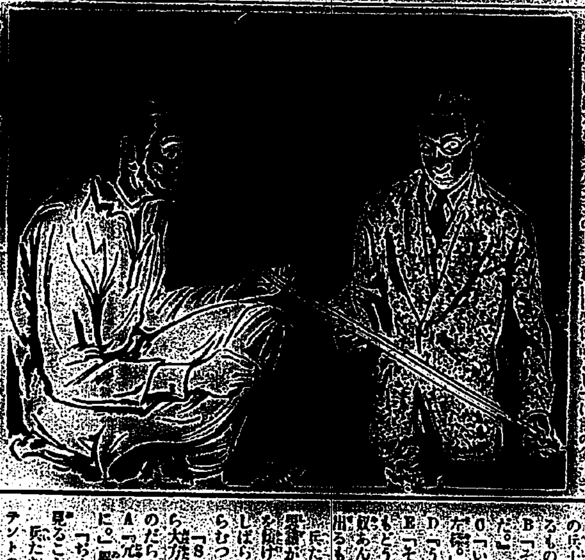
汚れてほころびの切れた和服を著込んで、道化師[illegible]か何かのやうに絨毯を膝まで垂れてゐる、四十五、六の年配の藝術家は、火の消えかかつた暖爐の火桶に石炭をつぎ足したり、電燈の球を[illegible]の弱いのに變へたりしてから、改めて秋山に聲を掛けた。

「ましたか。」「お目にかかるのは初めてですよ、あなたのお名前だけは承知して[illegible]」秋山は答へた。「申しおくれましたが、僕は秋山といふ者です。」

「へえ、ここへは初めてかい?ぢやあ、僕の集めた刀劍類を見てくれよ。」

さう言つて、アトリエの主人は壁に立てかけてあつた日本刀や槍や長刀を部屋のまん中へ持ち出した。

このアトリエへ入つた瞬間に、秋山は裝飾品としては[illegible]



[illegible]の猫背は次第に低くなつた、そしてオルガンに倚りかかつて假睡する樣子だつた。寐て置いたら倒れる、怪我をするかも知れない。さう思ふと、秋山は跳ね起きてそれに近づいた。

「新城さん、あぶないですよ、下に來てお休みなさい。」

さう言つて、かれが抱き起こすと、新城は「うむ、うむ」と[illegible]で答へて、よろよろと二歩ばかり歩いたが、直ぐにぐしやりと床上にしやがんで、やがて長々と手足を伸ばした。

「これぢや風邪を引くかも知れない。」

秋山はさう獨りごちながら、何か掛けてやる物はないかと見廻した。その時、部屋のまん中に起き[illegible]つた主人が言つた。

「[illegible]いてやりなさい。」

かれは[illegible]の毛布を掛けてゐたのであつたが、[illegible]上に重ねた毛布は既にほかの客たちに分けてやり、最後の一枚を新城にかけさせたのだつた。

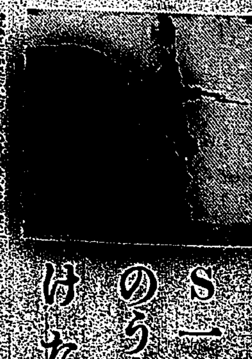
[illegible]る骨董品や、[illegible]の異樣な風采やに氣付いてはゐたが、日本人としては別に珍しい物のことでもなかつたので、さして氣にとめてゐなかつた。しかし、今、親しく[illegible]してゐるうちに、この男が巴里[illegible]の日本畫家の間では非常に有名な男であるのに思ひ當つたのだつた。

「ねえ君、これは僕が巴里の市で[illegible]たのだが、これこの通りちやんと××の銘がある。立派な寶物だ。それから、あれ、あの天井に掛けてあるのは……」

そんな事を言ひながら、かれは古刀や古槍の鞘を拂つたり、鍔を外したりして秋山に見せた。

「かういふ物が、日本から何時の間にかドシドシ外國へ流れ出てゐたんだ。毛唐には刀のよしあしは解りやしない。多くは鞘の[illegible]や彫刻などを珍らしがる。[illegible]だけはづして高價で[illegible]して、刀身などは[illegible]骨董市[illegible]へ出してしまふ。[illegible]たつて[illegible]まらない話さ。いい物を見つけると、僕は大抵買取つて來る。」

S一等兵のうちあけた話



[illegible]

A「どうだい今日のSの元氣は!」

B「全くだよ。あの野郎[illegible]がつて、まるで[illegible]のものの樣に[illegible]やがる。」

C「さうだよ。山でも河でもいつも眞先かけて行きやあがる。」

D「うむ。」

E「いつそのこと弾丸にでもあたつてくたばりやいいに……」

A「おいおい冗談いふなよ。[illegible]の兵士一人でも[illegible]に死なせてなるものか。」

B「それもさうだ。」

C「いや左樣[illegible]」

D「うむ」

E「それにしてもどうしてSの奴あんな元氣が出るものかな」

[illegible]

「Sは[illegible]の山育ちだと云ふから大[illegible]のだらうよ。」

A「冗談ぢやない――[illegible]に。」[illegible]

「ちやいつそのことSに訊いて見ることにしよう。」

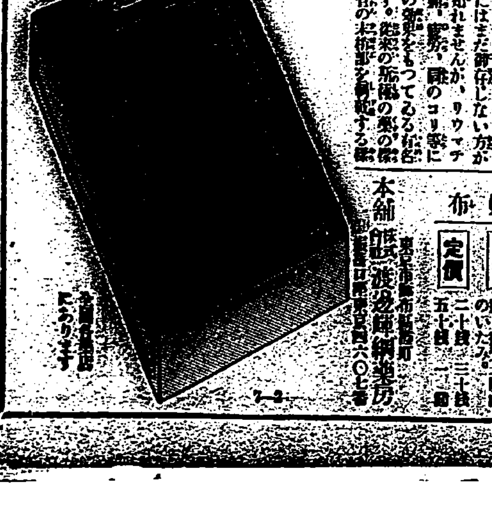
[illegible]

「これだよ。[illegible]おくりものなんだがね。」

[illegible]

妙布――といつても[illegible]

[illegible]



妙布
主効　リウマチス、[illegible]
定價　二十錢　三十錢　五十錢　一圓
本舗　[illegible]渡邊藥房

上海事件の下交渉 依然停頓狀態

英公使の折衷案も 日支の同意を得ず

【上海十六日發聯合】十五日も英國總領事館で松岡洋右、重光公使等は英、米、佛、伊各公使及び支那側郭泰祺[illegible]と非公式會見を遂げたが、重光公使は先づ中心[illegible]白紙の態度で會議を開き、撤兵手續その他の取極めはその上で商議したいと提言せるも、支那側は日本軍の無條件撤兵を先決問題と主張し、英公使より折衷案を提示したが、彼我の同意を得ず、且つ安全保障問題に就ては關係國の認識不足もあり、非正式會談が如何なる程度まで進展するか重大視さる

事態は漸次緩和

近く交渉開始に 南京政府で決定

【上海十六日發聯合】南京政府は顧維鈞、郭泰祺を代表に任命し英米佛公使を通じて日本側と停戰交渉を開始せしむるに決定した、支那側はランプソン英公使の折衷案で日支の距離も漸次接近し、重光公使も原則に於て撤兵を承認すると同答し、形勢漸次緩和し來り近く交渉を開始すると稱してゐる

相當長期に亙る 商議に入らん

日本の占據地區に 國際軍を駐屯させて

【北平十五日發聯合】上海にかける國交會は支那側の不誠意に鑑み[illegible]では日本軍の占據地區に日、英、米、佛、伊五ヶ國の國際軍を駐屯せしめ、第一段の商議を見たる後に損害調査を中心とする相當長期に亙る商議が行はれるであらうと

顧維鈞が 代表拒絶

日支交渉の

【上海十六日發聯合】顧維鈞は汪兆銘、羅文幹より再度要請任命して來た日支交渉支那側首席代表の就任を拒絶した

破壞半壞家屋 約十六萬戸

死傷行方不明約二萬 支那一般市民の損害

【上海十六日發聯合】上海市社會局の調査に依れば上海、閘北、呉淞、江灣一帶の戰區における支那一般市民の損害は左の如くである

破壞半壞家屋　十六萬戸
死亡者　二千名
行方不明　一萬四百名

邦人の損害 二億兩に達す

事件發生以來一月半で

【上海十五日發聯合】本事件發生以來一月半に在留邦人の受けた損害の總額は目下不明であるが[illegible]其他業務停止に依る間接の損害も入れ尠くも二億兩に達する、目下商工會議所で調査中であると共に之が損害額の取纏めを急いでゐる

報國機第一號 上海に輸送

○○○で組み立て中

【上海十六日發聯合】軍艦○○で輸送された國民よりの獻上飛行機報國第一號は○○○で組立中であるが當局では國民の熱誠に酬ゆべく海軍機と共に使用する筈

チヨツと出て來い蔡廷楷 腰の軍刀が泣いてゐる

塹壕內で兵隊さんの歌

【上海十五日發本社特電】第十九路軍膺懲の我軍將士は手作つたか次のやうな歌が兵隊さんの間に盛んに唄はれてゐる

一、チヨツと出て來い蔡廷楷、軍刀が泣いてゐる、物見遊山に海山越えて出征したのぢやない

二、これでお前も日本に歸りや、家の寶刀が收まらぬ、夜毎夜毎に荒れては困るチヨツと出て來い蔡廷楷

邦人慘殺事件で遺憾を表明

【上海十五日發聯合】去る五日の[illegible]騷動の時、共同租界內で邦人が支那巡捕の爲め慘殺された事件に付き、村井總領事より租界當局に抗議したに對し、十五日市參事會長マクノートン氏より村井總領事宛工部局として深甚なる遺憾の意を表する旨回答して來た

敵が敷設した 地雷火爆發

閘北方面で 二名死傷

【上海十五日發聯合】本日閘北方面に[illegible]を驚かしたが、右は敵が退却に際して敷設した地雷火が爆發したもので、支那側の閘北救護隊十名中一名即死、一名瀕死の重傷を負うた

敵の便衣隊 我軍に發砲

劉河鎭に於て

【上海十五日發聯合】十四日夜十一時半劉河鎭にある我が部隊の前面に敵の便衣隊現はれ、我軍に發砲したが、我軍が應戰したので、これを撃退し、二名を捕虜として憲兵隊へ引渡した

四十隻を 強制徴發

黃浦江上流で

【上海十六日發聯合】昨日午後黃浦江上流閔行鎭で荷役中のライター四十隻は突如支那兵に襲はれ強制徴發し去られた、右は支那軍が松江附近に堅固なる陣地を構築する資材である

[illegible]ためセメント、[illegible]を行はんとするものゝあり、之がため上流區域に緊張中の外國船は中流ブイに移るもの多く、支那側船舶[illegible]にも大恐慌を來してゐる

排日ビラを 剝がす

見苦しい狼狽振

【南京十五日發聯合】國民政府は聯盟調査團の來京を控へて、本日から俄に多數の人夫を雇ひ、市中の排日ポスターを剝がし始めた、排日事件は知られぬ調査團の眼を晦さんとする魂膽らしい

學生運動を 學良が嚴禁

【北平十五日發聯合】張學良は東北軍公安局市黨部聯合會議を開いた結果、學生の民外運動及び學校內政治的集合を嚴禁する徹底的彈壓方針を決定し、即時管內各機關に命令した

鮮人渡臺者の 制限を圖る

日月潭工事目あてに 便船毎に數名來臺

【基隆電話】最近內臺航路船で日月潭へあてもなくやつて來る鮮人の數がふえ、一船少くとも二、三名はあるので、[illegible]これが鮮人勞働者の制限をはかる事となり、何らの紹介もなく唯大工事の名に憧れて漫然やつて來る鮮人に對しては[illegible]

新任者、東京出發

總督より一船早く

【東京支局特電十五日發】[illegible]

專賣局長 田端新

[illegible]

如才ない挨拶振り 新臺中州知事竹下

[illegible]

臺南州知事に今川新

[illegible]

白勢、三宅兩氏 退官の挨拶

それぞれ會議室で

白勢前交通局長は十六日午前十時より[illegible]

中瀨前專賣局長 別れの挨拶

局長代理に事務引繼

中瀨前專賣局長は十六日午前十時[illegible]

猪股前知事 告別挨拶

內海新知事と あす事務引繼

【新竹電話】猪股新竹州知事は十五日午後一時から職員全部を會議室に集め告別挨拶を行つた、又內海新知事は十七日午前十時三分著列車にて一先づ赴任[illegible]

新文教局長から挨拶電報

新文教局長安武直夫氏より本社長に宛十五日次の如き挨拶電報が屆いた

[illegible]

新舊知事の 事務引繼ぎ

けふ知事官舍で 盛んな平山氏送別會

平山前臺北州知事は十六日午前七時[illegible]

內海前市尹 告別の挨拶

あす一應新竹に赴任

內海新竹州知事は十七日午前八時三十分[illegible]

平山、大場兩氏離臺

官民多數の見送り

平山前臺北州知事並に大場前文教局長は十六日午後二時二十八分臺北驛發列車で出發したが[illegible]

保甲規約を追加し 『煤煙』を取締る

生石炭を燃したものは 一圓以上百圓の過怠金

[illegible]

規約追加

「四十八條の五」

「八十五條」

徹底的に防止する

岩田北署長の談

[illegible]

全島一齊に 『子供の日』

五月五日を卜して いろいろの行事

[illegible]

岩田署長

[illegible]

中等教員の 就職難

【東京十五日發聯合】[illegible]

安藤幸子女史 退職

【東京十五日發聯合】[illegible]

安藤女史 獨逸に赴く

【東京十五日發聯合】[illegible]

三人組の 竊盜團

二千餘圓を盜んで捕はる

[illegible]

> 三月十九日
> 同　廿日　午後六時半より
> 本社三階講堂に於て
> 天才少年の
> **木琴演奏會**
> 會員劵一圓五十錢（大人）
> 一圓（軍人學生小兒）
> 會員劵は本社と運動具部で發賣
> 主催　臺日グラフ部

木琴演奏

十九、廿兩日 本社三階で

[illegible]

基隆小公學校 校名問題

教育委員會で協議

【基隆電話】[illegible]

密柑賣上高を獻金

[illegible]

臺北市內の卒業式

[illegible]

聯珠競技大會

[illegible]

天氣概況（十六日）

[illegible]

各地氣溫（十五日）

[illegible]

商況

米況　十六日

正米市況（前場）

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

株況

大阪長期

[illegible]

ウヱルカム

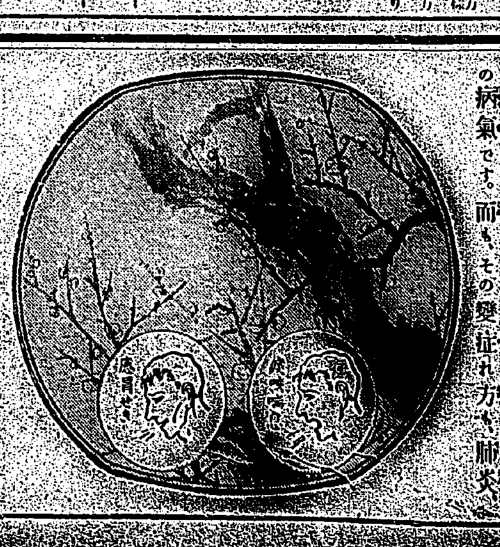
酒も[illegible]
世界一 療法
りん病

たんせき ぜんそく

これから案外 流行る痰咳

油斷すると變症れるのはたんせき、ぜんそくの病氣です。而もその變症れ方が、肺炎、

肋膜炎、肺結核になると由々しき大事と申すべきです。龍角散は痰咳を根治する上、變症性を能く防ぎますので、非常な名藥と云はれて居ります。



龍角散

絶對に副作用なく！
効果最も迅速！

特長
龍角散は純良藥のみ配合でありますから、至極少量にても著効著しく、臭味爽やかで、服み上げければ、氣嫌ひの人、病人子供にても宜しく、必ず上さ內に完全に治癒の服藥を致します。

◆龍角散適應症◆

痰咳症	たんにて喉にゴホン〳〵と惱む病状
喘息症	ぜんそくにてゼイゼイと呼吸する病状
咳不眠症	せき眠りに出で夜中オチオチ眠れぬ病状
流行感冒	流行感冒より起るたんせき病状
肺病咳	肺病にて咳にかなき咳き出る病状
氣管支	たん氣を帶び時々咳の咳る病状
咽喉加答兒	音聲のかれ又は咽喉のいたむ病状
小兒咳	百日ゼキ又ははしかぜきの病状

定價
二日分　二十錢
四日分　三十錢
八日分　五十錢
十八日分　一圓
四十八日分　二圓
六十五日分　三圓

東京市神田區豐島町
本舖　藤井得三郎
振替東京九一一番
電話浪花二九二〇番
八〇五番

▽全國各藥店にあり△

A7-14

殘月譜（130）

志乃田廸司作
清水三重三畫

分限者（二）

「龜ちやん——」と呼ばれて、丸龜の旦那、びくりとした。

と、手を出さうとして引つ込めてしまつた。

「おつ！——」

「おてるさまぢや、御座いませんですな」

がつかりしたやうに云つた。

「ちえつ！よして貰ひませう、いつ出來た何女か知らないが——」と、待ち構へられぬやうに、龜三の前にあつた徳利を引き寄せた。一杯ぐつ、と引つ掛けると、

「はははは」

女らしくない高笑ひをした女。

「あの龜ちやんか、へへへ、我樂子のお大盡丸龜の旦那さまたあ、知らなかつたよ、ははは、これこそお釋迦さまでも氣がつくめえ——」

と云つて、斷髮元を振りかへつた。

「どうだい、いい啖呵だらう」

斷髮元、師では困たが、龜三の方が氣にかかる。だから、默つて何にも云はない。

「おお、さう、お前さんは、馬道の——」

「師匠もの！漸く思ひ出したのかい」

龜三、安心した顔付きと、がつかりした氣分とを、ちやんぽんにして。

「師匠でしたつけ」と馬鹿のやうに云つた。

「おや？」

このごく部屋の隅から、三子ケ浦が乘り出した。

「旦那、この女、知つてたんですか」

「ええ、一寸ね、訳があつて——」

「よく訳がある旦那ですね、おめでたう」

斷髮元が云つた。

その顔を、龜三が、白い眼で睨んだ。

すると、三子ケ浦が、女の方に向き直つた。

「おい！先刻、お前は何と云つた？」

「何で御座いましたか知ら？」

白々しい女の返事だ。

「丸龜の旦那、知つてるか、と訊ねた時、何と云つた！」

「聞んなかい、江戸者だ、此の盗の土臭いのは知らないつて、云つたまでさ」

「この嘘吐きめ！知つてたぢやねえか」

「ふぷつ、さつき、やつとの思ひで探しあてたのさ、怒んなさんなまあ一杯」

と盃をさし出した。

「おつと零れる——」

三子ケ浦、やす〳〵と一杯の酒に、買收されてしまつた。

「あ、さう〳〵政枝さんとか云つたね」

龜三、その場をつくろふやうに云つた。

「さう〳〵もないものさ、一杯あげるよ」

女——政枝は龜三に盃を指した。

「久しぶりだねえ、龜ちやん！」

と、につこり。

三子ケ浦が、又、膝の乘り出して政枝の膝を突ついた。

「おい〳〵」

「何だね、關取」

政枝、うるさ、さうである。

「お前、まさか、約束を違へやしないだらうな」

「何の約束？」

「その、俺とさ、ラ——」

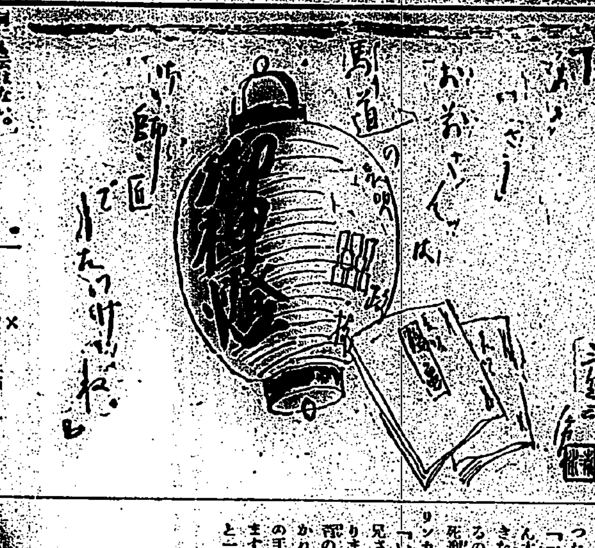
三子ケ浦、赧くなつて云つて居る。

「ふふん、そりやね、親方が見付からぬ前のことさ、たつて望みなら親方に訊れて御覧ね、あなた！」

すりよられた龜三。

「な、何だつて？」

と身を避けた。


馬道の
おおさう
師匠でしたつけね
三重三

童話

「英雄と……」「けなげな少女」

◆小旗喜代二

アメリカが獨立せんとして英國と戰つた皆さん御承知の南北戰爭の時のことであります

×

北軍の形勢が日に日に不利になつて行くのですから、米國の輿論をその雙肩に荷なつてゐる大統領リンカーンは毎日非常に心配してゐました

ある日、白堊宮の大統領室にテーブルに兩肘をもたせて、じつと地圖を眺めてゐますと、取次の從人がリンカーンに一人の少女が會ひたいと云つてきかないと申してきました。リンカーンがその少女に會つて見ると、少女は

「兄さんの命をたすけていただきたいのです」

と申しました、リンカーンはその理由をききますと、少女の兄は軍人で歩哨になつて眠つてしまつた爲、死刑の宣告を受けてゐるのでありました

×

少女は、これだけわけをいふとワツとその場に泣き伏してしまひました。リンカーンは少女を優しく抱き起してやつて、自分のハンカチで涙をふいてやりました

「さあ、もつと落付いてはつきりわけのわかるやうに云つてごらん…」

少女はやつと目を開きました

「歩哨に立つた兄さんはその時とても眠くてがまんが出來なかつたのです」

「一寸お待ち歩哨の役目は大へん大事なもので一人の過失が大きな味方の不利になることがあるのだ、氣の毒だが軍規として死刑は脫れられないのだよ」

「いいえ違ひます、違ひます」

リンカーンはやさしく否へました

「兄さんは過まで眠つたのではありません、兄さんはジエミーの罪のうまかついでやつたのです、兄さんのこの手紙をよんで下さればわかります」

と二通の手紙を差出しました。

それには

×

「愛する妹よ、僕は今歩哨役務にありながら眠つた罪で軍法會議から銃殺の刑の宣告を受けたところだ、歩哨役務にありながら眠つたことは實に重大な過失であるから僕は死刑となつても殘念とも口惜いとも思はない……しかし僕は出征するとき友人ジエミーの世話を彼のお母さんから呉々もたのまれた。彼は病氣になつた、病氣のジエミーはよくならぬ内に歩哨を命ぜられて激しい行軍についた、僕はこの可愛さうな友人の弱いのを見かねて手をとつて力をつけながらやつとその日の夕方陣地へついた、その晩疲れてゐるジエミーは歩哨を命ぜられた、僕は彼に代つてやつた、僕も疲れてゐたので居眠りをした」

と云ふことが書かれてありました

大統領はこれをよんでから云ひました

「お前の兄さんは偉い人だ、よろしい、死刑は赦してあげる」

リンカーンの取はからひで特別に少女の兄は赦され、白堊宮の大統領室で二人の兄妹は手に手を取り合つてうれし泣きに泣きました

（をはり）

公開欄

本欄に寄書者の自由は不可ざる事件は▲行數は十五行以內▲署名は別にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

神の國運動で賀川氏に問ふ

臺南　須田清基

◇賀川豐彦氏主唱の神の國運動といふのは如何なる方法で如何なる目的に進まんとする運動であるか知らぬが多分この地上に神の國を實現せんが爲に基督教徒を中心に極めて穏健なる方法を以て社會を改造せんとする運動であると思はれる

◇而して之が實現を期する爲めには先づ眠れる現代の基督教會に火を投じ彼等を呼び醒まし一大覺醒運動を起すと共に彼等の組員を促し消費組合の如きものを組織して所謂組內の救濟に當らんとするのではあるまいか

◇若し然りとせばその實現の可不可能は別としてもその主義主張に對しては十二分の敬意を表するものである、また夫れとは別の意味で現在の基督教界は沈滞的瀕死の狀態にある實際の基督教界は氏の來臺を待ちわびること久しく其の熱誠ある確信に動かされその聖火のバプテスマを受けんことを望んで居る者も少くあるまい

◇然し乍ら特に此際氏に問はんとする一事がある、それは『自己の罪を內側に發見せよ內なる能力を稱揚せしめよ』と云ふに關する所のものではないか、高調せらるる所の神の國運動も要する所は其礎にあるのではあるまいか

◇『汝等まづ神の國と其の義とを求めよ』『神の國は視よ此處にあり彼處にありと人々言はざるべし視よ神の國は汝等の中にあり』といふことを宗教的言葉で云へば神の國即ち聖靈を受けよ聖靈に滿されよと云ふに外ならぬのではあるまいか

◇若し然りとせば余輩は孜々以て氏の運動に共鳴を感ずる次第であるが同時に氏の樹立たる明示を求めざるを得ない事がある、それは氏の何れの著書にも神を內にもてとか聖靈を受けねば貴の事業は出來ぬとかいふ風の事を一つも書いてゐない、自分は此際是非とも此の道を明かに指示して頂きたいものである

◇如何にすれば聖靈が得らるるかといふ問題になると悲しい哉實質たる牧師も傳道師も長老も執事も教會員も知らないのか夫れとも知つてゐても敎へて吳れないのか、更に何百人何百色紛々として曖昧模糊なる返答しか與へて吳れぬのである

◇聖靈はいふ『聖靈なんぢらの上に臨むとき汝ら能力をうけん』と神の國運動の原動力たる聖靈はさて如何にして得らるるか是れ余輩の特に聴かんとする所である

臺日俳謠

木關淵選

投書、何故無制限、何れも投書し得、雅名は[illegible]

△風の吹くまま何處なと散らう　れ咲ても花は花　臺北　不二子

△滿洲思へと親御は云うて功名話を久聞かす　臺北　正隆

△嘘と知りつつ出まかせ口にやはり引く春の醉　臺北　扉香

△惚れ合いと二人が泣けに惜しや稲の突ひ顔　北投　メ子

◎月夜謡やら蛙の聲やほがかし句の探な窓二つ　萬町　狂笑

（評）想到滿なれど下の句の表現よし

漫談大會番組

大辻司郎、柳家語樓の漫談、落語大會は十六、十七兩日開日延べされたがそのプログラム左の通り

△十六日

一、落語　置屋床　柳家語樓
一、漫談　夜の銀座　大辻司郎
十分間休憩
一、落語　即席創作落語　柳家語樓
一、漫談　屁と電信柱の影　大辻司郎

△十七日

一、落語　ぎほにゆ　柳家語樓
一、漫談　音樂風景とワイフオンパレード　大辻司郎
十分間休憩
一、落語　即席創作落語　柳家語樓
一、漫談　屁と電信柱の影　大辻司郎

新刊紹介

△講談倶樂部（三月號）古賀驛隊長の二大殊勳（山中峰太郎）女優奈々子の裁判（小林宗吉）母の愛に哭く（狭間祐行）春の微風（谷崎潤二）高津慶子愛の行進曲（川口松太郎）その他名流花形快談集新民謠新俱謠畫帖（五十錢△東京市本郷區駒込坂下四八講談社）

△探偵小說（三月號）犯罪王ダイヤモンドの末路（宮武愛）惡漢搖籃オンパレード（高田義一郎）英米探偵作家列傳（大田黑元雄）江戸時代好色變態史（大川白雨）謎の殺人（朋山赤衣）淫毛性的奇聞集（四村浩）レビュー殺人事件（セントデニス作黑田照太郞譯）その他（五十錢△東京市小石川區戸崎町四六博文館）

田谷力三ら來臺

與世山、島洋子らと

聲樂と舞踊と發聲映畫の會

大衆狙ひの舞踊と聲樂と發聲映畫の會が近々公演される事になつた一行はビクター專屬テナー歌手として有名な田谷力三氏、女流ピアニスト北村楽子嬢と舞踊界の權威與世山彦士氏、三萬圓保險付の足で踊る島洋子嬢の外に與世山舞踊團の花形揃ひである。それに發聲映畫は田谷力三氏主演『もゆる花』東京篇、上海篇全九卷で構成されある。一行は近日來臺し臺北座で公演する筈である

（寫眞は田谷力三と與世山、島洋子）

臺日案內

料金　[illegible]

書籍
●公學校教育新誌　[illegible]　臺北市[illegible]
臺日新辭書　[illegible]
畔見書店　臺北市本町二　文化教育會
藥種商　にんにくエキス　[illegible]
醫院　小林醫院　[illegible]
內地土産　芭蕉煎餅　下江商店　[illegible]
製靴商　ヒコウ運動靴　[illegible]
紙文房具　萬年筆大勉強　[illegible]
洋書材料　小塚京支店　[illegible]
旅館　頂北投溫泉　[illegible]
治療所　臺北精常院　[illegible]
土肥タンク　[illegible]
雜件　まさかや　[illegible]
ベニヤ板大廉賣　[illegible]

土地建物管理　[illegible]
麻雀特價拾圓　[illegible]
特許商標　弁理士　岸喜鑑　[illegible]
大理石各種　[illegible]
筆生　[illegible]
職業　[illegible]

ファアトシン
鎮咳
感冒、氣管支カタル
肺炎、肺結核、喘息
百日咳、其他
慢性、急性呼吸器疾患の喀痰、咳嗽にファアトシンの奏効極めて顯著なり
本劑は、先、熱に安全にして永久貯藏するも効力減殺せず、且つ胃腸障害等の副作用なければ、何時にても安心して使用することを得
發賣元　株式會社　鹽野義商店　大阪市東區道修町三丁目
支店　東京市日本橋區伊勢町

ツバメ石鹸
人は二つの衣裳を着る、常の衣服は洗濯で清く、肉體の衣服は、ツバメ石鹸で美くしい！
正價一個十錢
合資會社長瀬商會　花王石鹸本舗

白梅便箋

滋強飲料　カルピス

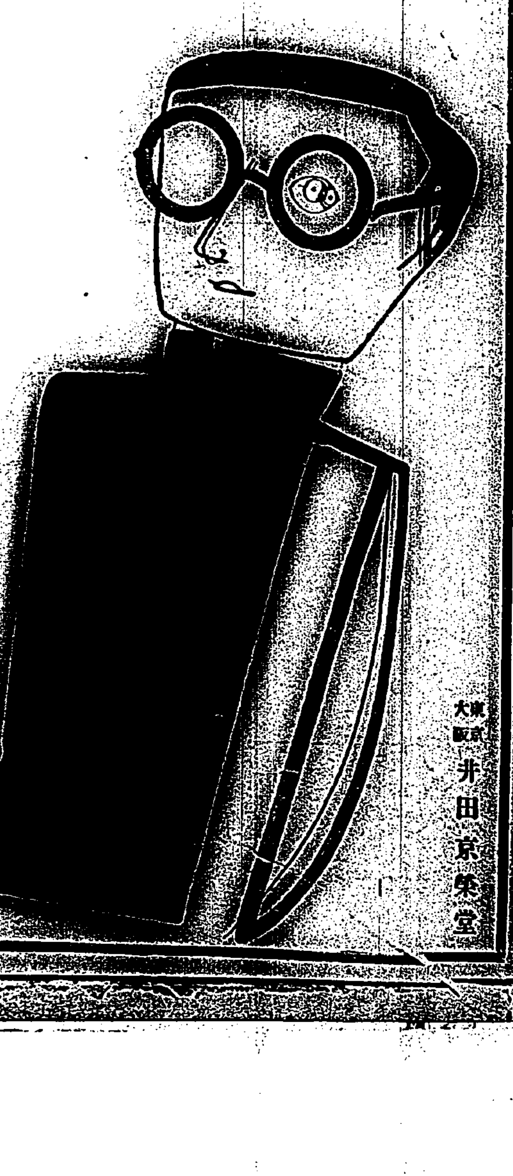
歯王　無害にきわめて賣れる
ライオン　かとり線香
渦巻形、巴形、釣鐘形

お茶代りにどりこの

白玉ホワイトワイン
滿都の人氣を集める美味・滋養の美酒

仁丹
初春の宵
ピアノにつれて流れ來るメゾソプラノ、さすがに仁丹の咽喉にとそあれ、飲しきペペ、シントリと僕に入る

兎に角
使つて見て下さい
メヌマポマードの粘りと潤ひと感觸と—洗ふ時の落ちのよさとは一度の整髪で、洗髪でキツト愛着を感じます
毛髪を美しくする
メヌマポマード



メヌマポマードは頭髪に自然の潤ひと榮養を與へフケや拔毛を防ぎ髪毛を防けます特に洗髪の場合石鹸に逃に落ちて身心を爽快にする獨自性があります
東京　大阪　井田京栄堂
M—7

漢文臺灣日日新報

更迭範圍不欲廣汎
川村氏爲司法大臣
鈴木氏爲內相秦氏仍爲拓相

十五日東京至急電。閣員更迭。乃如既報。今回異動。乃中橋氏之補充。更迭範圍。欲使其狹。拓務行政有擔負之秦氏不動。推起用川村竹治氏爲司法大臣。鈴木氏轉爲內務云。

貴院空氣緩和
因內相決定辭任

十六日東京電。貴族院重視內相進退問題。因決定辭任。故對于臣僚問題。帝都治安問題諸險惡空氣。已見緩和云。

上海事件停頓
非公式交換意見
進展程度堪重大視

十五日上海電。本日在英總領事館。松岡洋右。重光公使等。與英、美、法、意各公使。及中國郭泰祺氏等非正式交換意見。重光公使。雖不坦快。以白紙態度提言欲開會議。協議撤兵干種其他。中國主張日本軍無條件撤兵爲先決問題。英公使提示折衷案。彼我不得同意。而安全保障問題。因關係國態度。認識不足非正式懇談。不知進至如何程度。重大視之。

十九國委員會
十六日開會

十五日壽府電。日華紛爭所關十九國委員會初會合。因伊曼議長。十五日朝自白耳義歸任。故自十六日午前十時半開會。同委員會。審查上海共同報告。研究最近事態。決定委員會方針後。或依議長指名。或依互選。決定五名內外之常置員。與上海斡旋機關聯絡後十九國會議。按休會至復活祭休暇（三月二十日迄至四月三日）後也。

敵敷設地雷火爆破
二名死傷

十五日上海電。本日閘北方面聞爆音。市民大駭。右乃敵退却時。敷設地雷火爆發。中國閘北救護藍十字會員二名即死。一名致瀕死重傷。

報國機第一號
與海軍機同樣使用

十六日上海電。軍艦間宮所輸送國民獻上飛行機報國機一號。于能[illegible]中。當局欲副國民期待。與海軍機同樣使用云。

共同租界
邦人慘殺事件
表遺憾意

十五日上海電。去五日爆竹騷動時。共同租界內邦人。被中國暴徒慘殺。村井總領事。向租界當局抗議。十五日市參事會長。對村井總領事。回答如左。工部局表深甚遺憾。

學良嚴禁
學生運動

十五日北平電。張學良開東北軍公安局市黨部聯合會議。決定嚴禁學生之屋外運動。及學校內政治的集會。將徹底的彈壓。命各機關即時實施。

在京新任者滿面春風
各早總督一船出發
按本月二十日赴任

十五日東京支局特電。督府第二次異動既決定。將情訪問在京中榮任者。先赴內務省社會局。訪問安武新文教局長。時適不在。乃投刺丹羽長官。問以安武氏之事。而同氏亦正欲外出。于門前面會。告以來意。而同氏以此事須問安武君。繼于池袋。訪問川新財務局長。亦不在。家人言。自十三日。與夫人同赴京都。于十八日歸京。乃會見居住附近之元大阪稅務監督局長楠正爲氏令弟。同氏謂阿川君任財務局長。而前之宮田君。亦出于此地。臺灣財務局長。幾以池袋獨占者。次訪田端新專賣局長于夫人生家之四谷。時富在家。滿面春風。對記者談云。今更將往臺。自歸內地。已閱八箇月。恰如長期之出張。彼地事情。大抵知悉。至于抱負。總督應有命令。殊爲難言。要俟赴任後言之也。繼于臺灣倶樂部。訪問今川新臺南州知事。同氏亦喜形于色而言曰。余自最後辭任。已經二年三個月。在臺灣任職。此爲第三次。有如歸故鄉。聞臺南有安平築港。其他大問題。現對此不能明言。唯希將來之援助。最後訪竹下新臺中州知事于芝白金邸。因富豪之家。即宅雄壯。夫婦齊出迎歡待。便云余與田端君。同如出張八箇月者。今後將歸臺灣。意欲從速赴任云云。又新任者赴任。各比前總督早一期船。擬于二十日頃出發赴任云。

敵便衣隊
向我軍發砲

十五日上海電。十四日夜十一時半。劉河鎭之我部隊前面。敵便衣隊出現向我軍發砲。兵卒一名負傷。擊退之。捕虜一名交憲兵隊。

國府命剝棄
排日圖表
瞞調查員之眼

十五日南京電。國民政府

蘇澳郡下
秧苗霜害

蘇澳郡下。隘丁。八斧。新城。功勞埔。田心子。大坑罟。港口。溢仔腳。獺々。隆恩。頂寮。地方水田。去月下旬。寒風凛冽。秧苗凍死。約有十甲。現皆翻耕再插。爲近年稀有之事。農夫均愁眉莫展云。

臺北市尹後任
決定西澤稅關長
稅關長後任增田農務
督府人事異動公報

督府勅任級異動。在十五日定例閣議。決定。經詳載本報。同日午後九時。督府接公報。又臺北市尹後任。種々風評。結局決定西澤稅關長。而稅關長則由增田農務課長轉調之也。

任稅關長　增田秀吉

任臺北市尹　西澤義徵

爲右結果。自然要異動也

由數字觀之
亦告公平
平塚長官談

十五日午後三時。島內勅任級大異動發表。平塚長官。所談如左。至昨日電報不來。慮或再延。迨本早。接到上程閣議之報。始行安心決裁。就島內之拔擢。極力努力。能澤君。持有數案。務期努力實現由新任。復活。臺灣關係之方面。數字上觀之。亦自公平。堀田。岡內兩氏新任。當可爲臺灣之人欣喜。又此次勇退之人。非常圓滿。此點殊爲感謝也。又十五日午後四時半。招待現當部局長。在官邸開送別晚餐會。

恐人心動搖
一齊更迭
南新總督談

東京支局特電十五日發。就本日發表督府人事異動。南總督所語如左。就臺灣之人事行政。由來聞有弊害。余以爲臺灣行政事務刷新意味。斷行此次更迭。不偏於一黨一派。由公平地位適材配置適所。又若時有少數異動。則恐人心動搖。故此次一齊斷行在勅任官級。以此。應告一段落。課長級以下

英公使折衷案
日支距離幾分接近
近將開始停戰交涉

十六日上海電。南京政府任命顧維鈞。郭泰祺二氏爲代表。由英美法公使。與日本作停戰交涉。中國以南京遵英公使折衷案。日華距離幾分接近。重光公使於原則。亦承認撤兵。事經回答。事態漸次緩和。近將開始交涉云。

臺南放送局開所式
招待全島官民千餘名
定記念放送部署

臺南放送局內部及各項施設。業已就緒。開所式。定四月一日午後四時。於該局盛大舉行。是日欲招待全臺官民千餘名參預。且自當日起五日間。行記念放送。每夕自六時起。至六時半。兒童時間。六時半。至七時半。紀念講演。七時半至九時二十分演藝。初日臺南。講演者。放送協會理事長。臺南市尹。臺南州知事。富地南報社長。二日高雄。講演者。遞信部長。高雄州知事。高雄市尹。三日嘉義。講演者。厚東放送協會常務理事。嘉義市尹。四日屏東。講演者。屏東街長。臺南高工校長。澎湖廳長。五日臺南。講演者。黃欣。津田毅一兩氏。每日均有中繼放送。以上部署。十三朝。臺灣放送協會。小坂放送部長。偕細川顧問。暨會計兩主任來南。與市當局磋商後。編成放送次序。並赴屏東高雄嘉義等處。商量放送事宜。而開所式之程序。一、開式辭。佐々木助役。二、式辭。菱村市尹。三、工事報告。土木課長。寺畑技師。四、告辭。總督。臺南州知事。六、來賓祝辭。式後宏開祝宴云。

我占據地區內
國際軍駐屯後
乃作長期商議

十五日北平電。上海之圓卓會議。因中國不誠意而遷延。據當地外交界觀測。日本軍占據地區。使日英美法意五個國之國際軍駐屯。第一段落著後。乃長期作損害調查之商議云。

新竹郡下
兩溪氾濫
三木橋流失

新竹地方。十二夜來。雷鳴殷々。至十四日。豪雨繼續。而貫流于新竹郡下之頭前溪。增漲三尺。鳳山溪增漲二尺半。致頭前溪沿岸之田地。被浸水者六甲。鳳山溪岸之田地。被浸水者八甲餘。道路崩潰者二處。木橋流失者有三。即新庄子。白地粉兩木橋。併九甲埔枝道橋。計三橋梁。內中因白地粉橋流失。爲致白地粉貓兒錠兩地間之通行。陷于杜絕。目下正在施行復舊工事中云。

十九國委員會
多屬空想理論家
形勢於日本頗不利

十五日壽府電。十九國委員會形勢。於日本可慮之點不少。即敏腕之英國外相[illegible]氏歸國。航空相[illegible]氏。繼爲代表。故大國中實際認識事情。積極的作正論。放異彩之希臘代表。波里地氏落選。其餘多空想理論家。故現地交涉不能圓滿時。難保不再惹認識不足之新行動。

臺北州知事
事務引繼

新舊臺北州知事。其事務引繼。因十五日執務時間公報未到。乃於十六日早在州廳舉行。

農小組發會

苗栗郡苑裡庄業佃會。由庄內業主。併篤農家組織。請設農事小組合五處。去九日。在苑裡坑。西平厝。猫子厝三處。十日。在南勢林。石頭坑兩處。各舉發會式。

練習艦隊
向馬尼拉
司令官發謝電

高雄停泊中之練習艦隊。去十五日上午八時三十分拔錨。向馬尼拉出發。先是野口知事。及民間代表者。叙訪今村司令官。因天候關係中止。又艦隊出港後。今村司令官拍謝電于野口知事如左。出港之際。在泊中。乘組員一同。所受厚情及照料。深表謝忱。祈閣下健康。其對于是。野口知事。亦再拍返電酬答云。

樟林失火
終被豪雨澆滅

新竹州大湖郡番地千兩山東方樟樹。去十一日午後十一時。忽然出火。一時火勢沖天。適逢雷雨交加。雨師下降。僅燒失二甲步。至午後六時半。幸爲豪雨澆滅。不至擴大延燒云。

嘉郡第一回
兵器獻金彙報

嘉義郡兵器獻金募集。十四日第一回交付臺南州。其獻納團體。及金額如左。郡庶務課員二十六圓八十九錢。同警察課員四十五圓四十錢。郡下各庄役場吏員二十圓九十八錢。各庄人十四百八十三圓九十八錢。各校職員四十八圓四十錢。各校兒童九十三圓十九錢。各信組職員十二圓九十六錢。南靖軍人分會五百七十三圓五十八錢。竹崎分會六百六十六圓六十錢。阿里山分會九十五圓十二錢。嘉義分會大林班二百十二圓。其他百七十二圓六十五錢。合計二千九百六十圓六十五錢。尚新巷。小梅。兩庄全部未交而溪口。中埔。各一部未交云。又嘉義市榮町六張玉山氏。年二十九。現爲嘉義郡役所小使。今回嘉義專賣支局煙草景品抽籤。得中二等。公債券五十圓。即將該金額獻納爲兵器之資。誠愛國之美舉也。

屏東信組臨時總會
理事監事選舉
二當選者發言被阻辭理事退出

屏東信用組合。臨時總會。如既報。果於去十五日。午後二時半頃。開於當組合事務所。刻至。來賓武田屏東郡守。市來州勸業課長。大谷庶務課長。渡邊屏東街長。東、中村。臺商銀兩支店長。藍高川。蘇雲英等氏。暨總代七十名。一同着席。首由小野田組合長。述開會辭。乃由武田郡守。起述訓示。云及者番。爲建議案問題。致惹紛糾。茲幸圓滿解決。希望本日之會議。須將前事。付之流水。和氣臨席。勿分彼此。至于建議案一節。此後當與地方長老交換意見。慎重審議。然後公平發表云々。次木村氏動議投票選舉。爲避嫌疑。因係。希望隔離別室。祕密投票。滿場一致贊成。於是投票選舉役員。結局理事八名。爲小野田速巳。蘇雲龍。黑木卯之進。郭一請。料棟。阿久澤幹一。林英。良諸氏當選。本有劉棟氏。起對議長。要求陳述希望。爲議長阻止。遂當場聲明辭退理事退場。乃再選舉監事。爲陳福安。木村熾誠。施福發。上田雄太郎等當選。亦有上田雄太郎氏。當場辭退監事要職。而信用評定委員之選舉。一任議長指名。俟銓衡後發表。至五時半閉會。總開懇親宴於日春樓旗亭云。

布袋製鹽
問題交涉
有解決之望

臺南州東石郡布袋及新厝子兩部落製鹽業者百餘名。因最近氣溫降下。收納濃度。不能依專賣局規定。爲此布袋專賣局出張所。以不合格押出。拒絕二萬餘斤收納。鹽業者憤慨。雖數次陳情。迄無效果。遂有同盟罷工提議。嗣後同地派出所員偵知。出爲斡旋。加選舉代表者四名。向專賣局出張所交涉中。似有圓滿解決曙光云。

費消授業料數千金
二林庄財務主任等被拘
事件有漸次擴大形勢

北斗郡二林庄役場財務係書記數名。自數年來。共謀將所徵收授業料。無整理。消費約三千圓事件。去三月四日。被二林分室發覺。目下拘留財務係主任林甘露及小使洪武兩人。嚴重取調中。聞事件有漸次擴大形勢。如吏員間之賭博事件亦隨之發覺。州郡現下。各派員到該庄役場詳細檢查中。庄長林爐氏大爲狼狽云。

竊取書鋪郵便滙單
到遊廓恣行揮霍
犯人杉村自動車商會雇人

臺南市本町三丁目浩然堂書舖。去十二日。有由南投滙到之郵局銀單一紙。於店務繁忙時紛失。當主杜氏直即具報郵局。至十四日正午。竟有新町高砂樓針線兒。持該銀單至店詢問。謂該單係得自一遊客。充夜度資者。歸中人以爲竊者。渠立往報臺南警署。並將客存到有片桐之印呈示。署徐田刑事。出而偵緝。旋於竹園町。捕獲要嫌疑人。現住所不定之片桐將三郎。年二十九。一鞫盜服。自承渠於十二日。在浩然堂購書時乘隙竊取。是夜即赴該樓揮霍。先以單交帳房。堅其心云云。計留連兩夜花費三十八圓餘。至十四朝。詭言有事外出。約樓中人於九時至十時之間。持單至郵局相俟。於是針線兒如期而往。遲至正午片桐尚未至。心知有異。欲向郵局領取被拒。聞單係該堂所有。乃至是查詢。事遂發覺。查當人被雇於嘉義杉村自動車商會。日前令其赴新營郡下。鳩金計收兩處三十四圓十錢。悉數橫領來南。更於浩然堂行竊。爲圖一時快樂。兩案齊發

臺南朴子新營
十五日朝地震

臺南地方。去十五日午前五時三分十秒。突起地震。該震動與去九日朝同程度。總震動時間。約八分間。震源去臺南。約五十五基魯。震源地。則在嘉義郡或新營郡方面。最近氣溫急變。地震頻起。人心頗感恐怖。又十日來豪雨開晴。氣溫五十二三度。天氣寒冷。又臺南州東石郡朴子街。去十五日午前四時四十八分。至同五時五十分。約一時間。至七回起強震。時計振子停止。熟睡中街民。皆驚起跳出戶外。該地方。近來頻起地震。民是街民懼有大地震來襲。又新營郡地方去十五日上午五時七分。突起地震。同六時頃。復微震二回。街民非常驚愕。有說如昨年之強震來襲之前兆云。

海山郡青年
農事講習

海山郡。爲郡下青年農家智識普及向上。對農村先覺者。關農事改良上之活躍。或將來爲篤農家者。將養成爲中堅人物。爰于十六日起四日間。假板橋公會堂。開篤農家第四回青年農事講習會。其講習科目。一、農業汎論。二、農業經營概論。三、產業組合大意。四、作物栽培大意（稻作、園藝、肥料）。五、林業大意。六、畜產大意。七、小作改良事業。八、其他。而十八日。擬見學士林園藝支所及農業傳習所云。

在嘉義遊廓
服毒危篤

嘉義市宮前町五丁目洗濯業前科四犯。水田義友。年三十九。去十四日午前十二時頃。入同市西門町浦島樓遊廓。使同樓娼妓清香。年二十九。取水。當時水田暗將毒藥投下水中。然後自己嚥下。清香不知其情。待至午後四時頃。水田突起苦悶。被樓中之人發見。急報該管派出所。爲昇入回生病院施救。生命危篤。聞自殺原因。爲本妻本年一月二十四日逃亡。兼之自己犯前科。且近因景氣不佳。生活困難厭世云。

被欠屋稅
託人用刀
傷租屋人

臺中人林任屏東街屏東。麥天生。年二七。去八日午前十時半。用刀斬傷同街人眾物商謝阿金。使負治療一週間重傷。後走歸本居地臺中。去十四日被捕住。押到屏東。嚴究結局。自白被害者欠屋主稅。余受林所託行兇等。於是郡警察課于去十五日。拘林爵師留置。現嚴究中。

平山前知事
送別會

臺北州知事平山泰氏。此回退官。昨十六日。州協議會員發起。會場在鐵道旅館。於同日過午零時半。爲開州下官民盛大送別會。席定小宮元之助氏敍述平山氏於昭和六年第二回赴臺。高雄。臺北在任中種々功績。終言官界異動似此頻繁。於國家統治上不利。其次平山氏。則謝謝不敢當。言非才且任期極短。謝州下官民及諸同僚援助。然終身不忘。既而宴開。酒數行。石坂莊作氏首倡。舉杯爲平山氏壽。平山氏復舉杯返祝。一同健康。至一時二十分。盛會裡散會。是日出席者不少有來自郡部者。總數達三百餘名。復一同到臺北驛相送。有送到基隆者。平山氏搭下午二時餘臺北驛發列車。於懇假無限多數惜別之中。指基隆而去。

雷驚老媼
跌落床下
起腦神經病

竹東郡寶山庄雙溪人王阿梅之祖母溫氏友妹。年七十有八。去十二夜九時。在床上。正與其媳婦談話中。忽聞迅雷霹靂一聲。突驚駭由床上跌下。頭部負傷。起腦神經症。目下正受醫師治療中。

一少年行竊

新營郡鹽水街鹽水人黃角強。年十四。與同街岸內人合金生。年十三。去四日在同街市場內。對同所郭財之衣服袋內。摸取銀袋。即時脫過他人之手。被郭立報其事于該街警察所。兩人拘到同郡司法室。留置取調中。聞外尚有餘罪云。

賭四色罰金
其二前科未納

嘉義市南門町五丁目人前科五犯蔡金盛。年三十九。及東石郡鹿草庄鹿草人。前科三犯陳源。年四十九。右兩名於去十四日午前十時在同市南門町五丁目二五之空屋。賭四色牌。被嘉義署吉村。邱兩刑事。當場捕住。十五日。由鈴木司法主任。訊問完結。蔡金盛罰金六十圓。陳源罰金三十圓。然陳源於昨年。在新竹州竹南郡警察課。受罰金二十圓未納。逃走中云。

青年服毒
生命危篤

鹿兒島縣谷山町人。竹迫直治。年二十四。數日前。爲求職。到臺中市內。徘徊各處。因難就職。乃於去十四日夜。在臺中公園服毒圖死。然又不堪於苦悶。向臺中市役所求救。同所急報臺中署。將彼昇入辻畧院治療。生命危篤。

賭徒先罰拘
後治以本罪

嘉義郡中埔庄社口人前科四犯鄭英。年二十四。每在嘉義市內爲非。或作詐欺賭博。去十三日午後三時頃。在市內東市場販烏紅。被嘉義署渡邊。張。兩刑事當場捕住。先即決依違警例。留置二十九日間。後再治于賭案之處分云。

嘉　義

改換車號

市內自轉車。多至數千臺。每逢具臺南州鑑札番號以外。車後另書嘉義番號。今回決定廢止嘉義番號。須改掛臺南州鑑札番號。經由各派出所。囑保正甲長注意。違者罰金。

新願平安

日前陸軍紀念日模擬市街戰。有嘉義消防組員河合氏。年三十八。由自動車顚落。去十二日。消防組員參拜神社。新願平安。又市街戰同日。某指揮亦由馬上墜落。胸骨被馬足踏斷數枝云。

阿里觀光

新竹驛長主催。阿里山觀光團。一行五十餘名。十二日早來嘉。同七時十分轉乘阿里山線鐵道。十三日下後。視察市內。同夜歸竹云。

法隆落成

市內北門町淨土宗法隆寺。去十三日。舉宗祖法然上人。降誕八百年大法要。約四十名。午稚兒扮裝。後舉新案落成大法要。頗呈盛況。

檢閱青訓

陸軍省中村中佐。及臺灣軍司令部橋本中佐。日前來嘉。檢閱市立青年訓練所。既取岸本主事概況報告後。生徒檢閱。又口頭質問。對時局青年覺悟臨場說明訓練所使命云。

新　竹

番地火災

距竹東郡下番地頭逆那駐在所。北方約有三町地點瞬寮。其北方有原野約四甲。九日上午十時。發火延燒。邀至消防手。會往現場消防。至三時半火熄。

電映技術會

新竹州警務映技術講習會。十二日起九日間。開於新竹小學講堂。木村州警務課長代。藤田課長。講式辭。坂口講師講話。講訓示。

開總代會

新竹郡香山庄業佃總代會。十日上午九時起。開于庄役場。是日臨監官有山田郡庶務課長列席。定例會長。報告六年度事業經過。併收支決算。次提示七年度豫算。附一同審議。滿場通過。照原案可決。終議各員。開陳希望。得多數採決。後圓日程。散會。又同郡六家庄業佃總代會。亦于同日午前十時。開于庄役場。當日參議總代十四名。缺席一名。屆刻何會長首報六年度之收支決算。次說明七年度豫算。逐條說明。諮問列席者意見。席上異論乙說。滿場騷然。終移于採決。過半數以上。通過畢會。

方委件數

新竹市方面委員本部。去二月中。辦理件數。周旋介紹二件。保護救濟十九件。金品給與三件。商議指導三十八件。兒童保護二十一件。其他十五件。

會　事

▲新竹郡香山青年團。自受龜井香山公學校長指導以來。成績日佳。此回爲對各農家徹底的獎勵。訂自十七日起五日間。派團員兩班。赴庄下各大字開發勵指導。巡廻講話。

▲嘉義郡下各庄農事組合總會之日程如左。十四日大林庄。十五日番路庄。十七日新港庄。十八日水上庄。十九日小梅中埔庄。二十三日民雄庄。二十六日溪口庄等云。

人　事

▲既報太平町[illegible]奇氏之令室節子夫人。月十二日去世。豫定來二十四日。在自宅舉行葬式。

▲臺北市港町。淺乃芝氏。按搭來十九日香港汽船。赴香港。廣東視察。行程往返約一箇月間。

▲臺北酒類小賣人見學團四十八名。由專賣局員引率。定十七朝到臺南。視察名勝古蹟。並經酒員業者店舖。夜泊臺南。翌朝赴高雄。

▲臺北圓山臨濟寺。坂上寬外師去後。後任住職高林玄寶師。訂來十九日從臺按同日下午三時十五分抵圓山驛。晉山式了後。即開新任披露茶話會。

臺灣日日新報
本日夕刊共三十二頁
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社
[illegible]

雄辯

滿蒙講演の大會讀！

今こそ滿蒙を正しく知るべき絶好の秋だ。地勢、産業、經濟、人情、風俗等々權威者總出陣の大獅子吼。之を讀まずして滿蒙を語る勿れ!!

執筆者

▲拓務大臣 秦豊助　▲九大助教授 石井靜人　▲東京朝日 大西齋　▲支那研究家 中野江漢　▲滿鐵囑託 上田恭輔

▲前滿鐵理事 井手正義　▲東京日日 今井信二郎　▲陸軍少將 佐藤安之助　▲男爵 大倉喜七郎　▲衆議院議員 堤康次郎

▲陸軍中將 古澤幸吉　▲海外新聞社長 神田正雄　▲東京日日 稻原勝治　▲中央大學教授 五十子宇平　▲王維周

本庄關東軍司令官

▲同窓 井上準之助君

愛國小説 **曲馬師陣地**……長田幹彦

愛國小説 **血は語る**……三上於菟吉

愛國小説 **聖なる戰**……加藤武雄

▲社會時評　▲政界裏面雜觀　▲雄辯研究室　▲滿蒙大講座　▲上海事變　▲映畫界ゴシップ　▲今日のメンタルテスト

▲聽衆をチャームする秘訣廿ケ條

▲思はず迸り出た不用意の一語

▲タクボーイは語る！（ゴー・ストップ）

▲話材教材の掴み方・活かし方

實業式に於ける模範挨拶例

▲輝く日本魂（關東軍參謀）

乘せられた話 喰はされた話

■世界を巡りて感あり……沖野岩三郎

■日本海湖水化論……松岡正男

■日本青年の眞使命……文學博士 谷本富

漲躍を期待さる、野球界花形選手（シーズン前にファン必讀）

世界の拳闘王シュメリング（この苦心、研究、精進、人の力を見よや）

◎二つの信條　宮田光雄
◎日本國運轉向の基調　二荒芳德
◎最大級の刺激語　西山哲治

▲巨人はかく言ふ（世界五人傑）
▲政戰場裡珍風景（逸話、奇談、ナンセンス）
▲演説會名士のスナツプ

▲偉人小説 **伊藤公の最期**　中村吉藏
▲海洋小説 **海豹の如く**　賀川豐彦
▲探偵小説 **血染のパイプ**　甲賀三郎

▲（漫畫）今樣孫悟空　▲警句漫畫　細木原青起　▲海外珍ニュース　▲知識の泉　▲總選擧統計

新代議士名鑑

▲[illegible]の記念は之を普選第三回の收穫はこれです！
▲四百六十六代議士の風貌、年齡、當選回數、黨派等々一目瞭然！
▲新時代人の常識として、是非誰方も座右にお備へ下さい！

定價六十錢　大日本雄辯會講談社

世界 日本 地理風俗大系

大量註文 刻々殺到

怒濤の如く註文殺到し賣行飛ぶが如し。此不況に此驚くべき盛況！之れ抑も何を物語るか。政治、經濟、産業、國民性、地理、風俗等各方面に亙る寫眞と實地踏査に基く貴重なる記述が、世界と日本の現状に對する深き認識を得る無二の資料として、時代が本書を要求せるがためにあらずして何ぞ。完成記念のため破天荒の大特典あり。この好機を逸せず、今スグ申込まれよ。

世界地理風俗大系（全廿九卷）

1	滿洲篇
2	支那篇(上)
3	支那篇(下)
4	南洋篇
5	インド篇
6	中央アジヤ篇
7	西アジヤ篇
8	サヴイエート聯邦篇
9	北歐篇
10	イギリス篇
11	ドイツ篇
12	フランス篇
13	オランダ・ベルギー・スペイン・ポルトガル篇
14	イタリヤ篇
15	中歐諸國篇
16	[illegible]篇
17	アフリカ篇
18	カナダ・中米篇
19	北米合衆國篇(上)
20	北米合衆國篇(下)
21	南アメリカ篇(上)
22	南アメリカ篇(下)
23	大洋洲・南極篇
24	北極地方篇
25	總説・索引篇
卷別	世界風景大觀
卷別	世界遺蹟大觀
卷別	世界人種風俗大觀
卷別	世界都市大觀

日本地理風俗大系（全十九卷）

1	關東總論篇
2	大東京篇
3	關東南部篇
4	奥羽・北關東篇
5	東海地方篇
6	北陸及中央篇(上)
7	北陸及中央篇(下)
8	近畿地方篇(上)
9	近畿地方篇(下)
10	中國地方篇
11	四國及瀬戸内海篇
12	九州地方篇(上)
13	九州地方篇(下)
14	北海道及樺太篇
15	臺灣篇
16	朝鮮篇(上)
17	朝鮮篇(下)
18	日本總論篇
卷別	總索引

讀者奉仕空前の大特典

先着五百名に對し各一組宛に抽籤券を進呈し、當選者には左記の通り奉仕します。

一等	五人	滿鮮旅行券
二等	十五人	東京大阪定期航空券同
三等	三十人	三千キロ省線旅券
四等	五十人	千五百キロ省線旅券
五等	四百人	圖書券

（詳細は内容見本にあり。御覽下さい。）

内容見本

申込次第進呈

申込略規

定價一冊金三圓五十錢、特價期間中に限り左の如く割引し、一冊宛でも希望により分賣の需に應ず。

甲種	日本世界兩篇四十八卷全部の御申込みは	金百二十圓
乙種	世界地理風俗大系全二十九卷の御申込みは	金七十五圓
丙種	日本地理風俗大系全十九卷の御申込みは	金四十八圓
丁種	日本世界兩篇中何れか一冊宛の御申込みは	金三圓

東京神田錦町一ノ一〇
新光社
振替東京四三二四〇

國産安全強力止血劑

トロムボゲンシン

喀血

氣管支、肺臟出血 本劑の服用に依て立所に止血しその奏効的確なる遙かに外國品を凌駕す

內服用錠劑

●皮下注射用・內服用液劑・內服用粉末あり

（醫家に限り文獻密呈）

株式會社 藤澤友吉商店 大阪道修町二

明治大學女子部

[illegible]

萠出る若草 湧出る青春

トリカピン

●商業登記公告

[illegible]

臺北地方法院

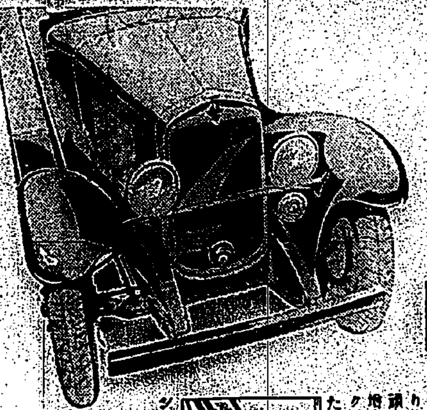
廣告は宣傳の近道なり

大阪商船

近海郵船

各地御賣所にあり

[illegible]



1932年新シボレー・トラック

一九三二年式新シボレートラックの新特徴……

強力なる五十三馬力六氣筒エンヂン　如何なる作業に向けても有り餘る大馬力。運轉は益々圓滑經濟となりました。

下向通風カーブレーター　下向通風タイプの新カーブレーターが吸入多岐管の上に取付けてあります。このために、氣筒全部へガソリン混合氣を一層よく配分することが出來エンヂンの作動は更に圓滑となりました。

頑丈なる長形スプリング　[illegible]

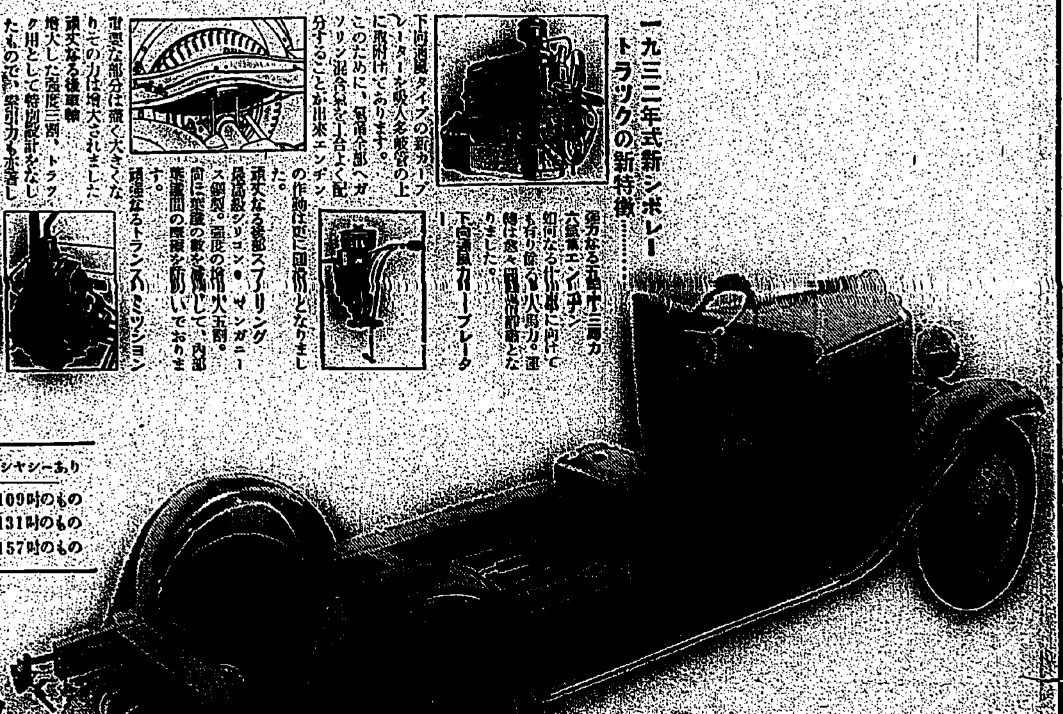
頑丈なるトランスミツション　重要な部分は悉く大きくなりその力は增大されました

頑丈なる後車軸　トラツク用として強度三割增大した特別設計をなしたもので、牽引力も著しく增大されました

新シボレー・トラツクは、目下當販賣店にて陳列中。何卒親しく御高覽の程を願上げます。

シボレー特約販賣店
柴田自動車商會
臺北市表町二丁目

三種類のシヤシーあり
輪距 109吋のもの
輪距 131吋のもの
輪距 157吋のもの



CHEVROLET

日本ゼネラル・モータース株式會社

臺灣統治にも革新が必要

特に官吏異動が頻繁すぎる

一

總督府今回の大異動は、後れて豫期されてゐたところであり、多少範圍が廣いといふ外別に不思議に思ふ節はない。唯だ然しながら本島官吏の任免更迭の度が如何にも頻繁であつて、中には十ヶ月位の短日月しか在任しなかつた者もあり、所謂いふ水も宜いものだらうかと[illegible]の感想に、今回の場合においても本島民人の胸から飛び[illegible]ことはできまいと思ふ。總督くり返して[illegible]同じことではあるが、斯る狀態で臺灣と臺灣の民衆とが果して浮び得るや否、問題は相當にシリアスであり深刻なものがなくてはならぬ害と考へる。

二

二年內外の在任で、何の仕事ができるか、視察や聽取に大部分の時間を費し、一通り解つて來た時はもはや更迭といふ謂で傾きもあり、之を本島民衆の立場からいふと果して何と評すべきであるか。民間人の間には、一年中を殆ど官吏の歡迎と送別の會合に費さねばならぬとの聲さへあり、よく考へて見るとナンセンスの標でもある。現代の政黨政治の下において、全國の主なる官吏が政友派及び民政黨に分れ、政黨毎に一班は所謂半減主義を行ひ、時の政府派が地方行政において第一線に立つといふ事は、事の上し惡しは別として顯著たる事實である。だから今更らしく之を非難した所が政黨政治の根本から改めて來ねばダメであることも亦た事實である。さりながら現狀の如き頻繁なる異動の弊[illegible]やり來りを無批判に看過することも勿論できない。吾人はこの點に關して[illegible]一端を明かにして置きたいと思ふ。

三

人事行政が、行政府の下において今日特に重要性を帶びて來てゐることは言ふ迄もない。[illegible]本島在住の一般大衆から見る時は必ずしも[illegible]、殊に二、三年の週期を以て更迭ごとに繰返してゐる現狀を見ては[illegible]本島民衆の立場からいふなら、統治上の根本は一に善政主義になくてはならぬのである。[illegible]に特別に關心をもつ本島人大衆が、臺灣在住民の大部分を占めてゐるといふ臺灣の特殊事情においては一層この善政主義が強調されねばならぬと信ずる。

四

然らばこの善政主義は、如何なる方法と手段とに依て達さるべきかといふに、結局は民意の在る所を知つて經濟的に文化的に無理のない統治を進めてゆく外はない。民意の如何を知らずして統治を行ふことは、風の方向を知らずに帆船を操縱しやうとするのと同樣で[illegible]。犬養首相も言つた如く、今日の政治上の缺陷は、政治上の[illegible]なるものが、下層階級を含む一般大衆に普及徹底しないところにある。この事は臺灣においても亦た當て得ることであつて、統治の實情なるものは汎く下層にまで普及し民に[illegible]を期さねばならぬのである。而して今の臺灣に於て此の民意を察知するに足る機關なるものが果して完備し實質的に有效適切であるや否。

五

吾人は、內地本國にかける政治組織の缺陷が、今の選擧法にあることを先にも指摘したが、臺灣においても同じく此の點に觸れねばならぬのを遺憾とする。政治は結局民意暢達にあり、臺灣統治また民意を暢べしめ民生の安泰と福利とを期する所になくてはならぬ。勿論、一部の間には風俗習慣や國民的感情を異にしてゐる者もあり、臺灣において所謂「民意」を知る爲めには特殊の手心を要すること勿論だが、兎に角健全なる民衆の意向が多くの障碍なしに直に統治の上に反映するやうになつて初めて眞の善政主張の統治が實現するのである。若し本島統治の實情が斯く迄に進展して來るならば、現在の如き頻繁なる人事異動に就ても根強き民論大いに興り、民意と與論とは此の趨勢を匡正せずには措かぬであらう。かくして民意暢達が善政主張の基礎ともなるのである。吾人はこの意味よりして臺灣においても亦た統治上に一新時期を劃すべき時代の迫りつゝあるを痛切に感ずるものである。

きのふ親任式擧行

【東京十六日發電通】內務大臣後任は犬養首相の兼攝に決定し十六日午後三時四十分大角海相侍立の下に左の如く親任式が擧行された

兼任內務大臣　內閣總理大臣　犬養毅

依願免本官　內務大臣　中橋德五郎

貴族院の空氣緩和

【東京十六日發電通】貴族院は內相の進退問題を重視して來たが、辭任に決定したので定節問題、帝都治安問題に對する險惡な空氣は緩和されるに至つた

兼攝までの經緯

法相には諒解を求む

【東京十六日發電通】犬養首相は十六日午後一時半頃までに腹道內閣一切の整立を終り親任式擧行の段取だつたが、久原幹事長は昨夜深更と今朝にかけ犬養首相を訪ひ、黨內の事情を說明し、反對意見を吐露し、首相の反省を促したので、首相は既に既定の方針を變更し、臨時議會終了まで首相兼攝を以つて進むに決し、午後一時鈴木法相を官邸に招致し、この間の事情を述べ諒解を求めた

[illegible]就き協議の結果加藤政之助氏をして質問せしむるに決し十一時半散會した

臨時閣議をけふ召集

對議會策を協議

【東京十六日發電通】政府は十七日午前十一時臨時閣議を召集し對議會策に關し打合せを行ふ事に決定した

內閣の運命は砂上の樓閣

永井民政黨幹事長談

【東京十六日發電通】民政黨永井幹事長談

この度の人事問題に依り犬養首相は明かに總裁としての統制力を失ひ黨內の亂脈は愈々深刻となり且つ犬養首相の內相兼攝の爲め大選事件に關する兩院の論難は犬養首相の一身に集中し犬養首相は重大責任に對し愈々窮地に陷る譯で不法不自然な多數黨に立脚せる內閣の運命は畢竟砂上の樓閣に過ぎざることを現實に暴露しつゝある

鈴木法相に不滿のいろ

他の容喙で人事を變更するのは醜態

【東京十六日發電通】犬養首相と會見後鈴木法相は相當不滿の意を持ち左の如く語る

人事の異動で既に決定されたものは如何なる障害に遭ふとも其の通り實行すべきだ、他の容喙で一つ一つ變更されて行くのでは何等の實行も出來難い、今回の事が若し他人の事であれば自分としてはこの醜態に對して一言なかるべからざる所である、

實は昨夜自分に內務大臣の交渉があり自分は之を引受けたのである、然るに今日首相に會つたら自分が強硬でやつて行くから昨夜の話は一時取消して貰ひたいとの話で、自分は別に異議は差挾まなかつた、閣內には別に異常ないが黨內に相當異常がある、議會は五日か十日位で後は豫想通りだらう

森官長から發表

首相の內相兼攝につき

【東京十六日發電通】犬養首相は與黨の強硬なる反對に遭ひ遂に所定の腹案は依然不徹底に陷りたるに付し森書記官長は左の如く發表した

中橋內相の辭職に依り犬養首相は今朝來政友內閣の本質に鑑み黨の事情、閣內の關係等を研究したる結果內相の位置に落着り議會後まで首相が兼攝することとし、內奏の手續を執ることとなつた

[illegible]會は十六日午前十時から閣會を開き時局問題に就き意見交換を遂げた、政府の金輸出禁止後に於ける對策は徹底すべきものがあるので今後研究を重ねる必要あると言ふに意見一致し更に臨時議會の對策に[illegible]

中橋前內相　前官禮遇

【東京十六日發電通】中橋前內相に對し特に前官の禮遇を賜ふ旨御沙汰があつた

與黨幹部會

【東京十六日發電通】政友會は十六日午後二時定例幹部會を開き臨時議會に對する黨の態度を整ふため十七日午後二時から開かれる議員總會の態度に就き協議した

貴族院同成會の例會

【東京十六日發電通】貴族院同成[illegible]

鈴木、床次、久原三派の對立愈よ表面化す

今回の人事問題をきつかけに

【東京十六日發電通】中橋德五郎氏の內相辭任に伴ふ閣內の異動は十五日夜までは筋書通り運び鈴木法相の承諾すら得たのであるが之を聞いた久原幹事長は鈴木派の橫暴と首相の之に迎合する態度を快とせず、十五日深更犬養首相を訪問し黨內の事情を述べ斯かる人事異動は黨のため執るべきでないと強硬に談判した結果首相も遂に初志を飜へし十六日鈴木法相を招き事情を述べ議會終了まで一時首相の兼攝となし此間黨內を取纏め議會後に鈴木法相を內相とする諒解が成立したがこの問題蹉跌は明かに首相としての鼎の輕重を問はれたもので又之をきつかけとして鈴木派、床次派の對立が表面化し抗爭も尖銳化し遂には內閣の危機をも招來するのではないかと見られてゐる

やりかけた改造をなぜ中止したか

犬養翁苦衷の存する所

中橋病內相も、病には勝てずたうとう臨時議會を前にして辭表を挂けた、それ程の[illegible]ではないのだが、[illegible]強くなり過ぎて、[illegible]でなければ用を[illegible]と云ふので、議會の終つた所へ行つては完全に議員を[illegible]事が六ケしい、氣の毒だが之も致し方があるまい

◇

犬養首相も、最初は、病內相を一日位[illegible]的に[illegible]させて臨時議會だけでも押し通すつもりらしかつたが、貴族院方面の[illegible]と、鈴木派からヒタ押しに內相の更迭を迫つて來たので、首相も遂に更迭を決意し、內相には因果を含めて冠を脫がせた次第

◇

中橋氏を辭めさせる事は、事情が事情で止むを得ないが、さてその後釜が問題なのである、實は政友會の[illegible]がここにあるのだから、犬養首相の苦衷もこの[illegible]、元々中橋氏を內相に据えたのは、鈴木派と床次派との[illegible]を避ける[illegible]

あつたのだから、いざ中橋氏が辭めたからと云つて、おいそれと鈴木氏を內相に持つて行く譯には參らないのだ。實は黨內外の觀察が、此の一點に集まつてゐると云つても好い位に問題がデリケートになつてゐるのだから、ウカウカとは手が出せない

◇

[illegible]

犬養翁もタチ〳〵と土俵際まで押された形で、遂に內閣改造を決意したものと見える

◇

鈴木法相を內務に轉任さすにしても、何を措いても先づ床次氏に諒解を求める必要がある。そこで床次氏を呼んで懇々と因果を含めた譯だが、床次氏としても、決して面白い話しではなく、[illegible]

[illegible]

には流石の犬養翁も考へたければならなかつた、なぜならば[illegible]內閣を瓦解させたのも、[illegible]は[illegible]と云へば彼久原氏だ、今次の總選擧に兵站部を一手に引き受けて[illegible]あれだけの大捷を[illegible]した功勞者の彼だ、それの入れた[illegible]には相當の[illegible]に違ひない[illegible]

[illegible]

互讓の精神から

停戰の實をあげたい

重光、郭兩氏の會見により

日支直接交渉開始の曙光

【上海十六日發電通】十四日夜の英國總領事館に於ける重光公使、郭泰祺兩氏の會見では日支直接交渉開始の曙光が認められたと言ふのは當夜の會見で到達した唯一の條項は

日支兩國は互に平和恢復を切望する趣旨から事件解決には互讓の精神をもつて當り速かに完全なる停戰の實を擧ぐること

と言ふもので郭氏からは支那軍は現在の地線を越えて上海に近づく意思なきことを言明し、重光公使よりは現在の我兵力の四分の三を自發的に撤退せしむる用意ある旨を述べた軍隊問題[illegible]に我軍撤退後の警備に幾多の破綻を見やうた、併し英外相サイモン氏初め有力代表不在のため小國側代表だけで結局顏合せに終ると見らる

◇　◇

【ゼネバ十五日發電通】日支紛爭に關する十九ヶ國委員會の初會合はイーマン議長が十五日ベルギーから歸任したので十六日午前十一時半から開かれることとなつた、同委員會は先づ上海の共同報告を審議して最近の事態を研究し、委員會としての方針を決めた後、議[illegible]

長期名が[illegible]に依つて五名內外の常任理事を決定し、上海に於ける[illegible]を[illegible]、その後は[illegible]十九ヶ國會議としては復活祭休暇（三月二十日から四月三日まで）過ぎまで休會の豫定である

精神的軍縮の草案を研究

支那には痛い一項

【ゼネバ十五日發電通】ポーランド代表部から提案された精神的軍縮草案を研究するため、政治委員會に新設された分科委員會は十五日午後五時から開會、我代表部からは武者小路公使が出席し、約一時間に亘つて審議を行つた、右案中に外人に對する[illegible]を含むあらゆる文句を學校教科書より削除するとあるは支那の排日教育を痛撃するもので、今後の論爭は非常な興味を集めてゐる

十六日開會

結局は顏合せか

【ゼネバ十五日發聯合】去る十一日の總會決議に基き任命された十九ヶ國委員會は愈々十六日午後三時半より第一回會合を開く事に決定した

開會時間變更

【ゼネバ十五日發電通】日支紛爭に關する十九國委員會の初會合は十六日午後三時半（日本時間十六日午後十一時半）開會するに決した

壽府の我代表

全部留守

【ゼネバ十六日發電通】軍縮會議は二十五日より復活祭休暇に入るので、松平大使は十八日ロンドンへ、永井大使は同日ベルリンへ赴く筈、佐藤大使のブラッセル行は未定なるも二十一日までには全部留守となる筈

首都長春は『新京』と改稱

【長春十六日發電通】新政府は國都長春の別名を「新京」と命名することに決定した

滿洲國官吏に外人を登用

日本人も多數網羅

【長春十六日發聯合】滿洲國は國籍種族を超越し、政府各機關に正式官吏として外國人の人材を登用するに決し、その人選も略決定を見、第三日中に正式發表されるが右官吏には日本人は元より若く歐米人も網羅されてゐる

近く支那へも通告を發送

外交關係開始要望を　滿洲國外交部から

【長春十六日發聯合】國民政府に對する滿洲國の外交關係開始要望通告は內容用語等に手間取り、漸く準備なり第三日中に同國府外交部宛發送さるる筈

承認問題につき意見を交換

大橋哈市總領事と滿洲國外政總長が

【長春十五日發電通】大橋ハルビン總領事は十五日午前十一時外政總長謝介石氏と會見懇談を遂げ、午後十時十九分ハルビンへ歸つたが、大橋總領事は新政府に對する我政府の態度を率直に傳へ、承認問題に付き隔意なき意見の交換を行つたものである

ロシアは事實上滿洲國を承認

李東鐵督辦の就任承認に依り

【ハルビン十六日發電通】ロシア總領事スラウスキー、東鐵副理事長グヅィフォフ兩氏は本國政府の訓令に依り十六日滿洲國外交部を訪問し[illegible]

國都建設委員會設置

【[illegible]】[illegible]

滿洲國の諸法令改正

法制委員會を設置して

【[illegible]】[illegible]

溥儀氏夫妻令弟と對面

【奉天十六日發本社特電】執政溥儀氏の令弟溥傑氏と妹婿潤麒氏は十六日午後一時奉天着、直ちに溥儀夫妻に[illegible]

趙欣伯氏市長辭任

後任は闞氏か

【長春十五日發電通】奉天市長趙欣伯氏は新國家立法院長に就任したので市長を辭した、後任は闞朝璽氏とならう

黒河の暴動で邦人二名殺さる

婦女子は暴行を受く

【ハルビン十五日發電通】黒河の暴動は邦人洋服屋、理髮店の二名殺害され、其他に暴行を加へられた內外婦女子多數あり、市民はアムール河の氷上を渡り露領に避難し、[illegible]の氣候は惡化してゐる、ロシア官憲は居留民の引揚命令を發した、同市政[illegible]長馬占山氏は各地の[illegible]

滿洲里の婦女子避難

【ハルビン十六日發電通】滿洲里の婦女子六十六名は十六日午前七時四十分ハルビンに避難し來つた[illegible]

中等教員養成所五ヶ所廢止

【東京十六日發電通】中等教員臨時養成所中第三奈良女高師、第四東京高等學校、第九東北帝大、第十三熊本五高、第十六北海道帝大の分は昭和七年四月から廢止することに決した

四經濟團體聯合上海事件慰問金

【東京十六日發電通】日本工業倶樂部、日本經濟聯盟、日本商工會議所[illegible]四經濟團體聯合發起に依る上海事件慰問金は十六日締切つたが總額三十二萬三千六十九圓四十三錢に上つた

南洋事情講演會

[illegible]

天野○團兵匪と交戰

【營口特十六日發電通】天野○團は十六日午前八時頃兵匪と[illegible]南方十里の地點で交戰し敵に多大の損害を與へて完全に擊退した我軍の死傷三名であつた

海相、米大使を招待

【東京十六日發電通】大角海相は十六日午後一時より二十二日歸國する米國大使フォーブス氏を招待して送別午餐會を開き大使在任中の勞を謝し[illegible]

樞府顧問官參內

【東京十六日發電通】[illegible]

大宮御所に園公伺候

【東京十六日發電通】西園寺公は十六日午前十時三十六分大宮御所に伺候皇太后陛下の御機嫌を奉伺した、陛下には公に[illegible]せられ御茶菓を賜はり、公は謹んで一時二十分退下した

西園寺公あす興津へ

【東京十六日發電通】西園寺公は十八日午前十時十九分東京驛發興津へ歸ることとなつた

福井高工長の留任を勸告

文部省から

【東京十六日發電通】辭職を希望してゐた福井高等工業學校長[illegible]

英帝に對する宣誓問題

愛蘭憲法から削除か

【ダブリン十五日發聯合】總選擧の結果デバレラのアイルランド共和黨一派の天下となり、デバレラを首班とする新內閣成立とともにコスグレーブ政府に反抗して投獄された二十名の政治犯を釋放したので新內閣の遂行した[illegible]

二月中の外國貿易

【東京十六日發電通】[illegible]

新嘉坡軍港は不完全

下院で發表さる

【ロンドン十六日發聯合】[illegible]

人事

[illegible]

シナチク

[illegible]

吉野丸より

[illegible]

辭令（東京十六日發電）

[illegible]

▼永遠に若さを保つ―▲
王妃石鹸
▼化粧石鹸界の覇王―▲
NO.10

風藥の代名詞
福福カゼ藥
發賣元　南門藥局

理想的箱入高級酒
高級酒
黑松
白鹿
辰馬本家酒造株式會社醸造

六人組の目潰し強盜
電話線を切斷して
豐原街公質に押入り
六百餘圓入手提金庫を強奪

【臺中電話】十五日夜九時頃豐原街公設質舖に苦力風の一本島人が入來り女事務員劉氏春網（二〇）外一名の者に向ひ「内地人はをるか」との問に今は留守であると言ふや白い粉を女事務員の顏に投げつけ驚ろいて逃出した隙に乘じそこにあつた現金六百五十餘圓入りの手提金庫を強奪して逃走したので直にその旨郡警察課に通報し警察部からは[illegible]警察部長が數名の警察官をつれ臨[illegible]し直に同街一帶に亘り非常線を張つて犯人の逃走を防ぐと同時に一方目潰しをくつた女事務員につき犯人の眞相を取調べた所、金庫を強奪した犯人は公設質舖の中に入つて來た時、豐原街社口に居る支那人石工の名前を呼び、外に四、五名の人が居た樣であつたとの事に郡役所の近所に石工がいつも五、六人をる石屋に目星をつけ同所に至つて見ると、[illegible]濡れの地下足袋等もあり不審の點が多々あるのでそこに居た石工全部を引致し取調べた所犯人は神岡庄大社生れ石工林文水（二二）左官職郭塞（三）吳茂川（二三）林清樹（二二）石工羅綿木（二九）胡德榮（二四）の六名と判明したが、目潰をくれて金庫を強奪したのは林文水であり彼ら六名は[illegible]林文水が金庫を強奪して外に飛出るや一緒に附近の坤圳のドテに至りそこで一人前百餘圓宛現金を分けその金庫の中にあつた四千五百圓預入れの彰化銀行の通帳と金庫は坤圳の中に流し素知らぬ顏をして前記郡役所脇の石屋に飛込んでゐたものであつたと尚彼らは刃渡三尺餘の臺灣刀を所持してをり林文水が公設質舖に入つた折は他の五人は表に張番し、電話線も切斷し警察課へ通報の出來ない樣にしてあつたとの事である

彼ら一味は
山窩の類ひ
白晝他人の家畜を強奪など
傍若無人の振舞

前記六名には他にも[illegible]があるので[illegible]も山窩の樣に[illegible]で昨年の事内[illegible]河原で本島人一人を雇ひ農業をやつてゐる一軒家に行き飼養してある鷄數十羽、豚數頭を眞晝間に掠奪し來り豚は全部鹽漬にし鷄は料理して食つてしまつた事あり又最近には通りかかりの一本島人を鋭利な臺灣刀で肩を斬落して逃走した事もあるが、事が餘りに人もなげなる振舞であるので本島人が此種の事を極度に[illegible]するものと郡警察課でも右の點へも取上げなかつたが今度の事件で一切が判明したと

屛東訪問の練習艦隊今村司令官（正面擧手の人）その右横向きが後藤飛行聯隊長

行方不明中の
成春丸無事
東吉嶼に避難と判明

【馬公特電十六日發】陸海軍の重要機密書類多數を積んで行方不明となつた既報發動機船成春丸行方不明については軍部は勿論一般に憂慮されてゐたが同船は東吉嶼に避難し居るを搜査中の第一丸が發見十五日夜七時無事高雄に入港した旨通報あり澎湖廳並に關係者一同愁眉を開いてゐる

東吉嶼に坐礁（同別報）

【馬公特電十六日發】十六日朝入港の第六[illegible]丸からの情報によれば成春丸は東吉嶼にて坐礁し困り搜査のため出動した第一丸が船客及び郵便物を積んで高雄に向つたものであるとのことで船體は多少破れたと云はれてゐる

船體は坐礁破壞
乘客と積荷は無事
救助船で高雄へ

【高雄電話】行方不明を傳へられた高雄馬公間の定期發動機船第一成春丸は既報の如く十三日午後七時乘客十一名、[illegible]九百斤[illegible]を積載して馬公を出帆翌日高雄着の豫定であつたが十五日に至るも到着せぬので多分途中にて遭難したものとの見込で搜査手配中の所、馬公出發の當夜十時半頃澎湖島東吉嶼東方二カイリの地點、風雨のため針路を誤り暗礁に乘上げて船底を破損、遂に航行不能に陷つた事判明十四日午後[illegible]丸が救助に向ひ乘客及積荷は[illegible]同船に收容同船は十五日午後七時高雄に入港したが遭難船體は東吉嶼に引揚げ[illegible]圖に上る見込である

新竹支會
豫算總會

新竹州産業組合新竹支會にては十九日午前十時から州會議室にて第十回總會を開催し昭和五年度決算昭和七年度豫算を附議すると

斗六郡の
堆肥豚舍

【嘉義電話】臺南州斗六郡では[illegible]に堆肥豚舍を郡下に普及せしむべく堆肥品評會を開催した結果[illegible]戸數の八十五パーセントの[illegible]を見たので今回その利用方法を充分ならしむる爲利用品評會を開催したが入賞者は次の通りであつた

△優良街庄　大埤庄

△個人賞　一等賞林銀鏡外三名、二等賞曾常外七名、三等賞徐復外十二名

虎尾郡民の
熱誠なる獻金ぶり

【嘉義電話】臺南州虎尾郡下の兵器獻金熱は郡役所、街庄役場、在郷軍人會等協力の下に各街庄に亙つて最も熱誠をこめ實施されてゐるが同郡虎尾庄七〇番地李某は郡役所に出頭し作業服のポケットから金若干を提供し同所[illegible]七十餘歲の老齡なるも[illegible]に手をひかれて郡役所兵事係を訪れ金若干を提供し同所[illegible]も金五十圓を提供する等續々と申込み多く當初の豫定額千百五十五圓は既に突破し三千五十餘圓に達するの好成績である

インチキ講を利用
僞造證券で騙取す
十五日犯人捕はる

【臺南電話】インチキ講會證券及び不渡小切手を擔保として各方面から四件約八百圓を騙取した男あり臺南市本町四の九八趙長清（三五）と云ひ、昨年一月以來の講會證券中の會員には氏名住所印鑑等出鱈目な記載僞造をなし又不渡小切手は以前商工銀行臺南支店に當座預約中の小切手帳を用ゐ既に解約となつた空小切手を振出してゐたが常に相手の無智なるものを選び[illegible]成功につくろつて來たが十五日臺南署の川田、陳兩刑事が之を探知取押へた餘罪ある見込みにて取調べ中である

高雄某信用組合
會計役の横領事件
情婦と共に高飛びの
途上を逮捕さる

【高雄電話】高雄市某信用組合會計役陳名黃清川の組合金三千圓横領事件は既報の如く、刑事課で搜査の結果愈々犯狀明白となり、十四日黃清川の逮捕に向つた所、黃は早くも情婦と共に臺南方面に逃走した後なので、十五日午後州刑事課の[illegible]刑事が逮捕に向つたが臺南から情婦と共に北部方面に高飛せんとしてゐた所なので下車した際にこれを逮捕した。犯人は[illegible]あるが犯人は會計役として、昨年十一月頃組合の預金を二千圓、一千圓と二回に亙つて横領着服したものらしく他に二、三の連累者をも出す模樣である、尚横領金は既に保證人において辨濟濟であると

危かしい産婆

【高雄電話】高雄州岡山郡岡山庄産婆林氏某なるものは本年一月頃路竹庄[illegible]の妻陳氏周妹が難産で苦しんでゐた際同氏に乞はれ注射投藥を行つた上胎兒を引出したため產婦は出血多量で遂に死亡したが、これ迄にも數回に亙り同樣行爲のあつたとの投書により目下岡山郡警察課にて嚴重取調べ中

性懲り無き男
娑婆に出たのも束の間
又四年を刑務所へ

【臺南電話】去る昭和三年[illegible]公判開廷、[illegible]裁判長は懲役四年を言渡した

坑夫の奇禍
日月潭工事で
鹿島組の傭人

【埔里電話】日月潭電力工事第三工區隧道坑における鹿島組傭人[illegible]井山太郎（三〇）は十五日午後十時五十分第五號隧道上口[illegible]坑百六十尺の地點にて落盤のため頭部を打たれ前のめりに倒れ埔里[illegible]で應急手當を受けたが間もなく絶命した

退官の横光知事
十六日州廳員に告別
臺南出發は十九日

【臺南電話】今回退官となつた橫光臺南州知事は十六日午後一時から州會議室に州廳員を集めて懇ろに別辭を述べ之に對し石井内務部長は一同を代表して懇切なる謝辭を述べた、橫光氏は來る十九日午後九時四十一分發急行で一旦臺北に引揚げ準備つき次第内地歸還の豫定である

横光知事
送別會
十八日公會堂に

【臺南電話】今回退官の事となつた橫光前臺南州知事の爲石井内務部長始め臺南市尹其の他市内有志主催で十八日午後四時半より臺南公會堂にて州下官民合同の送別會開催の豫定で會費三圓にて[illegible]の筈である

中部の雨
漸くあがる

【臺中電話】十一日から十六日朝迄降り續いた中部の雨も十六日午前十時ごろに至りやつとやんだがこの五日間に降つた總雨量は二〇八、三二耗にして一坪當り三石八斗一升餘に達したと

太田前知事
州廳員に告別
臺中出發は廿二三日頃

【臺中電話】太田前臺中州知事は十六日正午過臺北から歸中したが午後三時會議室に州廳員全部を集めて別辭を述べ之に對し今井内務部長一同を代表して答辭を述べた因みに太田州知事はおそくとも二十二、三日頃迄には臺中發家族同伴内地に歸還の筈であるが住所は東京に定めるとの事である

何の兆――
大豆大の黄砂
竹崎庄に降る
硫酸加里の匂ひ劇しきもの

【嘉義電話】十五日午後三時二十分頃嘉義郡竹崎庄林子尾[illegible]官吏派出所を中心として約一千坪の地域に大豆大の黄砂降下し部落民が調べると一坪當り三、四十粒の割合であつたが手にとれば硫酸加里の臭氣甚だしく降下の原因は不明なるも從來の嘉義地方に發生する地震と結びつけ色々と噂されてゐるが嘉義郡警察課では之を取寄せ嘉義衞生試驗室に分析方を委囑した、同地方民はその色合から黄金が降つたとて大喜びである

連日の豪雨で
電力工事に支障
然し日月潭の増水は僅か一寸

【埔里電話】數日來の豪雨に日月潭工事は既報の如く各工事は[illegible]

嘉義高女卒業式

【嘉義電話】臺南州立嘉義高等女學校の本年度第七回卒業生の氏名は左の通りである

荒木[illegible]、鈴木ミヨ子、石井シサノ、[illegible]月江、上山スナ、梶田[illegible]子、稻田節子、江中[illegible]子、岡本[illegible]子、小田[illegible]子、小野ヒサ、[illegible]、北村キクエ、[illegible]、佐々木[illegible]子、佐藤正子、周氏素因、芝野瞳子、品川春枝、白川フミ子、鈴木みどり、[illegible]月文子、田中靖子、○中坂知子、巫氏[illegible]玉、陳氏[illegible]、中谷美[illegible]子、中村保子、長野[illegible]子、西村フミエ、○根岸花子、野村千代子、梅氏素英、方氏花芳、[illegible]幸子、林[illegible]美、肥後フミ、藤澤文子、[illegible]、[illegible]、宮[illegible]子、宮川芳枝、宮城[illegible]、宮下ヨシ、村井[illegible]、山田ナミ、吉川ケイ子、四本シシ、○林氏[illegible]玉、林氏彩[illegible]（五十音順、○印は學業優等者）

新竹高女の
卒業生志望

新竹高等女學校第五回卒業生八十六名の志望は福岡女子專門一、東京女子醫專一、東京女子[illegible]門一、臺北第一師範演習科三、日本赤十字看護婦養成所五、臺北タイピスト學校一、補習科三五、就職希望五名で後の卅四名は家庭、又補習科修業の二十二名中二十一名は家政科志望となつてゐる、因みに優等生其他授賞者は左の通り

▲本科△知事賞劉氏秀鳳△優等賞彭氏昭妹、宮岡美代子、羅氏桂妹、江氏詠雪△皆勤賞楊氏秀英、杜氏秀梅、林氏淑妹、江氏珍、辻フミ、後藤節子、鄭氏鳳英△精勤賞林氏映娥、永石富子、[illegible]氏花、楊厚操△體育賞陳氏[illegible]、久布白英子▲補習科△優等賞加藤トミ、[illegible]和けい、楊氏相妹△體育賞中村冨子

花蓮港ニユース

◇【花蓮港電話】玉里庄末廣[illegible]地先の防水堤防工事は十四日午後入札の結果三千三百圓で玉里村田組に落札部民[illegible]の水門工事は六百圓に決定した

◇【花蓮港電話】今期花蓮港廳下の[illegible]の初納入は十五日北埔[illegible]場で行はれる豫定であつたが數日來の[illegible]のため中止されてゐたが天候の回復を待つて二、三日中に納入をなすと

◇【花蓮港電話】[illegible]部長は十五日東より來花十六日吉野村で[illegible]をなし十七日は[illegible]にて行ひ十八日歸北すると

◇【花蓮港電話】[illegible]の[illegible]所の第一回卒業式は十九日午前十一時から行はれるが參列者は[illegible]の自動車に便乘されたしと

◇【花蓮港電話】玉里[illegible]の防水堤は村田組の手で十七日から着手のこととなつたが[illegible]の外に[illegible]セメント等は[illegible]であり水門工事は部民[illegible]となつてゐるから工事の總額は約七千圓に達すると

◇【花蓮港電話】花蓮港廳下第九回武道對抗試合は來る二十日午前十時から武德殿支部演武場にて行はれると

◇【花蓮港電話】[illegible]支廳[illegible]社[illegible]神社祭典中の[illegible]師は十五日夕再び來花十七日吉野[illegible]、山手[illegible]地を視察し十八日歸北の豫定

屛東ニユース

◇招魂祭【屛東電話】屛東街では二十一日午前九時より公會堂[illegible]前で下淡水溪以南軍人[illegible]殉難者の招魂祭を執行すると

◇映寫講習【屛東電話】屛東小學校内で十四日より開催中の街庄吏員に對する活動寫眞講習會は十七日終了するが講習終了者は十二名である

◇女子公改築【屛東電話】屛東女學校に新築される筈の女子公學校の改築は十五日午後四時上棟式を擧げた、工費は約一萬八千四百九十圓で、田邊組の請負である

新竹　風塵

[illegible]知事は在任僅か六ケ月で去つた、それでも[illegible]口知事の四ケ月に比し二ケ月永かつた風塵子の在勤三ケ年半中水山、田端、野口、猪股と四人の知事を送り五人目の内海さんを迎へる譯である。之で何か出來るかお上の都合もあらうが多少州民の事も考へて欲しいものだ▲[illegible]、長官の更迭毎に官民一致和衷協同州勢の伸興に勤められたいなどと口では立派な挨拶をされるが一ケ年に三人も知事を入れ替へて和衷協力州勢振興もないものだ今更植民地の政治化を嘆んで見ても始まらないが地方だけは何んとかして食ひ止めたいもの、流轉常なき地方行政官に頼むに足らずと云ふ感じを抱かせることは州治上遺憾至極である▲殊に新竹州は風の強い上赤い酸性土壤で農產上大きなハンデケヤツプをつけられ貧弱州と云ふ有難からぬ冠詞さへつけられてゐる然も來る知事毎に新竹州は山に海に開發されない資源が他州に劣らぬ程ある之を開發すれば充分他州と肩を並べて行く事が出來ると云ふが誰も腰を落ちつけて其開發に努めて呉るものがない▲否ないのではない、させないのだ新竹州民として之位なさけない事はあるまい、新竹州を目して知事の試驗場とする事は吾人六十萬州民と共に最も遺憾とする所である、風塵子は内海氏の人となりを知る以外不幸にして知らぬが今後はしつかり腰を落ち付けて[illegible]の天然瓦斯を始め山海に殘された豐富な資源を力一杯開發せしめられる樣深甚な考慮を欲したい

東屛

▲小公卒業式　街内の卒業式日割は屛東小公（廿二日前九）同女子公（同後一）屛公（二十三日前九）公館公（同後一）海豐公（二十五日前九）である

▲[illegible]三勇士のフイルムに本紙連載の三勇士を映畫化したフイルムと云ふ新しく近來にない珍らしいものを十七、八兩日[illegible]で臺北江間商會の手で映寫するが一般公演の外學校にも[illegible]が三勇士と言ふので前評判も良く各方面で待たれて居る

▲阿片密吸　屛東街一七六[illegible]は私かに阿片の[illegible]を土窟に隱[illegible]して居たのを十五日今井、會比兩刑事に發見檢擧された

▲乘越ナンセンス　屛東驛へ十四日午後七時三十八分着上り列車で西勢を乘越した乘客潮州郡内埔出[illegible]鍾吉（二〇）は[illegible]額二十錢を請求する車長に五錢まけろと頑として肯かず屛東驛は[illegible]見送りで[illegible]の[illegible]とて人目を惹いたが

JFAK　三月十七日

▲午前六時三十分[illegible]▲午前八時[illegible]▲午前九時三十分[illegible]▲午前十時　今日の[illegible]▲午前十一時[illegible]▲午前十一時五十九分　正午の時報▲午後零時十分[illegible]▲午後零時二十分[illegible]▲午後五時　子供の時間[illegible]▲午後五時三十分[illegible]▲午後六時　子供の時間[illegible]▲午後六時三十分[illegible]▲午後八時[illegible]▲午後八時四十分[illegible]▲午後九時二十分[illegible]

新學期開講

文藝創作講座　全十巻

即刻[illegible]

文藝創作の最高指針!!

全學科修了者に菊池寛氏肉筆色紙進呈!!

見よ、堂々たるこの編輯責任者　菊池寛氏　山本有三氏　久米正雄氏

入會略規　一、[illegible]　一、[illegible]　一、[illegible]

會員のみに頒ち他の刊行物のやうに店頭にて分賣は致しません!!

内容見本　申込次第進呈

誰でも文章は書ける。しかし「何」を「如何」に書くかゞ問題だ。それを明確に指示したのが本講座だ。先づ内容見本を一覽せられよ!!

發行所　文藝春秋社

平和の鐵兜

生活戰の第一線に活躍して成功の凱歌を揚げんには……

オリヂナル　ボルサリノ帽子

[illegible]……戰爭は武器にあり……

[illegible]……社交は服裝にあり……

何が故に『どりこの』を滿天下にお奨めするか

眞に驚くべき滋養効果に　專門醫家も、全國愛飲者も悉く賞讃！

醫家は病中病後の人に試みて目に見える滋養効果に驚嘆、全國多數の愛飲家より讚賞の辭、感謝狀日に日に山積！

何故に斯くも偉大な効驗があるか？ それは次を御讀みになれば分ります。

能率增進研究の權威、醫學博士高橋孝太郎先生多年の研究の結果、發明せられた『どりこの』の主成分は、葡萄糖、果糖、アミノ酸と外に數種の貴重藥とで出來てをります。

葡萄糖と果糖は人體活動力の源泉とも言はれる大切なものであつて、其の上全然消化を要せず飲めば直ちに吸收せられて、その全部が貴い滋養となつて活力精力を增進させるのであります。

アミノ酸は消化の神様とも言はれ、よく他の食物の消化を助け、胃腸の働きを良くする外に體蛋白の構成要素として缺くべからざるものであります。外數種の高貴藥は何れも氣分を爽快にし、內臟諸器官の活動を旺盛にする働きを有して居ります。

故に『どりこの』を飲めば……

人體に最も必要な榮養が十分に補給され、又アミノ酸の作用により他の食物の消化をも良くし、その他の高貴藥で體內諸器官の活動を促し心氣を爽快にするので、疲勞は恢復し、體力は加はり、記憶は良くなり、能率は上る等の効果を現はすのであります。

『どりこの』は美味芳香の飲料！

（冬は熱湯に薄め、夏は冷水に薄めて召上ればその味又格別！　その上飲用の多種多様な事は他にその類なく、コーヒ、紅茶に入れてよく、ホットケーキ、オートミルにかけても頗る美味、葡萄酒、ウイスキーに入れてもよく、カクテルに入れても非常に美味です。）

滋養料として天下無双、日常飲料として無比の美味！
老若男女、病者、健康者……萬人の御愛用を望む。

最優等滋養飲料（專賣特許）

どりこの

次の様な人には効果偉大

胃腸病の人

胃腸病は食物の消化が不十分で、榮養不足になり衰弱するのであります。こんな方が『どりこの』をお用ひになれば『どりこの』は全然消化を要せず吸收されて榮養となりますから、元氣は加はり、體力は恢復し忽ち健康體になります。

腺病質の人

『どりこの』は飲むとスグ吸收されて榮養となりますから、虛弱體質の方もこれを常用しますと、漸次體力を增進し、血色もよくなり壯健になります。殊に虛弱腺病質の幼兒には最も適した滋養料です。

結核症の人

結核患者に一番大切なものは體力を貯へさせる事です。體力が十分ならば、結核は全治必ずしも困難ではありません。『どりこの』は美味しく飲めて體力を增進しますから、之に越す榮養料はありません。

病後衰弱の人

病後の榮養は實に大切であります。これを疎かにすると取返しのつかぬ事になるものです。『どりこの』は胃弱がひどければひどい程その効用が目立ちます。胃の働きを要さない『どりこの』は病後の衰弱者には絶好の榮養料です。

熱のある病人

熱のある時は必ず消化不良、食慾不進を伴ひます。かゝる時に牛乳、雞卵、くだものなどを用ひても容易に消化されませんが『どりこの』は胃腸の消化を要せず直ちに血管に吸收されて、全部が滋養となりますから之に越すものありません。

食慾不進の人

胃が惡いから食慾が出ないのですが、『どりこの』は口あたりがよいばかりでなく、飲んで爽やかな氣分になり、しかも胃腸の消化を要しませんから、おいしく飲めて十分に榮養がとれます。

產前產後の人

妊娠中の人は『どりこの』を用ひて居りますと、胎兒の發育もよく、母體の衰弱を防ぎますから、安產も出來、又產後の肥立もよろしう御座います。特にツハリで食のもたぬ方には此上なく良いものです。

神經衰弱の人

常に頭のクシャ〳〵する人、神經のイラ〳〵する人は何を措いても『どりこの』をお用ひ下さい。朝夕愛用すれば氣分がよくなり、元氣が出て、知らぬ間に頭がなほり、活動が愉快になります。

乳不足の幼兒

乳離れの小兒や、母乳の不足してゐる幼兒には、消化の必要のない榮養料『どりこの』ほど誂へ向きのものは他にありません。『どりこの』を飲む幼兒は發育もよく、元氣も加はり、とても好い効果があります。

老衰病の人

老衰は消化器其の他の機能が衰へたのですから、消化の要らない『どりこの』を飲めば榮養が十分とれて、諸機能の働きが盛んになり、氣分が晴々として、體力は增進し、若々しい氣分になります。

此の外

消化不良　二日醉、事務繁忙、試驗勉強、虛弱體質等の人に絶好無二！

健康の人は、朝の一杯で一日の活動力を養ひ夕の一杯でその日の疲勞を恢復します！

一瓶　一円二十錢

六、七倍の水又は湯に薄めて召上るのですから、一瓶は六、七瓶となり實際飲用の一瓶は二十錢以下となり非常に安い飲物です。一回分はどりこのを、コップに二分目位入れ水を加へ一杯にしておあがり下さい。一日に何回召上つても差支ありません。飲めば飲むほど榮養が攝れて體力氣力を增します。

『どりこの』は全國信用ある藥店、食料品店にて販賣いたしてをります

發賣元・東京本郷　大日本雄辯會講談社代理部
臺灣總代理店　臺北　藤田商店
海外輸出代理店　住田物產株式會社
三井物產株式會社

D-121

平價切下と新平價解禁（上）

爲替の安定が當面の緊急事

近來金融界の特殊現象である注目すべき金から物への動向は取りも直さず現政府の高物價低金利政策の反映したものと思はれ（金インフレーション）への轉向を深めその成行きは我國財界の前途に國民經濟へ重大影響を與へるものとして注視されてゐるが、一部に北際を見て思ひ切つて我國財界の劃期的の政策平價切下げ新平價解禁斷行をなすべしとの説がかなり根強く行はれその是非論が戰はれてゐるが右につき總督府統計官原口竹次郎氏は「一體は財界に門外漢ではあるが」と前置きして平價切下げ問題に對する側面觀として例の真摯な學究的態度で次の如く語つた（文責在記者）

一體平價の改正と新平價解禁は別物に扱はねばならぬがこれは貨幣輪轉の關係にある先づ**新平價**解禁論はどう云ふ方面から又どう云ふ動機から來てゐるかと云ふと大體爲替相場の不安定で眞面目な貿易は勿論製造工業の如き一般企業の成算が立てられぬといふ惱みから殊に大阪方面に强く起つた眞劍な叫びで大阪の如きも新規で爲替安定のため三井住友らの在外資金（當時約三億圓）を法律の制定により一定レートで强制買上げをせよと主張したほどで、その後な往上海事件際の影響や**思惑で**爲替は底知れぬ暴落となり一方貿易狀況は各國の「爲替ダンピング」の敢行、即ち金輸出禁止をして對外爲替相場の暴落を忍びつつ極力輸出貿易を圖つて輸入には關稅障壁を高く築き上げてこの二段構への非常戰法で相手國へどんどんダンピングをやられるので日本なども貿易立直りの法なく殊に上海事件等に絡む米國その他が日本に對し個人々々の立場でクレヂツトの制限や貿易ボイコツトを**暗々裡**に行つて我國を苦しめ此のため本年に入り一月二月と僅か二ヶ月間の内に貿易上の收支は實に九千百四十萬圓からの入超を見たかく僅か二ヶ月間で一億近い入超を見たといふことは未曾有のことであるのみならずかくては事業家は爲替の不安定で企業の本旣全く立たず又國家としても結局僅かここ二ヶ月位の間に忽ち在外正貨を一億圓近くも蕩つてしまつたといふ事實に直面し更にこの先を見ても貿易の先行きは今日の狀勢では政府が政策的に**爲替管**理でもせぬ限り爲替相場の安定は容易ならぬ立場にあるかかる形勢逼迫の實情から貿易業者企業家事業家の一部では財界救濟には差當り當面の爲替安定が此際の緊急第一義であるとしそれには可なり革命的な大規模であるが新平價解禁か止むを得ない對策であるといふのである（續く）

フォード對日星商事

係爭事件の成行

他の同業者は如何に見てゐるか

フォード自動車會社對日星商事會社の一手販賣權取消しに關する係爭事件は各方面の**同情**が日星商事に寄せられ一方フォード側の無情冷酷を非難しないものはなく流石のフォードも表面平氣を裝つて居るけれども内心弱つてゐるやうに見えるフォード側の提起した日星への預け品取戻し訴訟は日星から引渡すことになつて取下げとなるべく三十一日には日星商事側の提起したフォードの販賣權確保假處分申請に對する辯論がある筈である**一部**では昨年のネッスル煉乳對協立會の係爭事件和解の如くフォード側の讓步如何によつては兩者の間に日星の面目を潰さず又從來拂つた努力犠牲を尊重する條件の下に和解が出來るのでないかとみる向もあり、又フォード自動車の販路開拓は今迄が寧ろ前衞戰であつてこれからが本舞臺であるから從來の經驗に基き販賣組織なり**方法**なりを改善せしめ從來通り日星商事をして一手販賣に從事せしめるより外はないといふ意見が第三者間に行はれてゐる、いまフォード並に日星商事とは競爭の立場にあるシボレー自動車の北部代理店たる柴田自動車商會主及クライスラー及プリムス自動車の本島代理店たる海野幸德氏の該事件に對する**感想**所見を聞いて一般の參考に供することとした

フォードの販賣方法は

本島の實狀に即しない

敵乍ら日星商事に同情する

モウ一度四ツに組んでみたい

シボレー代理店　柴田自動車商會主談

シボレー自動車の北部代理店たる私の店はフォード自動車の代理店たる日星商事とは競爭の立場にあり代理販賣の引受は私の方が日星商事より一年ほど早かつたが、日星商事は正に私の**好敵手**として互に鎬を削つて販路の開拓に努力して來たものである、今迄にフォードは六百臺、シボレーは一千臺を本島に賣込んだ遠慮なく云へばフォードの販賣組織なり方法なりは本島の實狀に即して居るとは云へない、日本フォード會社のコップといふ支配人はなかなかやり手であるが、販賣店との契約及販賣方法などは**米國式**をそのまま持ち來つて比較的恵れてゐる日本内地に採用してゐるから内地に於ける販賣店でフォード自動車の販賣で儲けたものは殆どないと云つて好い、まして内地よりも恵れてゐるシステムを一足飛びに行うて好いか惡いかは取ていふまでもなく日星商事が代理店引受後營的に利益してゐないのも不思議でないと云へるこれを内容に立入つて詳しく申せば**本島の**文化と經濟力が未だ米人の思ふほど發達してゐないことは經貫道路の未完成、自動車を通ずる橋梁のない河川（たとへば下淡水溪の如き）のあること又地方によつては道路が非常に惡いところもあるといふやうに自動車交通の發達を阻害してゐる所もあるから無理押し付けの販賣では販賣店が大に迷惑する、殊に臺灣に於けるフォードの販賣店と自動車を買入れる**營業者**との關係がうまく行つてゐない、販賣店と營業者とは親分子分の如き關係を以て營業者が立行くやうにしてやらねばならぬ、フォード自動車の販賣價格がシボレーより三百圓安くても之が手入れ修繕等維持費が多く掛れば結局その自動車は安くないといふことになる營業では一旦自動車を賣付けた以上は引續き部分品の賣込や修繕など**繼續的**な關係が生ずるので買先へのサービスには萬全を期し修理工場の完備、部分品の潤澤は勿論常に最低の料金で最高のサービスをするといふモットーで經營してゐる、お蔭で自動車營業者の多くは相當收益を收めてゐるが營業者の多くはその**收益を**以て自動車代を延決支拂うて行くといふ實狀であるから營業者に儲けさせなければ代金の回收も遅れ勢ひ新規賣込みも不如意となるは當然である、要するに營業者が採算のとれるやうにしてやらねばならぬ、フォードのシステムと云ひ代理店に對する態度と云ひ私共自動車販賣者からみると少しも**感心が**出來ない、日星商事が眞にフォードの賣積めをなし得るのは寧ろ今後であると見てゐるのでフォード會社が過般突如として代理權取消しの擧に出たことについては大に日星商事に同情するものである、事實又米人會社の代理權を行する商人は右の如き不意打ちを喰ふやうな不安があつては思入れて代理販賣が出來ないのである、日星商事は柴田の好敵手として從來四ツに互に組んで鎬を削つてゐた、それが**脆く倒**れるのを見てはモウ一度四ツに組んでみたいやうな氣がする、上杉謙信ではないが武田信玄が死んでしまつては何だか張合ひがないやうに思ふ、何うか日星商事が再起出來るやう係爭事件の圓滿解決を希望してやまない

フォードのヤリ口は

代理店を殺すもの

内地には日星同樣の

浮目を見たものがザラにある

クライスラー代理店　海野幸德氏談

日本人からみると實に米人會社の代理店との契約は酷薄勝手極まるもので無謀に責任販賣數を引受けさせ一度代金回收不如意となれば彼等は一新に他の店と契約するといふのが常例で内地ではフォードの代理販賣に從事し此の手に掛つたものがザラにあるのである、私の店は大正十四年富田商會の整理と共に獨立開業し昭和二年から米國クライスラー會社の自動車の本島一手販賣を引受け今日に至つてゐるが**本業は**機械金物で、自動車はホンの餘業であるから財界不況の今日でも自動車を本業とする店ほど打擊を受けてゐない、殊に私は永年の經驗上、クライスラーとの契約に責任數引受けなどを排して買つただけ月賦で回收入金するといふやうに當方に便利な方法をとつて來た、之は必ずしも私に先見の明があつたといふわけではないが**今から**みるとク社の希望通り契約しなかつたことが非常な仕合せとなつてゐることを痛感する、若し日星が訴訟で敗けるやうなことになると今迄に投じた資本や犠牲が無になるばかりでなく月賦販賣の未回收十七、八萬圓がバラバラに固定してゐるだけに之が回收も困難に陥り直接間接の打擊は大きい、私はフォードのシステムなり販賣の方法なり或は契約の内容等をよく知つてゐるから日星商事に**同情し**フォードには寧ろ憤懣の念を禁じ得ない

二月中の

製茶檢査高

臺灣茶檢査所の二月中に於ける製茶檢査は不時外のことゝて頗る閑散でウーロン茶十四箱、包種茶一萬一千八百十一箱で一月以降の累計はウーロン茶五百六十箱、包種茶二萬六千十九箱に上り不合格品は一箱もなかつた、尚これを前年の累計と比較すればウーロン茶は三百八十二箱を增加したが包種茶は二千五百七十一箱を減少した

て米日爲替三十二弗廿五仙と五十仙方弱腰したる爲め當市場も買手は狼狽し畜々高値に逃げ相場はチリ高步調を辿り三月物三十二弗二分一にてオランダ系買三井買出合後は氣配一段强調となり一部に**三十二弗八分の三**買もあつたが跡は入札待の姿である

安平の船舶給水

水產會で實施し

一般の便宜を期す

臺南市内の一部である安平には今日水道給水施設がない爲め安平公會なる機關に依つて一般飲料及安平港に碇泊とする船舶給水の中間供給を行つて來たが内船舶に對する分は臺南運河なる臺南安平兩用路に於て市より一立方メートル十五錢の供給を受け四十錢で船舶として可成りの不自由を感じて來た等の關係から出入船舶に對して來たが今回臺南州水產會では一般當業者の便宜を圖るべく新に船舶給水を行ふ事となり**州下在籍**の各船舶には全然無料で希望量の給水を行ひ**州下外**の船に對しては基本料の一立方メートル十五錢の範圍で給水を爲し同じく營利關係を作らぬ出入船の便宜を圖る事となり來る四月一日から實施の事に略内定を見たが從來の一ケ年當り船舶給水量は百五六十噸に過ぎない狀態であつたけれど本年以降は可成り增加するであらうと

負傷戰士後援

愛國運動

森永製菓の

犧牲的奉仕

帝國の權益と名譽の爲め奮戰した**我が忠勇な**る戰士を心から厚ける爲めに過般支那事變負傷軍人後援會が組織され同會長陸軍中將閑院宮殿下に御推戴し陸海軍兩省に傷痍軍人及び其の家族の慰問救濟資金の募集をなし帝國軍人後援會を經て之を寄贈したき旨申出があり文部省でもその趣旨に賛同し全國各小學校、中學校及女學校の各校長宛賛同後援方を依頼すると**後援會の主**催で全國加盟新聞社及森永製菓株式會社後援の下に廢物利用で「負傷軍人を慰はりませう」といふ愛國運動が三月初から全國で行はれてゐる、それは森永製菓の森永ミルクキャラメルの外函又は森永ミルクチョコレートの外裝紙を投入箱に投入する事で、その集つた外函や外裝紙は大（十錢附）二圓、小（五錢附）一圓の割で**森永が同會**より買受けその美しい金は全部負傷戰士に贈與する爲め陸海軍省へ獻納するのである、投入箱は全國加盟新聞社や菓子店その他便宜のところにある、森永ミルクキャラメル、ミルクチョコレート大小一ヶ月の生產高は千五百萬個であるから之が全部回收されると一ヶ月の獻納金は二萬二千五百圓に上る計算である**本島でも右**の愛國運動と森永の犧牲的奉仕に賛同し森永のミルクキャラメルやミルクチョコレートを愛用するものが多くなつて來るものとみられてゐる

一番糖と白糖の

對滿洲輸出順調

本年中二百萬擔に達せん

【大阪十六日發本社特電】一般商品の對滿洲輸出は其後一向に增加せず出來秋九月より十一月までは先づ見込なしと云はれてゐるが砂糖は事變以來一層增加の傾向あり**臺灣產**の二番糖耕地白糖類は三月渡で各社合計十五萬擔が成約ししかも價格は日本の金再禁止まで三圓四十錢であつた**二番糖が四圓二三十錢と高値に成約し耕地白糖も四圓五六十錢が五圓六十錢見當**で取引されて居り其他**原料糖**の成約は目覺しく**某大會社だけで五十萬擔見當**を引受けて居り本年中に恐らく二百萬擔の過剩糖が輸出されてしまふと豫想されてゐる、一方精糖も營口、天津、大連、安東、滿鐵方面の引合益々增加して同じく某社は一月に十八萬擔を輸出したが**三月末**までの總計に約五十四萬擔に上る豫定であり、殊に營口、明治、鹽水港等も新販路開拓の目的で活躍を初めてゐる、斯る有様で殊に閉鎖の危機にあつた日糖大里工場等も再開全能力を發揮してゐる、此の好需要を引って

精糖の滿洲北支浦鹽輸出も多い

爪哇は商權が敗戰に歸せしめられた關係もあり滿洲國への進出に努力する模樣あり**今後の爪哇の進出はかなりに注目されてゐる**

火力乾燥機

中部に普及傾向

在來の如く火力乾燥機は漸く全島的に普及する機運に向ひつつあるが大甲米檢查所管内の米商二十七名は三月二十七日員林に於ける火力乾燥場實況を視察した結果同機の必要を痛感し殊に第一期米收穫期は雨期に相當するので取敢へず清水街、大甲街、日南、苑裡に

住友銀行

孟買支店閉鎖

【大阪十六日發本社特電】住友銀行ボンベイ支店は近年事情の變化に伴ひ獨立店舖の必要がなくなつたので同店を閉鎖し今後は同店と最も取引關係の深い印度銀行を通じて取引を行ふことに内定した

神戸の

爲替强調

買手は狼狽

【神戸十六日發電通】ニウヨークに於てナショナルシチーバンク、ヘンペルス、三井等の四買行はれ

上海の砂糖

輸入稅引上

一割以内の增稅で

年額五百萬兩增收

【大阪十六日發本社特電】上海海關稅務司は十五日付で國民政府の命により四月一日から砂糖輸入稅率を改正各種砂糖につき數パーセント乃至十パーセントの增額を發表したこの改正により年額五百萬兩の增收を豫想されてゐる

地方銀行も

追て利下せん

古賀商銀頭取談

臺銀の貸出利率引下問題について古賀商銀頭取は語る

日銀が利下した以上臺銀の利下は當然であつて何等不思議とするに足らないが、臺銀が利下すれば吾々も當然追隨せなければならないと思うてゐる、金融の大勢がかうなつてきた以上吾々地方銀行だけが頑張つても仕方がない、然し何れ利下するとしても他の銀行とも打合しなければならないから何日からかはまだ決定してゐない貸出の利下を行へば當然近い中に預金の利下も行はれるであらう、本島財界は内地と違つて比較的金融界も安定してゐて貸出も預金も現狀維持にあるのだから特に利下したからつて貸出が增加する譯けでもあるまい、唯商人は之によつて幾分樂になるからその點で見るべきものがあらうと思ふ

實質上既に

利下したと同樣

華南專務　竹藤峰治氏談

臺銀の利下は日銀に追隨したものと思はれるがまだ我々の方へは通知がない、從つて我々の方ではどうするか決定してゐないが何れ會合の上決定する運びとなるであらう、然し臺銀の利下は大體の標準を示したものであるから我々の方で丁加錢さへすればよいので特に發表せなければならぬ程のものではない、預金の方は利率が一定してゐるけれど貸出の方は一昨に云へない譯である、然し實際に於て臺銀で利下すれば當然吾々の方も利下になつてくることは之迄の例を見ても明であるから今回も近い中に利下となら う、之によつて多少氣分の上にでも好影響がある こゝは事實で市況に幾分でも活氣を帶びることになるであらう

十三都市の

小賣物價

二月は八厘高

【大阪十六日發本社特電】商工省調査、十三都市二月小賣物價指數は總平均八〇・一で前月に比し六厘騰貴となり前年同月に比すれば三分の低落である

笹田式

撰穀機

試演の結果良好

米穀調製上の石拔き器具たる笹田式撰穀機が本島に齎らされたので十六日大稻埕臺北米穀商組合に於て作田技師、小田、安藤、樫木技手等立會の下に試演を行つた、即ち一定の米に對し小石約一升を混じて撰穀せしめた所よく石が拔け好成績を示したが何分にも同機は米十石拔きが二百圓八十石のものが五百八十圓といふ高價なものであるので値段の點に於て遺憾とされてゐる、尚昨年七月米穀檢査制度も改正されゴムローラも殆んど全島的に普及し火力乾燥機も漸く普及せんとし今良トーミの出現を見たる上に石撰穀機によりて調製上に一進步を來したことは本島米聲價を向上せしめる爲めに喜ばしいことである、之に要石網の完全なものが出れば米穀の乾燥調製に萬全を期することが出來る譯である

（米界漫言）

外米輸入許可説も旣に市場人としては知悉のことであるだけに多少人氣に影響し寸隙な所を見せはしたものゝすぐ戾して了つた▲然し現在では相變らずの五圓攪みで新材料待の形此の際彼岸を迎へるんぢやないかと思はれるやうになつた▲當市場も殆ど見送り沖は丸糯九四二〇錢で極少し出來、蓬萊の沖は滿地極度に强張り八圓五十錢の賣りで買は小口賣物から八圓三十錢…之れでは出來やう筈もない▲一號米は八圓八十錢前の八圓七十錢前で二期二期が大分紛糾せしてきた、但し現狀では見送りで餘り出來ない…小賣現狀では商談にならんと云ふのが實情でおらん

東西南北

翁さん亡き後の三井財閥の統制者は有賀君で寸人望、見識が十分でないので、暫時は合議制度でゆく事になつた▲三井には老人連が[illegible]嶋さんに年頃がないから上部には老人連が健在へてゐて當年は中堅を最早延ばす餘地がない、大財閥の分解は用は内部から發生するものと見られてゐる▲團さんは遺憾の人で各方面からその死は惜まれてゐる、それ程の人格者であるのに兇漢の誤解を招くとは實に痛嘆すべきであると同時に團さんに及ばさる人々は共に良く注意し電氣でも社員でも三井財閥を眼にかけて横行跋扈する如きは最も愼む可きである▲フォード自動車會社對日星商事の係爭に對しては第三者たる實業界の識者が當通常識或は總ての方面から思考し同情してゐるのは日星ばかりでなく他の一般代理店でも皆な都合よく出來てゐるのは日星ばかりでなく他の一般代理店でも皆な同業者ばかりでなく外國の代理店其他外人會社の代理權を有するものは日星の運命如何は直接自己の利害にも關係するので大に日星に同情し係爭事件に負けるやうにチャハく一と聲援してゐるからに面白いではないか▲日星は柴田と同樣自動車専業であるだけ氣の毒なところもある海野君も商賣敵ではあるが日星に同情してゐる、海野商會は自動車が餘業でもあるから大分氣が大きいが、フォードのやり口が感心出來ないばかりか無情である▲日星は柴田と同樣自動車専業であるだけ氣の毒である…▲外米輸入を機へ下放れた相場も之迄に急に反轉すべき低定の事件と共に正米筋の需要以外に目につく買物もないだけ相場は買氣持ち跡引返してゐる[illegible]

堂島刷建控除後合

[illegible]

募集

新規加入者

臺北庶民信用組合で

昭和三年九月事業を開始した臺北庶民信用組合は爾來順調なる成績を擧げ**組合員**一千百七十二人、此の出資口數七千三百八十三口に達し商次庶民金融機關として賣能發揮に努めてゐるが、基礎もまた年と共に鞏固を加へて來た、去る一月末開催の第四回通常總會に於ける昭和六年度の事業の實績に徵して見るに不當貸付なくして貸出回收不能等皆無の狀況にして預金の如きも組合員貯金引出準備の爲五萬圓以上殘高を有し正に堅實なる步を追つてゐることが判る、然しこの組合は**經費節**約に意味から事務を臺北市監轄内に設けてあるので臺北州からは多大の援助を受けて居る市また區市なる監督の下に經營されてゐるので信用付與に增加しまた二月から組合の新規加入者を募集

商況

十六日

米況

臺米相場

（基隆貨車／乘渡臺斤）　前日對比

二期在來米	六、三五		三錢高
北部一期蓬萊米	[illegible]		[illegible]
同二期蓬萊米	[illegible]		[illegible]
中部二期蓬萊米	[illegible]		[illegible]
南部二期蓬萊米	[illegible]		[illegible]
中部二期丸糯米	[illegible]		[illegible]
南部長糯米	[illegible]		[illegible]

正米市場

（公定相場）　出來高

基隆在庫米（十六日現在）

高雄在庫米（十六日現在）

[illegible]

生絲は先安人氣

某所入電によれば十五日の橫濱生絲は定期當限六一四九〇錢と前日より五十錢安、先限六五四五〇錢と一四四十錢安先行安人氣に傾く相場十四日方下落す、買物一般筋の入込み、信州上一番見當相場六百十圓と前雷通り保合

資產

（加入希望の向は三月中に申込まれたいとのことである、今參考のため三月十四日現在の組合の資產狀況を示せば次の通りである）

資產	
未拂込出資金	[illegible]
預金	[illegible]
貸付金	[illegible]
有價證券	[illegible]
備品	[illegible]
通貨	[illegible]
資產合計	[illegible]

負債	
出資金	[illegible]
貯金	[illegible]
準備金	[illegible]
共濟積立金	[illegible]
減價償却積立金	[illegible]
獎勵積立金	[illegible]
退職慰勞基金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
未拂貯金利息	[illegible]
假受金	[illegible]
負債合計	[illegible]
差引剩餘金	[illegible]

正米市況（後場）

（期米倉會當市場保合）

昨日の市況

株式	强硬
綿絲	小綻
期米	保合
砂糖	强い

大阪期米

東京期米

神戸期米

堂島米況前場

堂島兩建控除前場

先限主なる手振り

堂島米況後場

株況

東京國債

東京短期

東京長期

大阪短期

大阪長期

東京銀行貸株

東京株況前場

東京株況後場

銀塊

米日爲替

米英クロス

神戸爲替（日米爲替）

大連銀票

糖況

玖馬

爪哇

大阪砂糖

大阪定期

豆粕

大連特產

神戸市中

シカゴ小麥

神戸豆粕

絲況

大阪綿絲

大阪棉花

橫濱生絲

魚類卸相場表（十六日）

（臺北市中央卸賣市場）

[illegible]

東亞の謎

(219)

作者　國枝史郎
畫家　伊藤順三

庫倫の春（三）

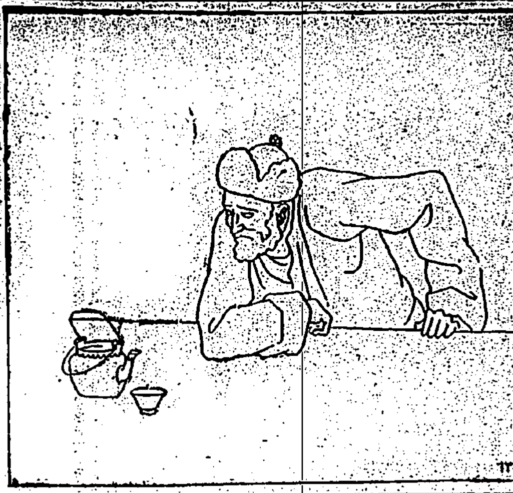
外國の力を借りることによつて自國の一方の反對派相手——反對派を倒すといふことは、外國に利權を與へることで、結局亡國的政策であるので、ダンサンといへども出來得べくんば、自力を以つて反對派を倒し、蒙古を統一したいものと、心にかけた次第ではあつたが、既に蒙古はソビエート露西亞によつて、一切の行政を握られて居り、反對派の青年蒙古黨が、それの手先となつて活躍してゐる以上は、とうてい自力では敵を倒すことが出來ず、何處か有力の外國の一つを、味方として援助して貰はなければならず、それには人種を一つにし、佛教的であり同文的であり、殊には近い距離にある日本に、援助を乞ふのが一番よかつた。

そこで彼は彼の弟、ダットと一緒に日本へ渡り、朝野の名士と交はつたり、日本の文化を學んだりし、歸國するや同志と語り、蒙古に無盡に埋沒して居る、砂金、鐵、石炭その他の、天然物を發掘するために、日本の科學者を招聘し、國教であり蒙古全民衆の、傳統的信仰心を支配してゐる、ラマ教へ新しい光と刀とを、差し入れて宗教の改革をするために、無智と迷信と頽廢と、非近代的思想に捉はれてゐる、多くの蒙古人へ時代に適應した、新しい教育をして貰ふために、日本の一流の教育家を招き、時代に完備した兵法と、又完備した武器とを新調して貰ふために日本一流の、技術家を招聘することにした。

ところが不幸にもヤボン・メンサンは、反對黨の刺客の手によつて、非業の最期を遂げさせられて了ひ、彼の大目的もこれがために挫折して頓挫に瀕して了つた。

兄の遺志を繼いだのが、弟のヤボン・ダットであつて、彼の新蒙古國建設の目的、又その手段も兄メンサンと同じく、日本に援助して貰ふことであり、科學、宗教、教育、技術の、一流大家に來て貰つて、力を添へて貰ふことであつた。

で、彼は松下伯爵や、その妹の松下浩子や、小枝次郎といふやうな、日本人と交はりを結んだことを、衷心から喜んでゐるのであつた。



併しダットの今の境遇は、日本の一流の人士を招いて、國家を新てるといふやうな、よい境遇には置かれてゐなかつた。

發見されたら捕縛され、捕縛されたら銃殺される——さういふ境遇にゐるのであつた。

彼の首には賞金がかかつてゐ、共産黨員や赤衛隊や、青年蒙古黨の黨員たちから、つけ狙はれてゐる身分であつた。

が、彼は恐れなかつた。

大膽で小心の性格者の彼は、探偵網を巧に潜つて、到る處の秘密集會所へ出て行き、主義を述べ理想を說き、事務的な執り纏めを指揮した。

影の形に添ふかやうに、支那婦人の裝ひをした美しい洋子が、彼と行動を共にして、恐れなかつたのは云ふ迄もない。

さて或夜のことであつた、東蒙古の北の外れの、可成り大きな蒙古民家の奥の、小暗い部屋でダットと洋子とは、國民黨の五人の幹部と、秘密の會合をやつてゐた。

「ダット君用心しなけりやア不可ない、國家部の奴等が君の來たことを、どうやら嗅ぎ付けて知つたらしい」

ウリハイといふ四十年配の、髭の深い男が心配さうに云つた。

「有難う、よろしい用心しやう」

ダットは素直に注意を入れた。

清朝の遺臣の家（上）

福州に陳寶琛家を訪ふの記

臺北　白秋帆生（寄）

今度、滿洲國の國務總理となつた鄭孝胥氏と同じく、宣統帝（今の執政溥儀氏）の師傅として

二十年の

苦節を全うした人に陳寶琛氏がある事は、知られる人々が多いと思ふ、同氏は鄭氏と同樣に福州の人であるが昭和四年の十一月、私は彼の地に到つた時偶然陳氏の親戚である林熊祥氏の御厚意によつて晩秋の快適な一日をこの清朝の遺臣、所謂滿洲國の元勳の邸宅で過ごす事が出來たのであつた。當時、私は南臺の大和館に滯在して臺北から來られた某學者の指揮を受けてある仕事に從つて居た、その時林熊祥氏は丁度

歸臺中で

あつたが同家の支配人T氏の斡旋によつてその學者のA氏が陳家の庭園を見に行かれる事になり、私も亦隨伴の幸運を得たわけであつた。十一月も終るころであつたが福州のそのころは臺北よりも可成り寒かつたが、空氣はよく乾いてゐて實に爽快な秋晴が續いてゐた。陸路であるが川本館から臨みたりへ川沿で出懸ける時は私はいつも蒼前山の姿みから、越王が龍を釣つたと云ふ傳說のある

南臺江が

秋冬の下に穏かな陽光を照り返してゐる景色を眺めてはその美しさに立ち去り難い思ひをしたものであつた。朝早く三姿の轎と六人の轎夫が大和館にやつて來た、先頭がT氏で、次がA氏、最後に私の轎が上つた、轎に乘つたのは其の時が初めてであつたから甚る愉快に感じた、T氏もA氏も大變に厚い外套に包まつて、その上博士は相當大部な包物を懷中に抱んで披見されて居つた、私は合服に薄い外套を着けたままだつたので隨分寒さを感じた樣に思ふ、南臺の繁華な町を右手にと進んで萬壽橋を渡ると

福州城內

に向ふ大通りに出るのであるが、その日は逆に左手の方へ進路を取つたので間もなく街を出外れて、廣々とした郊外に出た、一里位來た所に石の門のある村里があつて、そこで轎夫は轎を下して、勝手に茶店に腰かけて茶をのみ初めた、村の入口の石門の側を小川が流れて石橋がかかつてゐたが、その故であらう石門には『橋東野色』と刻してあつた、本當にそれは長閑な野色であるに相違なかつた、一面の耕地の間を今來た路がうねうねと續いてゐて、所々に

孝子節婦

のために建てた石の旌表が壯麗な姿を描いてゐた、A先生は、そこで清初の顧炎武と云ふ碩學の話をされた、その人は常に二馬二騾に書物を載せて、此を片はしから讀み歩いて旅行した途に有名な日知錄と云ふ書を筆先で作り上げたと云ふのである……その大陸的な、のびやかな話は如何にも其時の情景と釣合つたものであつたから許して、何でも三ケ所ばかりの村里で轎夫は勝手に轎を下ろして勝手に茶をのみ悠々として高話をし、最後には茶代に

一片の銀

を要求してそして我々を又轎に追ひ込むのであつた。その內に私の轎が先頭になつたかと思ふと、素晴らしく急ぎ出した。見る見る內に他の二つの轎は後方に見えなくなつた、私は少しく心細くならざるを得ない、行先は陳寶琛氏の邸とのみで、方向も里數も一向知らぬ上に、第一全然福州語を解しないのであるから、一寸待てと轎をとめる事も出來ない、轎夫達は、全く私の事など氣にせぬ樣子で、[illegible]につく福州なまりで何か長々と話し合ひながらずんずんと歩く、二人とも頗る人相の無氣味な逞しい男であつたから

腕力の點

では不利ではあるしと內々最悪の場合を想像して、[illegible]がいくら、相手がいくらと胸算用をやつて見た、深くにされた所で合計金何圓の現なりと數字に出て見ると案外の安い事も時にとつての慰めであつた、その內に[illegible]の樣に濁んだ流れの岸邊に出た、轎はここに至つてしめたと思つた、と云ふのは、この岸で愚圖々々してゐる間には、後の轎が來るだらうと考へたからである、轎が地に下りる、轎夫が出ると手眞似をする、舟に乘れと云ふ。底の淺い妙な形の舟であつて、水路の觸感とは緣遠い[illegible]が迫つてゐる、轎夫は轎ぐるみ舟に擔ぎのせると、大きな聲でわめいた、すると初めて氣が付いたがやや上流の岸邊にささやかな

關帝廟が

あつて、そこから大男が二人出て來た、之が渡守と見えた、後の轎はまだ來ない、悠々と舟を進めて河を溯つて行くあたり水郷の中に住む心持もした、舟が對岸に着いて、再び轎上の人とならうとしてゐると、やつと向ふ岸に、T氏の轎が着いたのが見えた、渡しを越えてから路は稍々雜の林に入つた、枝もたははな黄色いのが轎にすれずれに穗先をかすめる樣にして後から後からとくる、此の時一寸詮索の趣味を帶してゐたならば恐らく轎の中は蜜柑で一杯になつた事であらう、その途から所々に大きな屋敷など見えて

小高い岡

に[illegible]な長杉を添へた美貌の童子、供に侍かれて行んでゐたり、白髮の老人が門の所に椅子を据ゑて讀書をひもといてゐたりするのが眺められた、陳寶琛氏の邸のある村（確か螺洲と記憶してゐる）とかT氏が言はれたのを記憶してゐる。は、そこからは間もなかつた、南臺の碼から約三時間の所であつた、そこは[illegible]に[illegible]らしいあつた。陳家ばかりの一村落であつた、其處に着いたところは何時か後の二人と一緒になつてゐたが、村の入口で轎から下りた、轎夫等は茶錢のためにとて紙幣一枚を受けて欣々として何處にか去つた、陳家の門に立つたのはそれから間もない後の事である、T氏の御話によると此の村からは

中々人材

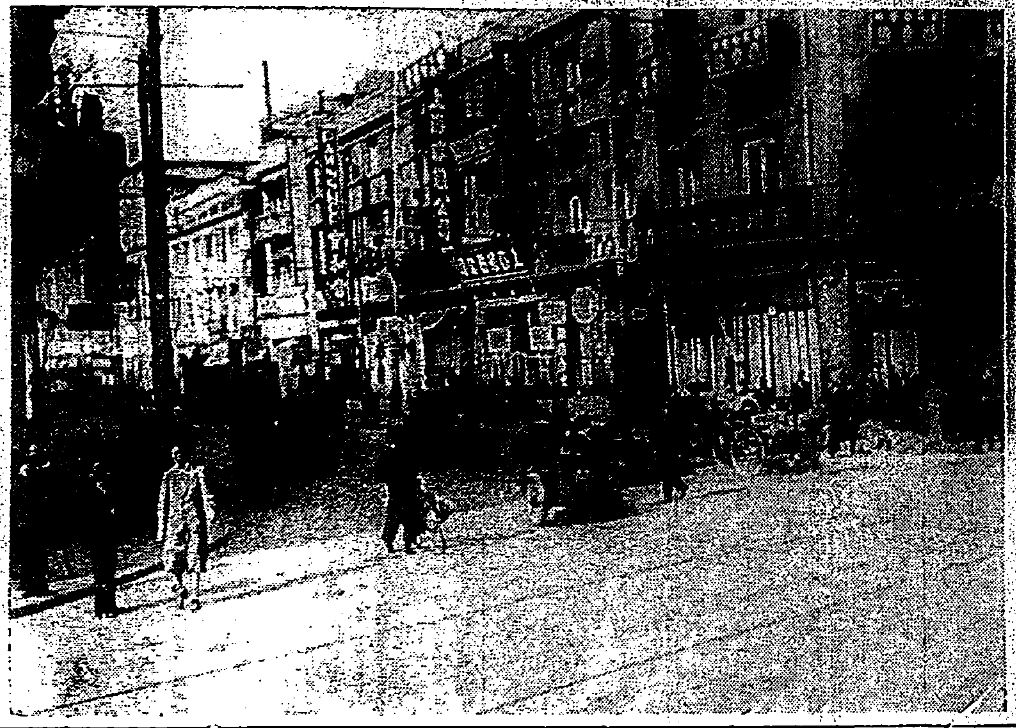
が出て日本の大學などを卒業した人達だけでも相當あるとの事である、さう云はれて見ると、どこかに落ち着きのある奥ゆかしさの漂つた所であつた、陳家の門前にも誰か一面に乾してあつて、晩秋のあたたかな陽光をあびて、うらうらと陽炎を立ててゐた、その間を通つて、正門から入ると先づ目についたのは何十枚と云ふ進士や文魁の額が押し合ふ樣にして並べてある事である、福州の城內の屋敷町などでよくこの進士の額が褪んだ金色で正門の軒にかかけてあるのを見るが、どんなに之が其の家々に出精深くして見せる事であらう

陳氏の家

では代々傑才を輩出し、[illegible]が常に[illegible]。それらを順に眺めて、百年二百年と以前の人々の榮譽を想像して見るだけでも實に興趣の深いものであつた、道光何年と云ふのがあつた、嘉慶と云ふのがある、乾隆、雍正などとあるのは、細かい文字は時代に黑ずんで、遠くからでは殆ど讀み難い程であつた、一潮、二潮と[illegible]に通つて、門を三つ四つくぐると、その奥の奥に、鬱蒼たる竹林をめぐらした庭に出た、A先生が目的にして來た陳家の庭園は、その庭の奥にあつたのであるが、私もその

閑雅な庭

に入つた時どことかそこら[illegible]でも落ちて、自然をつれた老人が[illegible]してゐる樣な氣がして、俗塵を洗ひ滌す感じがしたのであつた（つづく）



秩序回復した上海市街

滿蒙新國家への各方面の批判

三千萬民衆の待望を擔つてここに新らしく滿蒙新國家は溥儀執政を名乘つて目出度く生れた、ながく軍閥の惡政に苦しめられてゐた滿蒙の民衆は固より近隣の誼を深くする我國同胞も等しく新國家へ對して衷心からの祝福を呈しむものではない。然しその發展及び國內の統一には將來幾多の困難があることは想像に難くはない、新興國家に隣の誼い我國民は如何なる關心をもたねばならぬか、今各方面の批判をきいて見ると

行詰つた現狀の根本的な打開

三輪田元道氏

滿蒙新國家の出來たことは日本國民が擧げて喜ぶべきことと思ひます、この上は國民が不和の國際的競爭に打ち勝たねばならないから、成るべく日本から多くの人々が出かけて、內容のある働きをせねばならない、日本は歐米と實力のある經濟的競爭を行はなければならぬ關係上これは是非とも必要である筈だ、軍人が血を流して獲得した今の狀態を、經濟戰で負けてはまことに申譯のないことと思ふ、したがつて從來はかうしたところへは醜業婦などが盛んに出かけて汚名を流したものであるが、今度こそはかうしたことがないやうに女性も盛んに出かけて眞面目に働いてほしい、さうしてこそ日本の行詰つた現狀を根本的に改革することが出來るであらう

正しく清く成長を望む

今井邦子女史

宣統帝がこの新興帝國の統師についたことは私は感情上からとても深い感銘と喜びを受けました、どうか此の新國家が正しく清く發展することを祈ります

明るい飛躍だ

川崎夏子女史

理想的拔きに新興國家の出現には雙手をあげて贊成です、新國家の出現は直ちに彼等しいたげられた民衆への救ひとはなりませんが此の國家の樹立に與かる顏觸れを見ますと日本で教育を受けた人も多いから必ずや見るべき政策實現に一意努めることと信じます、從來の私腹を肥す惡政はなくなり、新興國家の政治は必ず明るい正しい方向を取るだらうと思ひます

期待は出來ぬ

大宅壯一氏

國家に新國家が出來たと云つてもプロレタリアの立場から見て國家のプロレタリアは封建的プロレタリアから近代的プロレタリアと姿を變へただけで質的には何等の相違はないと思ふプロレタリアの姿はプロレタリアートとして現存してゐるやうに、われわれは大した期待をこの新國家に對してもつことは出來ない

臺日歌壇

安成二郎選

宇野　文子

母もためいのち添く咲へにつつ二十の春の思ひ新なり

まがなしきおもひ自ら叱りつつ月光にぬれて吾があゆみたり

何かたし待つ心ありて此の日頃しみじみ物をよみ耽りつつ

宇野とみ子

顏知らぬ母のうつしゑに見入りつつ幼き吾をいたに思ふも

悔い心誰にか告げむ泣いてタベしみじみ鐘の音をきく

蕙なかだち

求職一件一回　金貳拾錢
其他一回　金四拾錢
臨　名　倍額

女中　內地人十七八才至急入用　姓名　在社

貸住宅　[illegible]疊敷新築貸宅　六疊六疊三疊　二十圓　電話三七九八　大和町　竹[illegible]

分割貸地　ビール會社東[illegible]　電三二六六　[illegible]町　山本工務所

美容院　永年盛業居拔の讓渡　場所[illegible]　院にも向く　電三六二六　三成商會

電話直賣　恩給券　[illegible]　電三六二六

專賣特許製品

春暖の保健に
溫い家庭飲料を

登錄商標

ミクニ[illegible]は小豆の精選品で、さらしあんの樣な臭味なく、滋養分を完全し、香味、風味共に絶佳、殊に少量のミルクを混ぜるとコーアに似る美味しい風味になります、お子樣のお八に、長夜の御茶菓に、是非御常備下さい。

用法—ミクニ[illegible]の二匙に砂糖三匙と若干の食鹽を加へて混ぜ、熱湯で一分間煮ればよろしい

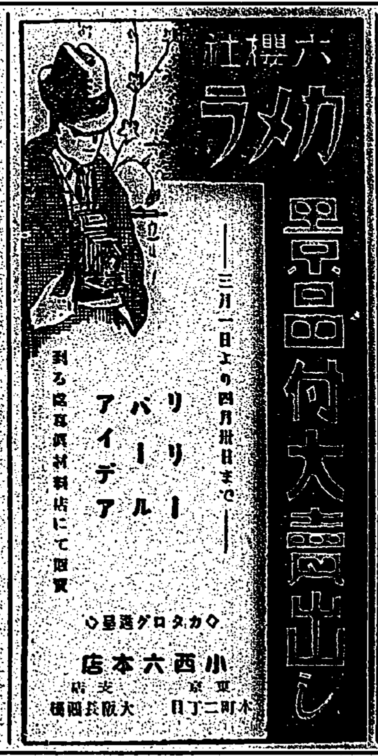
注意　類似品あり　ミクニ印に御注意を乞ふ

大罐五十人分入
小罐二十人分入

有名料理店食料品店乾物店・菓子店・各百貨店にあり。

發賣元　松下商店　[illegible]

風藥の代名詞
福福カゼ藥
發賣元　南門藥局



—三月一日より四月卅日まで—

リリー
パール
アイデア

到る處寫眞材料店にて販賣

◇カタログ進呈◇

小西六本店
東京本町二丁目
支店　大阪長堀橋

運動用具は臺日へ

澤木旗店

日本一の優良品
鳥羽式氷削機

特許

今年は思ひ切り大割引
御販賣用お仕入の好時期！

製作元　發賣元
中陽商店大阪本店

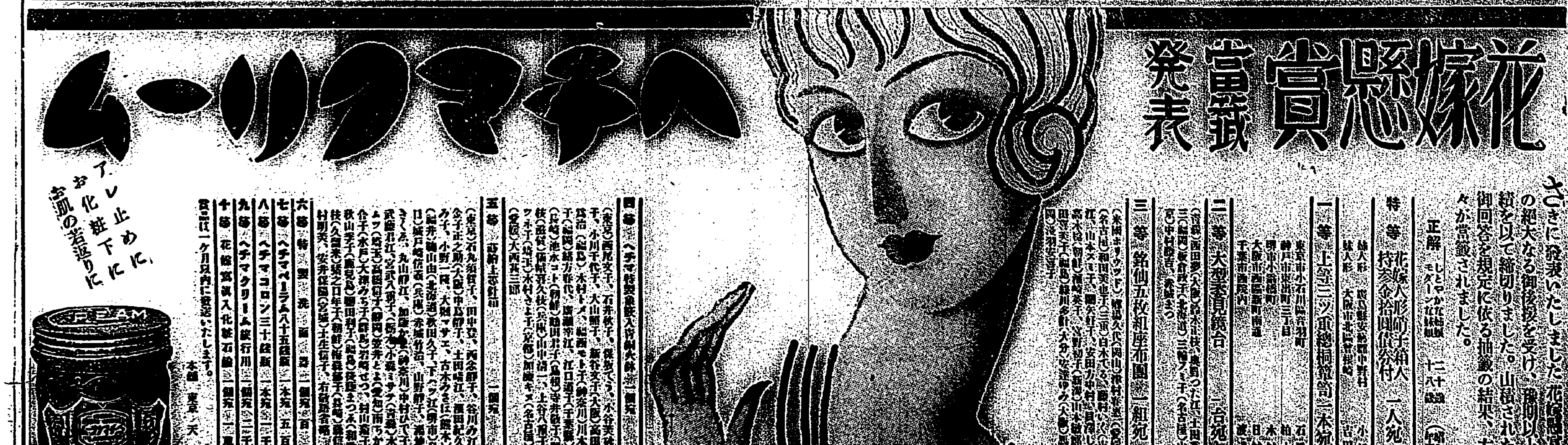
特約店募集

[illegible]

廿圓位の資本で
儲るコナ石鹸の製造
毎月百六十圓以上の儲け

[illegible]

中野米國理學士責任教授
中央化學工業研究所


ヘチマクリーム
アレ止めに
お化粧下に
お肌の若返りに

花嫁懸賞當籤發表

さきに發表いたしました花嫁懸賞は皆樣の絶大なる御後援を受け、豫期以上の好成績を以て締切りました。山積された皆樣の御回答を規定に依る抽籤の結果、左記の方々が當籤されました。

正解　しとやか花嫁　モダーン花嫁　十二八〇四（昭和六年八月現在）

特等　花嫁人形　持參金拾圓　一人宛　二名

一等　上等三ツ重[illegible]　一本宛　五名

二等　大型姿見鏡　一台宛　十名

三等　銘仙五枚組座布團　一組宛　三十名

四等　ヘチマ特製[illegible]　一個宛　三十名

五等　高級[illegible]　一個宛　五十名

六等　特製洗面器　一個宛　百名

七等　ヘチマパーラム　五百名　芳名略

八等　ヘチマコロン　三十錢瓶　一本宛　千名　芳名略

九等　ヘチマクリーム　旅行用　一個宛　二千名　芳名略

十等　花嫁寫眞入化粧石鹸　一個宛　一萬名　芳名略

[illegible]

賞品は一ケ月以內に發送いたします。

本舖　東京　天野源七

上海派遣の將兵に優渥な勅語を賜ふ

伏見部長宮を召されて

【東京十六日發電通】天皇陛下には上海に活動する陸海軍の功勞を嘉せられ、十六日午前十時半宮中に伏見軍令部長宮殿下、閑院參謀總長宮を召され優渥なる左の勅語を賜はつた

勅語

上海方面ニ派遣セル陸海軍將兵ハ協心戮力、寡以テ衆ヲ破リ、行動機宜ニ適ヒテ、克ク皇軍ノ威信ヲ中外ニ宣揚セリ

朕深ク其ノ忠烈ヲ嘉ス

昭和七年三月十六日

東三省討伐は事實無根だ

蔣介石が言明す

【北平十六日發電通】軍政の大權を一手に納めた蔣介石は昨日支那記者に對し

東三省問題に關して政府が討伐軍を出動せしむるに決したとの說は事實無根だ、同問題は調査委員の調査完了後裁盟に依り解決さるべきだ

と語つた

輕氣球を飛ばし敵情を視察

軍令部から發表

【上海十六日發電通】我軍は本日某方面で輕氣球に依り盛んに戰線の偵察を進めてゐる敵情を視察したが右に付き軍司令部は左の如く發表した

日本軍は今明日中に氣球を某方面に昇騰させる豫定であるが之は全然攻擊的企圖を有せざるは停戰會議前後の行動及び一部內地新聞等より見ても明かなり一部に誤解なきため豫め發表するものだが氣球昇騰の目的は先月來劉河鎭太倉方面に支那軍が屢々我軍占領線內に進出し不逞行動を爲すため軍に停戰に關する支那軍の行動を監視するにすぎぬ

參謀總長に蔣を任命

【上海十六日發電通】國民政府は蔣介石を參謀總長兼揚子江沿岸防禦軍總司令に任命したが、右は彼が今後の對日武力抵抗の一切の指揮權を握ることを明かにしたものであつて、列國側はこの任命を殊に注目してゐる、尙汪兆銘は十九日朱紹良を帯同し崑山方面の支那第一線の視察を遂げた

十九路軍が大掠奪

蘇州に入込み

【上海十六日發電通】支那側の蘇州來電に依れば十九路軍の敗殘兵は十六日午前十一時蘇州に雪崩込み團警同軍の武裝解除をなし大掠奪をなしつつありと

二局長二知事同船で來臺

二十一日神戶を出帆

【東京支局特電十六日發】小濱內務局長は昨日前任地福井に向つたが、同地に於ける事務引繼ぎ終了後、神戶に赴き、既に待受けてゐる小栗前局長より同地にて事務の引繼を受け、二十一日神戶出帆の蓬萊丸で赴任のことに決した、尙今回新任せる川端警務局長、今川臺南、竹下臺中の諸氏は二十一日神戶出帆、二十一日の蓬萊丸で赴任のことに決定したが、船中隨分る賑ひを呈するであらう、安武文敎は都合上多少遲れる筈、堀田交通の赴任期は未定、岡田財務は前局長の池田氏が辛ひ

在京中のことゝて當地にて事務引繼ぎをする、尙殖產事務の中心が當地にある關係もあり臨時議會も目睫の間に迫つてゐるので當分當地に滯在する事になつた

外山中將神戶を出帆

一路臺灣に向ふ

【神戶十六日發本社特電】臺灣守備隊司令官に榮轉の外山中將は十六日午前九時半三の宮驛着直ちに蓬萊丸に乘船赴任の途に上つた埠頭には志賀聯隊區司令官、五十嵐步兵分隊長、栖木商船支店長其他多數の見送りで賑はつた、中將は

內地でばかり育つた自分は殖民地のことは全く判らぬ從つて赴任の途中何も云ふことは出來ないが先任者の後を見て勉強するのみである

と多くを語らなかつたが頗る元氣であつた

教育上の事は全く白紙

安武文教局長談

【東京支局十六日發本社特電】安武新文敎局長は本日挨拶の爲め督府出張所に寄られたがどちらかといへば瞬滿な大柄の方で稍い頭髮をオールバックに刈込みブロック型の眼鏡といつた風で重々しい口を開いてボツリ〳〵と左の如く語つた

往年朝鮮に二年程居たがその後大部分をこの社會局に過しましたので教育上のことに就いては全く白紙だ、此度赴任した上でイロハより研究したいと思ふ今回は單身赴任するが多分總督一行と一緒頃になるであらう

田端幸三郎氏から挨拶電

警務局長に新任した田端幸三郎氏より十六日本社長に宛次の如き挨拶電が屆いた

不肖警務局長を拜命す、將來一層の御厚誼をお願ひ申上ぐ

竹下豐次氏から挨拶電

臺中州知事に新任した竹下豐次氏より次の如き挨拶電が屆いた

不肖臺中州知事を拜命す、將來一層の御厚誼をお願ひ申す

特殊行政は之から勉强

增田稅關長談

稅關長に榮轉した增田秀吉氏は十六日午前十一時より總務課員一同に對し別れの挨拶をなしそれより各方面に挨拶廻りに出掛けたが左の如く語つた

關務課長としての任期は非常に短かかつたけれども各課の御援助により愉快に仕事をさせて貰つたことを感謝します、從來私は一般行政にのみたづさはり交通、專賣、稅關等の特殊行政には經驗がありませんので更めて勉強せねばなりません、今後共宜敷くお願ひします

稅關課長の缺員に就てはその代理が出來ず成可く速かに後任を決定する筈である

平山前知事の送別會

きのふホテルで

臺北州下官民合同の平山前知事送別會は十六日午後零時半から鐵道ホテルにおいて盛大に開催された出席者約三百名、一同着席するや小宮元之助氏は發起人を代表して挨拶を述べこれに對し平山前知事から鄭重なる謝辭あり斯くて宴に移り石坂莊作氏の音頭で知事の萬歲を唱し乾杯するや平山氏も一同のために乾杯し一時十五分盛會裡に散會した

新舊知事の歡送迎會

新竹の

【新竹電話】新竹州に於ける新舊知事の歡送迎會は十七日午後四時より新竹公會堂に於て開催さるべく希望者は市役所に申込まれたしと

知事、市尹の歡送迎會

十八日鐵道ホテルで

臺北州、市の官衙員は平山前知事の送別會終了後、十六日午後一時半から鐵道ホテル樓上において中川新知事、西澤、內海兩新舊市尹の歡送迎會開催に付き種々協議したが、十八日午後四時から鐵道ホテルにおいて舉行することに決定した、會費金二圓、出席希望者は臺北市役所庶務係（電話二九二六）へ申込まれたいと

內海知事

今朝赴任

內海新竹州知事は十七日午前八時半臺北驛發にて赴任する

土性前視學官離臺

前督府視學官土性源九郎氏は十六日午後二時二十八分臺北驛發の列車で家族同伴內地の途に就いたが、多數知友の見送りがあり、恰も臺北驛發の平山前知事、大場前局長の見送りとかち合つてプラットホームは人で埋められた

市民の希望に副ふ樣善處する

西澤新市尹語る

臺北市尹には稅關長の西澤義徵氏が任命されたが同氏は眼鏡も稅關長其儘の金縁姿で早朝から長官官邸に平塚長官を訪問新任の挨拶をなしたのち十一時過ぎ市役所にひよつこり顏を出し內海前市尹ととちらもニコ〳〵顏で早速事務引繼ぎを開始したが平山前知事送別會に列席のため一應中止し丁度出掛けやうとするところだつたが記者がおめでたうの挨拶を述ぶれば今度臺北市尹の重任を拜したからどうぞよろしく

と鄭重にお辭儀し

地方行政は今から十年前神奈川縣でやつただけで深い經驗はない、臺北市尹としては全く白紙だ、內海前市尹の意圖を踏襲して二十五萬市民の希望に副ふやう市政のためにゆる〳〵研究して諸問題に善處する積りであります、ソレには各方面の後援が必要であるから各位の御指導と御援助を希望する

と語り午後一時半からは更に新部長が臺北市の諸事項を細大漏らさず引繼ぎ三時からは前市尹の送別式があつた尙新市尹の就任挨拶は十七日午前十時から龍山小學校講堂で行はるることに決定した

大和丸で離臺

大場、平山兩氏

【基隆電話】十六日出帆の大和丸で前文敎局長大場鑑次郎氏、前臺北州知事平山泰氏が家族同伴離臺したが、文敎局及び州廳關係の官[illegible]

平山泰氏から挨拶電

十六日出帆の大和丸にて離臺した前臺北州知事平山泰氏は本社宛左の如き挨拶電を寄せた

懷しき臺灣を離るるに當り在任中の官民各位の御懇情を謝し併せて各位の御健康を祈り奉る右紙面を通じて宜しくお傳へを乞ふ

土性氏から挨拶電

十六日出帆の大和丸にて離臺した前督府視學官土性源九郎氏は船上より左の如き挨拶電を送つた

懷しき臺灣島の山のうちに離れ行き感無量、多年の御懇情を感謝す、貴紙を通じ全島の各位に宜しくお傳へを乞ふ

知事と市尹と同時に事務引繼

―臺北―

臺北州知事の事務引繼ぎは實際あわただしかつた、州のお役人達は朝大の返の頭話でテンヤワンヤの騷ぎ、幹部どころは前夜の送別會で醉ひの顏を撫でながら十時過ぎにやつて來ると云ふ有樣、午前中の豫定が延びて午後一時半と云ふ事になる、引き繼ぎの場所も、州廳でなく官邸でやるしそれより先き平山前知事の送別會が正午鐵道ホテルで行はれたので、新舊知事は、もうホテルの方で「ヤア〳〵」をやつてゐるので、事務引繼ぎの方は型通りと云ふ譯、先づ中川新知事が、近く新主人となるべき官邸へやつて來る、それから十分ばかりして平山前知事が[illegible]うに顏を出す、これから御苦勞[illegible]は「待つてました」とばかり、[illegible]並んで貰つてレンズに收める。[illegible]スピード時代だ[illegible]市役所だ、市尹の事務引繼ぎは今か[illegible]、此の方は御兩人共[illegible]なので大ニコ〳〵で[illegible]お互ひに懇ろく[illegible]に寄つて[illegible]ぢやないか」と圓滿振りを發揮する、そのお仲の好い所が寫眞の通り……

臺銀支店員毆打事件

全く行詰りの狀態

日本の捏造事件だと放言

臺銀支店員毆打事件は支那に於ても行詰りの狀態だ、同地市長は西南が交渉に出掛けてもロクロク返事もせず、その上毆打事件等日本が支那と事を構へるため故意に捏造した事件である、若しそんなことがあれば、還[illegible]

何等か の報告があるべき筈である、日本の非紳士的外交政策が[illegible]

廣東丸船中で一人死し一人生る

【基隆電話】商船廣東丸が十六日正午基隆に入港したが、三等船客中の高雄州潮州郡內埔庄陳昭榮（二）が十五日午後八時頃行方不明となつたので、船中は勿論一時同船も至海を搜索したが遂に發見するに至らなかつたが、同人は潮州郡事務所のタイピストを勤め[illegible]及び[illegible]に罹れ

歸臺の 途に[illegible]て投身自殺したものであらうと云はれてゐる、同人が行方不明となつた翌十六日午前八時半今度は二等船客で廈門から乘船した新竹州中壢郡中壢街中壢官舍李氏錦妹（二）が突然產氣づき男兒を分娩、母子ともに健全といふので、今度は船中赤飯を炊くやらの大喜びで、同船の岩崎船長が名附親となり、同船の[illegible]と名附けたが、南支航路で

赤ん坊 の生れたのは今回が初めてである、[illegible]

最近の……廣東事情

紀野光彰氏談

臺灣銀行の廣東支店詰の紀野光彰氏は今回本店詰となり來臺したが同氏は最近の廣東事情に就て次の如く語つた

十九路軍が廣東出身の者であるといふので上海事件の影響が廣東に波及する事を隨分邦人間では心配しましたが成程同軍の軍人は廣東出身が多いに違ひありませんが支那には戶籍があるでなし何處の誰の子といふ事も解らず若力の志願などが[illegible]

事で之が一番の打撃らしい、取引は全然できぬことはなく之をやり得る方法はあるが、いざ官憲となると債務を果す事もいらぬので引つ張るといふわけで困つてゐる樣です

食糧の 買出しは支那人の苦力にやらせてゐるので一向差支へない、抗日會にも資金が無くなり、日本人の苦力に從業をやらせる事ができぬのでストライキなどなく從て買出しに不自由は感じてゐません、唯だ萬一の場合の對策として臺灣から物資の供給を仰ぐべく目下臺北の商工組合等について引合をやつてゐます

民有志の見送りが盛んであつたが、一部は官[illegible]で風雨の中を港口まで見送りた、[illegible]中村[illegible]大巾佐も歸還の途についたが[illegible]、生徒數十名及び敎育關係者多數が[illegible]で盛大に見送りした、名士では[illegible]神吉氏、三原[illegible]氏其他が居た[illegible]總乘客五百數十名大多數は三等客である

ばかりである、一等船客として廣東の博愛醫院の看護婦チエ子さんと廈門の看護婦千代子さんが來臺した、[illegible]んは語る

後に[illegible]內地人[illegible]名程居ます、女の方も五十人程居て取立てて變つた こともありません、私達の交際する支那人は[illegible]く事件が解決すればよいと願つてゐる程です、支那人の患者も二三人は見えます、看護婦も初め十人程みましたが大部分引揚げて後には三人殘つてゐるだけです、平穩とは云へ殘りの內地人の方もまた引揚げたいと願つてゐますが、近く長崎へ行く船で大部分引揚げられるやうです

大眞
實質本位
盛んに賞れて居る胃病藥
本舗　東京　太田信義藥房

福州は全く平穩

督府福州在任某氏より臺北某所へ の來信によれば大陸突の如くで福州は今や全く平穩に歸してゐることが窺はれる

（前文略）當地もその後は幸ひに平穩に經過し先般の婦女子引揚げも萬全の策として行はれたるものにして事態左程迄切迫したるものにては之無く[illegible]萬一の爲め銀行附上邦商東築

軍人に

多いのでテン[illegible]知らず多數民衆は無關心のやうです、同地の治安には陸戰隊が當つてゐますが騷然で本當に同地の不利を保つ樣に力めてゐます、張發奎が上海へ飛行機を送つたのは陣の命令でも[illegible]なく、自分が危いので[illegible]がた出したのだとも言ひます、經濟方面で邦人が困つてゐるのは債權の取立てが出來ぬといふ

阿部軍司令官きのふ南下

隨時檢閱を了へて南部各地方を視察

阿部軍司令官は中南部衛戍地各部隊隨時檢閱及び澎湖島新度巡視のため小杉參謀長、浦部參謀、村田參謀、小林高級副官、宮下少佐副官、佐藤主計正、木村軍醫正等隨行して十六日午前八時三十分臺北驛發南下したが、二十六日臺中に於ける檢閱を終へ、二十七日より四月四日に亙つて南部各地方の視察をなし三十日歸北の豫定である

三月二十七日午後零時二十分臺中驛發、同四時十八分高雄驛着二十八日午前七時二十分高雄驛發、同八時四十分南州驛着、正午屛東着午後一時二十分屛東驛發、高雄神社參拜後山視察、二十九日午前七時四頃四重溪着[illegible]時頃發[illegible]

[illegible]

濱口元首相の暗殺公判

【東京十六日發電通】濱口元首相暗殺犯人佐鄕屋留雄の控訴公判は東京地方裁判所小林裁判長係で十六日午前十時四十分開

滿洲里の暴動擴大の虞れ

邦人婦女子六十餘哈市に引揚に決定

【滿洲里十六日發電通】空中匪賊の暴動は擴大の兆あり內外人一萬一千人は四圍を固め[illegible]、暴動擴大の兆ある。邦人婦女子六十六名はハルビンに引揚げるに決定した

世界に例の少い劇團集團を結成

近く第一回公演

【東京十六日發本社特電】新築地劇團、新興劇團[illegible]大衆の下によつてといふ立場から十方面、築地、高田保等新劇運動の猛者によつて新に東京劇團集團（T.E.S）が結成された、このT.E.Sは從來の新劇をイデオロギーと象牙の塔からつき脫して赤裸々な時代の

大衆性 を舞臺に反映せしめやうと云ふ試みで、商業的經營をとつてゐた新劇團の方向轉換として注目されてゐるが、T.E.Sでは自由な演出を續けるため舞臺裝置を置かず、出し物の選擇によ[illegible]

長崎高島炭坑ガス爆發

十數名死傷の見込み

【長崎十六日發電通】長崎港外高島炭坑に十六日午前十一時半瓦斯爆發あり入坑作業中の坑夫に對し救助作業中であるが死者十名負傷數名の見込み

閑院夫人傷病兵を見舞ふ

【東京十六日發電通】犬養首相夫人初め各閣僚夫人は十六日午前十一時打揃つて衞戍病院に滿洲上海事件の傷病兵を見舞ひ親しく慰問した

若槻、床次氏も狙はれて居た

暗殺事件は一進展

帝大生の檢舉から

【東京十六日發電通】暗殺團員帝大生田倉利之、田中國雄の兩名が檢擧されたので事件は一進展を齎し今後徐々一味が檢擧される模樣である、田倉、田中兩名は各々若槻民政黨總裁、床次政友顧問を狙つてゐたが總選擧のため機を失つてゐた之に業を煮やした小沼、菱沼が暗殺の火蓋を付けたと云ふ

問題の八挺のピストル押收

使用目的を檢事局で追及

【東京十六日發電通】暗殺事件[illegible]組の黑主井上日召以下古內、小沼、菱沼、黑澤、田倉、田中等に對する取調べは東京地方檢事局の四、木內兩檢事が警視廳へ出張し懇談的に取調べを進めてゐるが暗殺の行爲の一味陰謀は悉く判明した。問題の八挺のピストルも十六日午後檢事局で悉く押收その系統は井上から小沼が一挺を受取り古內から菱沼が一挺受取りたる三挺は黑澤、田倉、田中が與へて澤男、床次氏等を暗殺すべく計畫したもので此等各關係者の供述が一致してゐる爲其他の三挺は[illegible]事局には入つたが何人が使用する目的であつたかは判明せぬので檢事局は各方面を研究し調べる必要ありとし一層嚴密に取調べを行つてゐる、司法方面は井上、古內の口を割つて進めるが行外井上の口が解く各關係者の供述が一致する[illegible]ぬので今後は最後の努力を拂ふことになつた

臺北市小公學校

卒業式日割

臺北市小公學校卒業式日割は左の如し

十七日

旭小學校　午前九時半

壽小學校　同十時半

西小學校　同十時

日新公學校　午後一時半

大龍峒公學校　午後二時半

蓬萊公學校　午後二時

十八日

樺山小學校　午前九時半

南門小學校　同十時半

末廣小學校　午前十時

龍山公學校　午後一時半

太平、永樂公學校　午後二時

十九日

朱厝崙公學校　午前九時半

東園公學校　午前十時半

老松公學校　午後一時半

大稻埕公學校　午後二時半

ガンヂー夫人また投獄さる

【ボンベー十五日發電通】ガンヂー氏が投獄されても依然反英抗爭を續けてゐたガンヂー氏夫人は本日再び逮捕され、六ケ月の禁錮刑に處せられた、入獄中のガンヂー氏は特別待遇を受けてゐるが夫人は第三階級の勞役を課せられる筈

試驗船照南丸歸港

總督府水產試驗船照南丸は先月十五日基隆を出帆しスールー海及セレベス海にかてカジキ、マグロの延繩漁業調査並にマグロ鰹節製造試驗を行ひつつあつたが十六日午後六時基隆歸港した

制度を採用

[illegible]つて採用(?)されることに[illegible]映畫、映畫、レビュー等[illegible]に活躍する藝術から適當の出題をピックアップしてこれに參加せしめると云ふ各國にも例の少ない制度を採用することになつてゐる、第一回公演は來る二十六日から五日間新歌舞伎座にかて開演、出し物は目下キーで[illegible]獨のベルト・ブレフト原作「三文オペラ」をT.E.S文藝部で脚色した「乞食芝居」三幕十五場と決定、築地座の友田恭助、田村秋子、前進座の中村翫右衛門、新築地から丸山定夫、細川ちか子、同チエ子、東京劇團から東屋三郞、同チエ子、オペラ館から二村定一等が參加して華々しく旗揚げをなすことゝなつた

臺北帝大の卒業式

二十二日舉行

臺北帝大では廿二日（水）午前十時より同學部及び附屬農林專門部卒業證書授與式を舉行する

女子高等學院生徒募集

臺北女子高等學院の生徒募集は十九日を以て締切るが入學志願者は至急願書を提出せられ度いと

中根式速記文字の中根正世氏來臺

[illegible]にして、かつ最もスピードアップされ合理化された文字としての中根式速記文字の中根正世氏が來臺した中根式速記法は從來のそれと異なり僅か十四の基本文字を暗記する事によつて總ゆる語を何に應用速記し得るもので學校でも家庭でも事務方面でも必要とされ少し習へば小學校兒童でも平易に速記應用し得られると言はれてゐる名古屋商業等は現に必要科目として居るし內地各地では概ねの簡易化の一方法として彩ばれてゐるので近く臺北等に於ても講習會及び講演會等が開かれる筈であると

臺北夜間工業講習所終了式

臺北工業學校內に開設の夜間工業講習所の第二回終了式は十五日午後三時より舉行、職員講習生臨席に知事代理山口地方課長、斯所長外來賓及講習生勤め先關係者多數列席し擧校所長より機械科二五、電氣科三二計五十七名に終了證書、皆勤者精勤者に賞品を授與し式後告辭を與へたる後知事代理の訓辭、山口課長の祝辭、所長の祝辭、終了生代表の答辭あり午後四時三十分閉式した

特別廣告
內科花柳病
本町三ノ二三
山本醫院

連日連夜大入滿員の
名畫モロッコ
各位の絕大なる御要望により來る十九日まで日延べ
愈々二十日より御期待の
不二映畫鈴木傳明、高田稔、英百合子
榮冠に淚あり（上映）
新世界館

近日上映
新興キネマが劇映畫界に贈る世界的大名篇！監督鈴木重吉・原作三木茂・主演高津慶子
◇公開期切迫せる此の大作品を是非一夕御觀覽のチャンスを……
何が彼女を殺したか
芳乃館

漢文臺灣日日新報

內務大臣
至臨時會議終了後之間
決定首相兼攝

十六日東京至急報。內相至臨時議會終了後之間。決定由犬養首相兼攝。

午後三時
親任式舉行

十六日東京電。內務大臣後任。決定犬養首相兼攝。十六日午後三時。舉行左記親任式。

兼任內務大臣　內閣總理大臣　犬養毅
依願免本官　內務大臣　中橋德五郎

鈴木氏若爲內相
前回無謀人事行政
當不再蹈覆轍

十六日東京電。鈴木法相轉任內相。乃組閣當時希望實現。氏令于前回田中內閣當時。爲內相發揮鐵腕。遂惹一般反感。卒于第五十五議會。內相不信任案遂見通過。不得已乃呈辭職。是時以來。同氏之內相。世間不無嗤之感。前車可鑑。且爲次期總裁試金石。從此內相。當不作前回無謀之人事行政及鐵腕。可期其爲行正道的內務行政。關鈴木內相之人事。松野河原田兩次官。森岡警保局長。大野警視總監等。定必留任。地方長官。亦當無廣範圍異動。惟本省一二局長。或將異動。要之。此際必無露骨人事。當取漸進主義也。

大元帥陛下賜勅語
深嘉將兵功勞

十六日東京電。天皇陛下。深嘉上海活動之陸海軍功勞。十六日午前十時半。召伏見軍令部長宮殿下。眞崎參謀次長於宮中。賜優渥勅語如左。

勅　語

上海方面派遣之陸海軍將兵。協心戮力。以寡敵衆。行動適機宜。皇軍威信。宣揚於中外。朕深嘉其忠烈。

昭和七年三月十六日

趙欣伯氏
辭奉天市長
後任闞朝璽氏

十五日長春電。奉天市長趙欣伯氏。就任新國家立法院長。乃辭市長。後任或爲闞朝璽氏也。

斯美基溪用水問題
繼續協議

花蓮港北埔斯美基溪用水問題。自昨年來。共聽需局立會。關係地主繼續協議。然爲水量不定。各關係地主。自己主張不讓。兩下途參加用水問題之移住番人引水。爰爲問題。理蕃當局對用水引水量不定。因有配布豫算關係。對水路改修工事。準備著手。然該當局。只該溪水量。對關係耕地引水不足者。爲現在取入口不完全。即現在取入口水量。與上流水量。頗形差隔。要因河水流下途中。浸透溪底。而此豫防。若將用水取入口移動于上流。使可解決爭水。該工事費。約要三千圓。此假由關係地主共同負擔。著手改修工事。然此所決法。關係地主承認與否。尚未可知。現正觀望形勢。當局擬于年度更改後。與關係地主。協議調查云。

無警察狀態
邦人婦女退去

十五日滿洲里電。全市無警察狀態。暴動有擴大之兆。內外人一萬二千人。鎖閉門扉。又邦人婦女六十六名。決定退避于哈爾賓也。

金塊暴騰
或突破前高價
內地七十五圓

日英離水。自本月來漲勢甚急。一週間前。已至三十圓臺。金塊價亦日起。臺北市內。買賣尤多。臺北公設質鋪營業資金四十萬圓中。大多數放貸于貴金屬之抵當。該鋪對于內臺金塊貴金屬行情及交易關係。深有經驗。因訪問鋪主事補王奎光氏。據云。內地金塊公定價格。去四日一兩六十七圓。白金百四十五圓。銀塊一兩二十二錢。嗣後金價漸騰。至十一日一兩七十五圓。稱大正九年以來最高價。大正十三年。雖一時起至六十二圓。未幾即漸落。本鋪所按行情每兩七十圓。稻江金銀芳金鋪買收價格。爲金六十九圓五十錢。有藥品關著者六十八圓五十錢。大正七八年。臺灣金價。曾起至七十餘圓。今後或突破前之高價。亦未可知云。

大橋哈市總領事
與謝外交總長懇談
關新國家承認問題

十五日長春電。大橋哈爾賓總領事。十五日午前十一時。與外交部總長謝介石氏會見懇談。午後十時十九分。歸哈爾賓。大橋總領事。對新政府告我政府真意承認問題。交換意見。

內海前市尹
告別敍禮
本日赴任

內海新竹州知事。搭本十七日午前八時三十分臺北驛發列車赴任。引繼事務敍新任之禮後。於同日歸北。決定再往赴任。十六日午後三時。集市職員全部。在樺山小學講堂敍告別辭。對此。有佐々木助役。代表一同。述答辭。而市役所食堂圍。同日午後六時起。在梅屋敷開內海前市尹之送別會。

全島聯吟會
及寄附者

全島聯吟會。其後寄附者。計基隆顏國年氏。金二十圓。臺北市內永樂町林熊徵氏。金二十圓。同新集益主人林等氏。金二十圓。市內大平町大安醫院主人簡祖沛氏。時計二個。而海山郡板橋街林履信氏。亦特寄贈其所發明專賣特許之「東門輪型線卷」三十二組。「線門」八組。「洗米器」四十本等。以爲各題賞品。願林氏發明上記各物。裨益社會不少。若洗米器。蓋以手。萬一夙有疥癬之患。或指甲藏垢之人。從事洗濯時。極礙衛生。況以手承米。雖無漏粒。日積月累。損失不少。且若遇及天氣寒冷之地。手生龜裂。鮮不望而畏縮。因此。本於衛生。經濟。便利。而考案此器。又若東門輪型線卷之發明動機。因各家庭中之刺繡衣巾襪帽。不特行立不便。加之繡線纏丸。末由安置。倘一失墮地。則散亂沾汙。因特考案此器。俾便於捆線。捷於刺繡云。

新政府國都長春
命名爲新京

十六日長春電。新政府國都長春別名。決定命名爲新京。

上海市民損害
市社會局調查

十六日上海電。據上海市社會局調查。上海閘北、吳淞、江灣一帶戰區。中國一般市民損害如左。

破壞半壞家屋	十六萬戶
死亡者	六千八十名
負傷者	二千名
行方不明	一萬四百名

滿洲國多聘官吏
配屬于各院各部

十五日長春電。滿洲國政府。爲期政務圓滿進用。事務進步。多招聘日官吏。配屬于各院各部。以爲事務實際指導云。

黃浦江上流解船四十隻
忽被華兵强制徵發
因松江附近構築陣地
輸送大量材料

十六日上海電。昨日午後。黃浦江上流區域荷役中解船四十隻。忽被中國兵所强制徵發而去。右乃因中國軍于松江附近。堅固構築陣地。欲作持久。識此上流區域碇留中之外國船。多移于中流。中國帆船運輸業者間。起大恐慌云。

老松公卒業式

臺北市老松公學校。本科第二十九回卒業式。定來十九日午後一時半。於同校講堂舉行。本期六學年卒業生男百二十四名。女四十七名。高等科卒業生男二十一名云。

顧維鈞氏辭退
日華交涉首席代表

十六日上海電。顧維鈞氏。辭退汪兆銘。羅文幹諸氏再度懇請之日華交涉中國首席代表之就任。

十九國委員會
改於十六日午後開會

十五日壽府電。日華紛爭所關十九國委員會初會合。本經決定。十六日午前十時半開會。後再變更。茲定十六日午後三時半日本時間十六日午後十一時半開會。

時　評

上海便衣隊。再向我軍發砲。此種若不嚴爲制裁。蓋國府尚對東排日團表。失睹調查員之日。究竟無效。十九國委員會。翻手作雲。覆手爲雨之慣氣。殊難逆料。但正義者團天日。陰霾散。則天日自見耳。

○中橋內相辭任。內閣更迭範圍愈少。可愈免動搖。

○臺灣勅任級之異動。雖少。而後將及於課長級門下。此間之異動。固于歷任臺北市尹中。除武藤氏而外。太田氏出長高雄。田端氏新竹。內海氏。任新竹州知事。好人物將由田端氏之後。任新竹州達。想亦遲速有日歟。

○新平價成爲切下之觀測。其結果釀成金塊物之傾向。內地方面實甚。其在臺灣則專行買收金器。貧家婦女。多有乘機出賣。金塊或當時擅昂。

○至足奇論婦女子使用金器者時。若使用眞珠則大不可。何則金爲島產。且易於流通。若使用眞珠。緩急莫濟。而正代貨流出。況珠之眞僞難辨。易爲奸商所乘。爲大不利也。

大湖郡蕃地
雨害詳報

新竹州大湖郡下一帶蕃地。去十三十四兩日。大雨滂沱。受雨最甚地方。爲象鼻及北坑兩監視區之管內區域。有交通道路。被埋沒者十二處。其延長百二十間。被雨崩潰者四處。延長八間。流失者三處。延長二十三間。橋梁破損者一處。延長五間。坍路堤。被流失者一處。約一間。

新竹高女
證書授與

新竹高女。去十五日上午九時起。對第五回卒業生八十六名。舉卒業式。併對補習科第三回修業生十二名。舉修業式。是日依永木校長。式辭後。授與卒業修業兩證書。後授與各賞品。及對一同告辭。次猪股知事訓示。由來賓總代松橋達生。及保護者總代鈴木兩氏祝辭。卒業生總代龍氏秀爾答辭。式畢。擧開是日之卒業生受賞者。知事賞者一名。校長賞者九名。修業生受校長賞者三名。精勤賞者一名。卒業生八十六名之中。希望入臺北第一女子高等學校。及帝女專門學校。東京女子醫專學校。各一名。合格臺北第一師範演習科者三名。望爲看護婦者五名。赴臺北習打字機者一名。入該校補習科者三十五名。希望就職五名。對助家庭三四名。

嘉市組織繪會
聘講師指導

嘉義市內畫界。自臺展入選以來。畫興勃發。幾年組春萌會。畫畫自勵會。畫畫同好會。畫畫研究會等。熱心砌磋。今番由林玉山氏外數名。再創設南國大和繪研究會。場所置於常久旅店樓上。聘京都代谷拜外氏爲講師。每月研究六回。每三個月。開試作展覽會。已募集會員三十餘名。十三日午前十一時。在宜易樓。開發會式。

臺灣銀行降利
貸付各降一厘
乃落昨年十一月所起者

十六日東京電。臺灣銀行追隨日銀降利。發表左記日步各降一厘。自十八日起改訂實施。

商業手形	日步	二錢以上
移出荷爲替	日步	二錢以上二錢三厘
國債擔保	日步	一錢九厘
有價證券擔保	日步	二錢二厘以上二錢四厘
農業倉庫證券擔保	日步	二錢二厘以上

輸出前貸付（信用狀付）年七分

右乃昨年十一月所起之分降下也。

臺銀降利一厘
爲隨日銀別無他意
吉田臺銀理事談

臺銀降利既發表。同行吉田理事談云。此次之降利。非有他意。不過追從日銀。日銀降利二厘。當行爲一厘。蓋前回日銀起利二厘時。鑑于臺灣特殊事情。只起一厘。今番日銀復舊。而臺銀亦然。此事一爲日銀爲中央銀行。當行爲特殊之臺灣中央銀行。而一面直接與民間一般有營業關係。故終不能與日銀同一步趨。此點各關係者所推期。當能十分諒解。又此次降利。亦非逐退之者。蓋爲要備而必要也。如朝鮮銀行尚未決定。或亦預金利息改正。由銀行當局之立場而言。不能立時施行。要在內地一般銀行現狀。因有種々複雜事情問題也。

大圳烏山頭
山林盜伐
勵行嚴重取締

嘉南大圳烏山頭貯水池地域內。山林盜伐事件。最近有增加傾向。自昨年末。臺南州。嘉南大圳。郡等。考究善策。郡乃與主任以下關係職員及六甲分室。以發動汽船。嚴重取締。協力。檢舉三十五名盜伐者。更於烏山頭以外。五關係警察官吏派出所。臨時保甲會議。說示盜伐禁止。就中二十九名。管理者。交付許可鑑札。仍付與殿耕川小。伐代者。標旗及標札云。

取調竊犯餘罪

嘉義郡新巷庄新巷人張德新。年十四。去九日午後一時半。竊取同所林二香之腕表一箇。價二十圓。被害者以報當道。郡警察課花田、李兩刑事查覺。十三日拘入司法室訊問。遂即承認。據自白於昨年十二月五日。竊同所人吳甲之現金十圓。餘罪取調中云。

取締使用生石炭
追加保甲規約
處一圓至百圓過怠金

北區煤煙防止會。本於保甲役員決議。及他各團體決議。著々宣傳。禁止使用生石炭。同會顧問岩田北署長。會長郭廷俊氏等。因得州與田警務部長之贊同。將不燃用生石炭。追加於保甲規約。爲團體的法規。使保甲民。確守實行。又有保甲規約追加。爲「四十八條之九」。因燃用生石炭。生出煤煙。不但有害衛生。且有失火之虞。是故家長。不得燃用。若有違反。即「十九條」違反之人。處以一圓以上。百圓以下之過怠金。

徹底防止
岩田北署長談

謀保甲規約之追加。若爲完全之保甲規約。有法律的效果。要一、各戶家長之調印。二、州知事之決裁。是故北區煤煙防止會役員總動員。與各保保正等協力。奔走調印之事。至十七日。約得一萬餘戶甲長調印。乃以岩田署長之名。送於臺北州。仰州知事決裁。岩田北署長。守。乃追步歷代署長之此煤煙防止運動。最有效果者。爲一、對管內住民。使徹底此旨。二、對欲代生石炭之主要燃料。交涉與生石炭同價。或以下廉價供給。三、追加團體規約之保甲規約。使有法律的效果。此三項最爲必要。前二項目的既達。唯第三項未完。是故乃於與田警務部長了解之下。各役員協力。使管內家長調印。現在北門管內。燃用生石炭戶數二萬戶之中。既變更燃用散炭其他。達百六十餘戶。至實行期之六月一日。自信必然達所期之目的也。

預金部低利資金
本島融通百萬圓
僅有申請四分之一

大藏省預金部低利資金。融通所關之四選川委員會決議。僅決定百萬圓者。茲據玉置財務局長談云。融通方針。仍由大藏省案。各部乃查定。現于各部局州等審查中。至來月十日。移諸總督府。俟決定各申請融通額。然後轉達于本省。而對本島申請總額四百萬圓。此次有對融通申請。府財務局。再爲查定。如前年之四百萬圓申請。而終削減爲百萬圓。當初約至七八百萬圓。然照大藏省融通方針。乃查定如前。茲據玉手金融課長談云。因預金部內情。本年因引受藏時公債。致資金難。前年嘉南大圳。以其他水利組合之舊債轉借。另有三百萬圓關係。而本年僅爲勿借。亦所不得已也。又此次融資方針。中央資金事情。今鑑于川舊債轉借利用。對從來之利與例年有異。許只限爲新規事業資金。亦屬不得已。唯長付方針。則減爲半額之百萬圓。尚難分撥。故照此方針而查定。向來二百萬圓。然此爲中央方針。不許高利債轉借。故其融資于實際分配。視例年當不大變異云。

上海日華紡績會社
派原料係員到臺灣
調查宜蘭苧麻產地

日華紡績會社。前般上海事變。不得已。將上海工場閉鎖。變更從來營業方針。注力于臺北大安本社工場。日前派原料係員。到宜蘭調查苧麻產地。頗得宜蘭。年年得刈四回。較米作頗有利。然日華紡績之買收。皆介問屋或肥料供給者手。爲是栽培者。得利甚薄。故皆不肯栽培。且昭和製麻會社。獎勵栽培。致三郡下。目下不過二百甲。此後日華紡績。若改買收方針。蘭陽地方民見利。即便栽培。一面昭和製麻會社。非常警戒日華紡績之方針如何。頗惹一般注目云。

少年怙惡不悛

石門圍。年十四。市內西門町人。幼失庭訓。素受惡環境包圍。流而爲盜。或竊陳列之商品。或乘人之隙。淘摸懷中金。已非一次。雖屢經逮捕。而當局因其未達法定年齡。竊於處置。而爲釋放。豈竟食髓知味。怙惡不悛。去十二日。又與其同類吳文欽。年十五。於西市場偷取人家錢包。爲千野、吳兩刑事所撿見。遂被捕往。

大竊盜團
二名被捕
一名聞風逃去

基隆市堀川町一八二番地。住所不定。前科一犯吳榮波。年十九。及瀧川町一二番地李析淸。年十七。外一名。去四日午後四時。共謀破壞日新町三丁目六番地玉福商會之倉庫。竊去蓬萊糖九袋。麥酒一打。以自轉車後施車。搬去賣出。外合最近向市內各處商店行竊。金額計二千餘圓。至此次爲基隆署近江李兩刑事捕去。外一名聞風逃去云。

追捉自轉車賊

新竹電燈會社員鄭崇禮。昨二十二日。乘標手號自轉車。赴南門訪友。暫放於友人宅前。被人竊去。至數日前。有乘該車過大和自轉車店。被店員簡清泉看見。報知崇禮。警署刑事陳日春氏。發時開始搜查。至十一日。過於北門。陳刑事。亦乘自轉車。急追至於北門外水田捕住。現取調中。

南　投

春陰釀雨

入春以來。時陰時晴。然雨量極少。元月雖曾一次降雨稍多。因冬季久旱。五穀未得全部下種。月初來陰々淡々互數日。至十一日夜。始霏々下。至十二日又滂沱而降。將近一週尚未放晴。雨量雖足。然每日降雨。未下種者。苦於作業。既下種者。又難以除草。天公不盡作美云。

橋梁流失

常年在春季。雖有大雨。未若今年之早。者番降雨。溪流驟漲。橋梁流失者。比々皆是。軍功寮。內轆其他各方面。一時交通杜絕。中南線濁水溪各自動車。亦中止運轉。

新　營

視察養蠶

農業視察渡臺中之原田農林省技師。由督府稻葉蠶業主任前導。十四日下午一時半。到新營郡役所。聽取養蠶合主任陳生仙氏及郡野津技手。說明後。視察桑園。同二時半。乘自動車往烏山頭嘉南大圳。同夜投宿臺南。翌日欲到高雄州下農業地視察。後轉入臺東花蓮港方面蕃地。按二十五日出帆之便輪。歸還內地。

降雨俄冷

臺南州新營郡下。月十二日早豪雨。至今閱三日間。已降下三百耗。目下尚降中。天氣陰寒。十四日猶甚。農作物幸似無損害云。

岡　山

吏員講習

岡山郡主開街庄吏員講習會。去十四日午前九時半起。開於岡山公會堂。期間自是日起。至十九日六日間。科目時間講師如左。行政法。四時間。豐澤郡守。街庄制。二十時間。高橋郡屬。會計實務。五時間。若林郡屬。其他科外講話一時間。川野庶務課長。

畜產講話

岡山郡主催畜產講話會。定開於左記日程。講師聘宗村高雄州技手外一名。講題爲肉豚販賣斡旋所關。開當日各庄。擬召集庄內各該營業者出席聽取。三月十五日。彌陀庄岡山庄。同十六日。湖內庄路竹庄。同十七日。燕巢庄楠梓庄。同十八日左營庄。

庭球易期

岡山郡體育會主催各庄對抗庭球大會。本擬十三日開之。是日降雨。不能舉行。乃變更來二十日（日曜日）午前八時起。開於岡山公學校球庭。

[illegible]談

蜀中古代塑像

雕塑一道。在藝術中。佔重要地位。歐西各國。大博物院中。皆有古代雕塑品之陳列。而文化發達較早。如希臘埃及等國。過雕塑品之發現。必爭相羅致。視爲奇貨。不知我國前代。亦有大雕塑家。所作之品。精絕神妙。惜歷來少人注意。淪湮埋沒。迄今可見者。惟崑山合菜等所存幾件而已。此外宋元雕塑。已不多見。近於蜀中閬州山絕頂。發現論附近。有訪古團古寺。寺內有千手觀音。觀音像已殘破殆盡。惟旁一侍女。形尚完整。其態度宛轉多致。而衣服裝飾。均爲唐制。乃妥爲護致。敦邀考古家詳爲品評。斷爲唐代楊惠之之作品。彌覺可貴。蓋楊爲唐人。開元時以善畫著。嗣以名不出吳道子下。遂棄畫專攻雕塑。乃舉重一時。稱爲塑聖手。今此塑形式神態。均與崑山所存相髣髴。故斷爲楊作無疑。一千二百餘年。唯一古物。忽爾發現。誠吾國美術界一段佳話也。

歡宴各種白蟻

最近巴奈馬運河區之島嶼上。舉行一次歡宴白蟻之筵席。席中鋪置小木器甚多。標木棒數百根。上染各種不同之白蟻食品及之物。然後搜集三十種白蟻。使其入席大嚼。各科學家仿觀其爬行動靜。以便觀測消滅此蟲方法。蓋因美國農業部昆蟲家。新德博士云。美國每年被白蟻蛀損之木塊。損失達四千五百萬金元云。

詩　壇

北投春興　高黎淵

泉一角水拖藍。紗帽峰頭綠正酣。薄醉海紅旋外望。杏花春雨似江南。

送猪山國卷先生歸國

鷺洲詩卷在南藏。二月鶯花恨送行。白首青山歸臥好。庭無請夢到簪纓。

讀家坤社兄惆悵詩不禁技癢　嘯霞　楊仲佐

春日氣融和。何來萬羊舞。倏見習習風。化爲凄凄雨。一雨忽經旬。天日無由覩。澇漬欲傾墻。苦恨將入戶。所望蔬菜滋。氣候秋當腐。家口既無依。租稅將何估。生民亦何辜。遭此霖雨苦。吾欲問媧皇。補天幾時補。

意到筆隨。結句心時事。不同吟風詠月。　潤菴漫評

英美滙水　十六日　三磅六三仙

銀塊行情　十六日

倫敦現物	一八片四分一
同先物	一八片八分三
紐育現物	二九仙九五
同先物	三二仙一〇
大連現物	七五圓七〇
同先物	七五圓九〇

對外滙水　十六日臺銀調查

倫敦電信賣	一志八片十二分一
紐育同	三二仙四分一
孟買同	一一留比二分一
新嘉坡同	一三七四二分一
爪哇同	八二四
馬尼剌同	一五八四分三
上海（參考）	八九兩
漢口（參考）	七九兩
福州同	八三四二分一
廈門同	八三四四分一
汕頭同	八三四四分一
香港同	八三四二分一
廣東同	八三四二分一

漢文臺日案內

學生服・カバン・島屋　太平町二丁目